

2025年度
ものづくり
ひとづくり
高度化研修
総合ガイド

追加、変更一覧

2025年度研修ガイドに追加、日程変更がありました。

2025/1/14

	研修コード	研修名	開催日・締切日・その他変更情報	詳細
日程変更	D04	製造現場の問題解決力向上	開催日 2025年8月18日（月）から 開催日 2025年8月19日（火）へ	詳細はHPをご覧ください
日程変更	D09	製造部門の若手社員研修	開催日 2025年6月16日（月）から 開催日 2025年6月17日（火）へ	詳細はHPをご覧ください
日程変更	E10	工程内品質の作り込み	開催日 2025年11月17日（月）から 開催日 2025年11月18日（火）へ	詳細はHPをご覧ください
研修形態変更	K01	ゼロから学ぶAI入門	オンライン研修 →集合研修	詳細はHPをご覧ください
日程変更	K03	業務プロセス自動化（RPA）入門 ー無償アプリMicrosoftPowerAutomate活用ー	開催日 2026年2月9日（月）から 開催日 2026年2月9日（月）10（火）へ	詳細はHPをご覧ください
追加	K20	Power Apps 入門 ー日々業務をアプリ化し効率化ー	開催日 10月2日（木） 申込締切 9月9日（火）	詳細はHPをご覧ください
追加	K21	Power BI Desktop 入門 ーデータ整備・視覚化・探索機能でデータ分析を効率化ー	開催日 2026年2月26日（木）27（金） 申込締切 2月3日（火）	詳細はHPをご覧ください

	ページ
● カスタマイズ/講師派遣型研修のおすすめ -----	3
● 2025年度 分野別研修コース一覧 -----	4
● 研修コース内容紹介	
A イノベーション・経営戦略・技術戦略	12
B グローバルビジネス	13
C 開発技術	14
D 生産技術・管理	27
E 品質管理	32
F 原価管理	37
G コンプライアンス	38
H 管理者教育	39
I ビジネススキル	42
J 組織開発	47
K デジタルトランスフォーメーション (DX)	48
● 広島テクノプラザ研修講師一覧 -----	56
● 研修事業の使命・運営方針・研修による支援の体系 -----	62
● 広島テクノプラザ研修会場のご案内・宿泊ガイド -----	63
● 受講申込案内 <一般研修 (集合/オンライン受講)> -----	64
● 受講申込案内 <eラーニング講座> -----	65
● その他サービス_測定分析機器のご紹介 -----	66

●カスタマイズ／講師派遣型研修のおすすめ

■ねらい

- ・個別企業独自のニーズに対応した最適な研修にできる
- ・社内の人材育成プロセスに直接リンクできる
- ・他社社員を気にすることなく深い議論ができる
- ・管理職層のOJT負担を軽減できる
- ・多忙化するプレーイングマネージャーに対応
- ・講師をお客様企業に出張させることで受講者の利便性が上がる

オンライン研修（リモート）
での実施が可能な講座もあります。
ご相談ください。
※Microsoft Teamsを使用



■講座例（ご検討用） 既存の講座だけでなく、お客様企業からのご要望を基に新設講座をご提案します。

- 【機械製図コース】入門（第三角法を学ぶ）／初級（JISを学ぶ）／中級（図面が描ける）
- 【機械工学コース】金属＆非金属材料学／材料力学／機械要素学／機械加工学
- 【電子回路基礎コース】電子回路素子／増幅回路／発振回路／変調・復調回路／パルス回路／電源回路
- 【技術者のためのプレゼンテーション構成力】聴き手を動かすプレゼンテーション など

■お申込プロセス

ご相談・お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。

1.お問い合わせ



ホームページお問い合わせフォーム
またはお電話（☎082-420-0500）
にてお問い合わせください。
研修担当者がご要望をお伺いします。

2.研修プログラムご提案



ご要望に合わせた研修プログラム、
見積書をお示しします。（無料）

3.ご検討・発注



研修日程は発注前または発注後
いずれでも可能です。
内容決定後、講師と調整します。

4.実施詳細について 事前打ち合わせ



研修プログラムの最終調整をします。

5.研修実施



講師をご指定の会場に派遣し、研修を
実施します。内容によっては、実施
会場と講師をオンラインで繋いでの
研修も可能です。

6.フォローアップ



研修効果を検証し今後の育成策に反映
頂くため、受講者様および受講者様の
上司の評価をお客様企業にフィード
バックします。

■実績（2023～2024年度）

- マツダ(株) 様
技術者倫理／自動車開発経験に関する教育／技術者のための実用文書の書き方／幾何公差設計法
- (株)コベルコ科研 様
自動車工学（概論・軽量化・電動車・振動騒音）／データサイエンス入門／Excel2021応用編／ExcelマクロVBA編
聴き手を動かすプレゼンテーション／データ活用の品質向上と効率化／業務プロセス自動化（RPA）入門／
Excel2021PowerQueryによる自動化
- 西日本レジコート(株) 様
労務管理研修／リーダーシップとチームワーク／製造業における問題解決／ビジネスマナー／Excel・Word実務活用
- 東友会協同組合 様
作業標準書策定方法と生産性、品質向上での活用方法
- ピコシステム(株) 様
ビジネスコーチング／リーダーシップ育成講座／クリティカルシンキング／7つの習慣®体験研修
- ポリテクセンター島根 様、ポリテクセンター岡山 様
生産性向上支援訓練
- 中国精螺(株) 様
ハラスメント研修
- 三建産業(株) 様
品質管理基礎／品質管理初級／品質管理中級

● 2025年度 分野別研修コース一覧

※日程・講師は現時点でのご案内です。都合により日程・講師が変更となる場合がありますのでご了承下さい。

A イノベーション・経営戦略・技術戦略

研修コード		イノベーション・経営戦略・技術戦略 コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
A01		プロジェクト・リーダー養成講座	オンライン	山田 洋史	31,130円	2025/7/8(火)~9(水)	2日	各自PC
A02		革新的技術・商品・サービス実現のためのデザイン思考（基礎編）	集合	佛岡 哲朗	20,130円	2025/9/12(金)	1日	HTP
A03		新規事業の始め方ワークショップで楽しく学べるー	集合	高木 健次	20,130円	2025/11/28(金)	1日	HTP
A04	New!	売上向上に役立つ顧客分析手法ーAI活用によるデータマイニング実践ー	オンライン	高木 健次	20,130円	2025/9/30(火)	1日	各自PC

B グローバルビジネス

研修コード		グローバルビジネス コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
B01		ビジネス・テクニカル英文ライティングー生成AIも活用ー	集合	中西 邦治	35,530円	2025/12/10(水)~11(木)	2日	HTP

C 開発技術

研修コード		開発技術 コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
C01-1	リスクリング	電気・電子回路 超入門（上期）－受講前の準備－	オンライン	広沢 学	2,500円	2025/6/15(日)～7/31(木)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C01-2	リスクリング	電気・電子回路 超入門（下期）－受講前の準備－	オンライン	広沢 学	2,500円	2025/11/15(土)～12/31(水)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C02	リスクリング	電気・電子回路入門（1） －電流と電圧、キルヒホッフの法則、直流回路、電磁誘導、開回路他－	オンライン	広沢 学	20,130円	2025/10/15(水)	1日	各自PC
C03	リスクリング	電気・電子回路入門（2） －交流の基礎、交流回路とその応用、ノイズとその対策－	オンライン	広沢 学	20,130円	2025/12/15(月)	1日	各自PC
C04	リスクリング	電子回路設計のための基礎力養成講座（1） －ダイオードの種類とトランジスタの設計と周辺回路－	オンライン	広沢 学	20,130円	2025/6/18(水)	1日	各自PC
C05	リスクリング	電子回路設計のための基礎力養成講座（2） －FET、フィルタ回路、OPアンプ、積分回路－	オンライン	広沢 学	20,130円	2025/7/16(水)	1日	各自PC
C06	リスクリング	電子回路設計のための基礎力養成講座（3） －デジタル回路、マイコン等大規模な論理回路他－	オンライン	広沢 学	20,130円	2025/8/27(水)	1日	各自PC
C07	リスクリング	電子回路設計のための基礎力養成講座（4） －AD変換、デジタル無線通信、電源回路等－	オンライン	広沢 学	20,130円	2025/9/17(水)	1日	各自PC
C08	リスクリング	<入門編>モーター・アクチュエーター 駆動制御回路の基礎（実習付き）	集合	白石 秀樹	20,130円	2025/10/30(木)	1日	HTP
C09	リスクリング	<実回路編>モーター・アクチュエーター 駆動制御回路の基礎（実習付き）	集合	白石 秀樹	20,130円	2025/12/9(火)	1日	HTP
C10-1	リスクリング	入門：楽しくわかりやすいインターフェースを学ぶ（上期） －ディスプレイ・メータ・操作スイッチのレイアウト・設計の理論－	オンライン	井上 勝雄	2,500円	2025/6/15(日)～7/31(木)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C10-2	リスクリング	入門：楽しくわかりやすいインターフェースを学ぶ（下期） －ディスプレイ・メータ・操作スイッチのレイアウト・設計の理論－	オンライン	井上 勝雄	2,500円	2025/11/15(土)～12/31(水)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C11-1	リスクリング	電子制御システムの機能安全 超入門（上期）－受講前の準備－	オンライン	広沢 学	2,500円	2025/6/15(日)～7/31(木)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C11-2	リスクリング	電子制御システムの機能安全 超入門（下期）－受講前の準備－	オンライン	広沢 学	2,500円	2025/11/15(土)～12/31(水)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C12	リスクリング	電子制御システムの機能安全入門 －機能不全を未然防止するための安全分析演習付き－	オンライン	広沢 学	31,130円	2026/2/3(火)～4(水)	2日	各自PC
C13-1		はじめて学ぶEMC試験 入門（上期）－①イミュニティ編－	オンライン	㈱広島テクノプラザ 技術員	2,000円	2025/6/15(日)～7/31(木)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C13-2		はじめて学ぶEMC試験 入門（下期）－①イミュニティ編－	オンライン	㈱広島テクノプラザ 技術員	2,000円	2025/11/15(土)～12/31(水)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C14-1		はじめて学ぶEMC試験 入門（上期）－②エミッション編－	オンライン	㈱広島テクノプラザ 技術員	2,000円	2025/6/15(日)～7/31(木)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C14-2		はじめて学ぶEMC試験 入門（下期）－②エミッション編－	オンライン	㈱広島テクノプラザ 技術員	2,000円	2025/11/15(土)～12/31(水)	視聴可能期間 1.5カ月	動画の視聴が可能な端末
C15		「自動車用電気電子部品のEMC試験法に関するガイダンス」 の解説	オンライン	手島 由裕	20,130円	2025/11/26(水)	1日	各自PC

C 開発技術

研修 コード	開発技術 コース	研修形態		講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
C16-1	機械製図－入門前の準備－（上期）		オンライン	中塚 博	2,000円	2025/6/15(日)～7/31(木)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
C16-2	機械製図－入門前の準備－（下期）		オンライン	中塚 博	2,000円	2025/11/15(土)～12/31(水)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
C17	<入門>機械製図（第三角法を学ぶ）	集合		中塚 博	42,130円	2025/7/23(水)～25(金)	3日	HTP
C18	<初級>機械製図（JISを学ぶ）	集合		中塚 博	31,130円	2025/8/25(月)～26(火)	2日	HTP
C19	<中級>機械製図（図面が描ける）	集合		中塚 博	31,130円	2025/9/18(木)～19(金)	2日	HTP
C20	CADエンジニアのための図学	集合		中塚 博	20,130円	2025/5/30(金)	1日	HTP
C21	幾何公差設計法（GD&T） －国際的に通用する設計図面とするために－	集合		喜多 秀紀	42,130円	2025/9/3(水)～5(金)	3日	HTP
C22	VE基礎講座 －利益確保に向けた製品改善－	集合		横手 靖之	31,130円	2025/10/9(木)～10(金)	2日	HTP
C23	はじめての材料力学 －機械・構造物の強度設計の基礎－	集合		深草 吉雄	31,130円	2025/7/7(月)～8(火)	2日	HTP
C24	疲労強度と疲労設計 －機械・構造物の健全性・安全性を確保するために必須の技術－	集合		菅田 淳	31,130円	2026/2/25(水)～26(木)	2日	HTP
C25	溶接・接合の基礎－溶接法の特徴と継手性能の基礎知識－	集合		小野 守章	20,130円	2026/3/2(月)	1日	HTP
C26	騒音・振動計測技術の基礎		オンライン	石川 正臣	31,130円	2025/9/25(木)～26(金)	2日	各自PC
C27	自動車の振動・騒音	集合		杉原 毅	20,130円	2025/10/21(火)	1日	HTP
C28	リスキリング プラスチック材料/工法の基礎と実務	集合		谷澤 浩樹	20,130円	2026/2/27(金)	1日	HTP
C29	3時間で学ぶ開発手法（QFD・TRIZ・品質工学・実験計画法 ・MBD）の概要		オンライン	山田 洋史	13,860円	2025/6/10(火)	3時間	各自PC
C30	問題・課題解決のためのアイデア発想法 －生成AI、TRIZ発明原理を活用－		オンライン	山田 洋史	20,130円	2025/9/9(火)	1日	各自PC
C31	技術者倫理－小さな勇氣－		オンライン	内田 和博	20,130円	2025/12/19(金)	1日	各自PC
C32	実験計画法入門－2つの因子の相乗効果に分かる－		オンライン	山田 洋史	20,130円	2026/1/14(水)	1日	各自PC
C33	New! 電子回路シュミレータ LTspiceの使い方 －基本操作編 応用演習編－	集合		原田 司	22,330円	2025/5/15(木)	1日	HTP

D 生産技術・管理

研修 コード		生産技術・管理 コース	研修形態		講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
			集合						
D01		生産現場のムダ取りー標準作業の設計と職場の課題解決ー ※インターバル研修	集合		泉 旦茂	61,930円	2025/5/28(水)、5/29(木)、 7/31(木)、9/29(月)	1日× 4回	HTP
D02		5Sによるムダ取り改善	集合		仲田 文猛	20,130円	2025/7/22(火)	1日	HTP
D03		動画による動作分析でムダ削減 ースマートフォン、Excelで誰でも簡単にできる作業改善ー ※インターバル研修	集合		佐々木 尚樹	35,530円	2026/2/5(木) 2026/3/5(木)	1日× 2回	HTP
D04		製造現場の問題解決力向上ー5ゲン主義となぜなぜ分析 FTAー	集合		仲田 文猛	20,130円	2025/8/18(月)	1日	HTP
D05	New !	作業標準書（標準作業表、作業編成表、工程別能力表）の 作成方法と効果的活用	集合		久保 勝実	20,130円	2025/5/26(月)	1日	HTP
D06		生産計画策定改善による生産性向上	集合		仲田 文猛	20,130円	2026/1/20(火)	1日	HTP
D07		ヒューマンエラーの原因追究・再発防止・未然防止	集合		喜多 秀紀	20,130円	2026/3/10(火)	1日	HTP
D08		製造現場担当者の実践力向上	集合		仲田 文猛	20,130円	2025/12/5(金)	1日	HTP
D09		製造部門の若手社員研修ー主体的に行動するー	集合		仲田 文猛	20,130円	2025/6/16(月)	1日	HTP
D10		監督者の役割と業務の基本 ー監督者（係長・職長・班長・リーダー）として身につけた い業務遂行能力ー	集合		石原 健一/ 三吉 晃彦	20,130円	2026/1/16(金)	1日	HTP
D11		効果的なOJTを実施するための指導法	集合		仲田 文猛	20,130円	2025/7/4(金)	1日	HTP
D12	New !	職場能力の体系化と人材育成の進め方	集合		久保 勝実	20,130円	2025/8/1(金)	1日	HTP
D13	New !	生産計画と工程管理	集合		久保 勝実	20,130円	2025/6/3(火)	1日	福山会場
D14	New !	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	集合		久保 勝実	20,130円	2025/6/30(月)	1日	HTP
D15	リスケリング	自動機械制御に必要なシーケンス制御基礎	集合		宇山 晃生	48,730円	2025/8/20(水)~22(金)	3日	HTP

E 品質管理

研修 コード	品質管理 コース	研修形態		講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
		集合	オンライン					
E01	品質管理入門ー品質の本質を理解し管理手法を習得ー	集合		小林 利隆	20,130円	2025/11/20(木)	1日	HTP
E02	QC的問題解決の基礎 ーものの見方・考え方、プロセス、七つの道具の活用ー	集合		渡辺 敏正	48,730円	2025/6/24(火)~26(木)	3日	HTP
E03	QC的問題解決の統計解析ーバラツキ予測、対策効果予測・ 判断、信頼性・寿命予測ー	集合		渡辺 敏正	48,730円	2025/11/4(火)~6(木)	3日	HTP
E04	FMEA/FTA ー新技術を織り込んだ商品で市場クレームを起こさない為にー	集合		喜多 秀紀	42,130円	2025/11/5(水)~7(金)	3日	HTP
E05	設計品質の作り込み方法 ーフロントローディング(手戻りゼロ)の実現ー	集合		喜多 秀紀	20,130円	2025/10/1(水)	1日	HTP
E06	デザイン・レビュー(DR) ー真に効果のある全社的DRシステムー	集合		喜多 秀紀	42,130円	2025/8/6(水)~8(金)	3日	HTP
E07	実践実験計画法(タグチ式)ーロバスト性のある商品とするー	集合		喜多 秀紀	42,130円	2025/12/1(月)~3(水)	3日	HTP
E08	品質工学入門ーExcelツール付ー		オンライン	山田 洋史	20,130円	2026/2/10(月)	1日	各自PC
E09	実践品質工学(タグチメソッド) ー実験計画法を究極まで進化させて顧客クレーム・製造不具合をゼロにし設計開発・量産準備の期間短縮・工数削減を実現ー	集合		喜多 秀紀	42,130円	2026/1/28(水)~30(金)	3日	HTP
E10	工程内での品質作り込み	集合		仲田 文猛	20,130円	2025/11/17(月)	1日	HTP
E11	慢性不良の顕在化と改善シナリオ	集合		川口 恭則	20,130円	2025/10/8(水)	1日	HTP
E12	自動車用電子部品の不具合未然防止 ー共通する物理メカニズムを学ぶー	集合	オンライン	平松 繁	22,330円	2026/3/9(月)	1日	集:HTP オ:各自PC
E13	品質機能展開(QFD) ー品質表で顧客価値や機能の目標、課題を明らかにするー		オンライン	山田 洋史	31,130円	2025/8/4(月)~5(火)	2日	各自PC

F 原価管理

研修コード	原価管理 コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
F01	原価企画入門 ー原価企画を理解して効果的なコスト管理を展開するー	集合	山本 秀樹	22,330円	2025/7/17(木)	1日	HTP
F02	原価管理とコストダウン	集合	仲田 文猛	20,130円	2025/8/29(金)	1日	HTP
F03	新しいコスト開発 ー利益の根源であるコスト開発をマスターしようー	集合	山本 秀樹	22,330円	2025/12/8(月)	1日	HTP

G コンプライアンス

研修コード	コンプライアンス コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
G01	ハラスメント防止と職場の心理的安全性向上研修 ー職場の生産性・定着率アップー (3時間講座)	集合	倉重 朗子/ 金井 啓佑	13,860円	2026/2/13(金)	3時間	HTP

H 管理者教育

研修コード	管理者教育 コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
H01	製造部門の部課長研修 ー生産性向上するリーダーになるー	集合	仲田 文猛	20,130円	2025/6/13(金)	1日	HTP
H02	リーダーのための意思決定演習 ーロジカルシンキング・クリティカルシンキング・メタ認知が身に付くロールプレイング研修ー	集合	堀 智博	31,130円	2025/10/16(木)~17(金)	2日	HTP
H03	管理者のための仕事の進め方 ー楽しく成果をあげる仕事の極意ー	集合	徳島 孝成	20,130円	2026/1/27(火)	1日	HTP
H04	リーダーシップとチームワークのハーモニー	集合	仲田 文猛	20,130円	2026/2/20(金)	1日	HTP
H05	7つの習慣® 体験学習 ー当事者意識を向上させる3つの要素とはー	オンライン	松村 聖也	20,130円	2025/10/14(火)	1日	各自PC
H06	New! 職場のリーダーに求められる統率力	集合	久保 勝美	20,130円	2026/1/15(木)	1日	広島会場
H07	New! 管理者のリーダーシップマネジメント力の向上	集合	久保 勝美	20,130円	2025/5/13(火)	1日	HTP

I ビジネススキル

研修コード	ビジネススキル コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
I01	チームカアップするコミュニケーションスキル ー相手との新しい関係を育てるー	集合	山内 則子	20,130円	2026/1/26(月)	1日	HTP
I02	コミュニケーション能力開発 ーディベートによるロジカル・シンキング習得を目的とした 演習中心の集中コースー	集合	魚谷 滋己	48,730円	2025/8/5(火)~7(木)	3日	HTP
I03	ロジカル・シンキングー身につく演習を多用ー	集合	岡野 大	31,130円	2025/10/28(火)~29(水)	2日	HTP
I04	クリティカル・シンキング ー情報洪水時代に確かな判断力で成果を出す方法ー	集合	平見 尚隆	20,130円	2025/9/2(火)	1日	HTP
I05-1	システム・シンキング ー相互に影響する複雑な問題の解決・意思決定ー	オンライン	新田 茂樹	20,130円	2025/4/24(木)	1日	各自PC
I05-2	システム・シンキング ー相互に影響する複雑な問題の解決・意思決定ー	集合	新田 茂樹	20,130円	2026/1/9(金)	1日	広島会場
I06	技術者飛躍のための問題発見・問題解決の勘どころ	集合	吉田 利兵衛	31,130円	2025/7/10(木)~11(金)	2日	HTP
I07	技術者のための実用文書の書き方ー生成AIも活用ー	集合	永尾 和子	22,330円	2026/2/19(木)	1日	HTP
I08	昇進・昇格論文の書き方ー業務取組から面接対応までー	集合	新田 茂樹	22,330円	2026/1/19(月)	1日	HTP
I09	聴き手を動かすプレゼンテーション ー技術者のための資料制作・発表の戦略・戦術・実践ー	集合 オンライン	土山 ゆかり	22,330円	2025/9/5(金)	1日	集：HTP オ：各自PC
I10-1	50代で差が出る退職後のキャリアとマネープラン ー準備編ー (上期)		オンライン 高橋 佳良子	2,000円	2025/6/15(日)~7/31(木)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
I10-2	50代で差が出る退職後のキャリアとマネープラン ー準備編ー (下期)		オンライン 高橋 佳良子	2,000円	2025/11/15(土)~12/31(水)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
I11	キャリア・マネジメント ー社員成長へのモチベーションとエンゲージメント向上ー	集合	原口 恭彦	20,130円	2026/3/6(金)	1日	HTP

J 組織開発

研修コード	組織開発 コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
J01	成果につながるコーチング	集合	山内 則子	20,130円	2025/12/16(火)	1日	HTP
J02	人材育成のためのコーチング技法	集合	山本 紀道	20,130円	2025/7/15(火)	1日	HTP
J03	ファシリテーター養成講座ー成果が出る小集団活動のため にー	集合	中川 政司	20,130円	2025/11/19(水)	1日	HTP

K デジタルトランスフォーメーション (DX)

研修コード		デジタルトランスフォーメーション コース	研修形態	講師	受講料 (税込)	開催日	日数	会場
K01	リスケリング	ゼロから学ぶAI入門	オンライン	山田 洋史	20,130円	2026/3/11(水)	1日	各自PC
K02	リスケリング	3時間で学ぶPythonプログラミングの概要	オンライン	山田 洋史	13,860円	2025/6/20(金)	3時間	各自PC
K03	リスケリング	業務プロセス自動化 (RPA) 入門 ー無償アプリMicrosoftPowerAutomate活用ー	集合	土山 ゆかり	22,330円	2026/2/9(月)	1日	HTP
K04	リスケリング	データ活用の品質向上と効率化 ーExcel/PowerQueryによるデータクレンジング技術と可視化技術ー	集合 オンライン	土山 ゆかり	22,330円	2025/5/22 (木)	1日	集：HTP 才：各自PC
K05-1		統計の基礎ー平均値の考え方ー		井上 勝雄	2,500円	2025/6/15(日)~7/31(木)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
K05-2		統計の基礎ー平均値の考え方ー		井上 勝雄	2,500円	2025/11/15(土)~12/31(水)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
K06-1		統計の基礎2ー正規分布と区間推定ー		井上 勝雄	2,500円	2025/6/15(日)~7/31(木)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
K06-2		統計の基礎2ー正規分布と区間推定ー		井上 勝雄	2,500円	2025/11/15(土)~12/31(水)	視聴可能 期間 1.5カ月	動画の視聴が 可能な端末
K07	リスケリング	<入門編>データ・サイエンス ーExcelを用いたビジネス、研究・開発、品質管理のための 基礎統計学ー	集合 オンライン	新田 茂樹	22,330円	2025/10/24(金)	1日	集：HTP 才：各自PC
K08	リスケリング	<初級編>データ・サイエンス ーExcelによるデータの傾向分析から最適解の探索までー	集合	大内 友子	22,330円	2025/9/24(水)	1日	HTP
K09		3時間で学ぶデータ分析 ー目的別に分析方法を学ぶー	オンライン	山田 洋史	13,860円	2025/6/27(金)	3時間	各自PC
K10	リスケリング	データ分析 (1) (回帰分析実践) ー単回帰分析・重回帰分析・数量化 I 類/ExcelとR活用ー	オンライン	山田 洋史	31,130円	2025/10/22(水)~23(木)	2日	各自PC
K11	リスケリング	データ分析 (2) (分類実践) ー判別分析・SVM・決定木・ロジスティック回帰分析/Excel とR活用ー	オンライン	山田 洋史	31,130円	2025/11/20(木)~21(金)	2日	各自PC
K12	リスケリング	データ分析 (3) (探索的解析実践) ー主成分分析・因子分析・クラスター分析/ExcelとR活用ー	オンライン	山田 洋史	20,130円	2025/12/17(水)	1日	各自PC
K13		Excel2021実務活用 (1) 基礎編 ーいち (入門) からしっかり学ぶー	集合	平田 栄志	35,530円	2025/12/22(月)~23(火)	2日	HTP
K14-1		Excel2021実務活用 (2) 応用編 ー便利な関数・機能を使いこなすー ※インターバル研修	集合 オンライン	土山 ゆかり	48,730円	2025/6/5・12・19(木)	1日 ×3回	集：HTP 才：各自PC
K14-2		Excel2021実務活用 (2) 応用編 ー便利な関数・機能を使いこなすー ※インターバル研修	集合 オンライン	土山 ゆかり	48,730円	2025/12/4・11・18(木)	1日 ×3回	集：HTP 才：各自PC
K15-1		Excel2021実務活用 (3) マクロVBA編 ー業務の自動化！生成AIで開発作業も効率化ー	集合 オンライン	土山 ゆかり	48,730円	2025/8/25(月)~27(水)	3日	集：HTP 才：各自PC
K15-2		Excel2021実務活用 (3) マクロVBA編 ー業務の自動化！生成AIで開発作業も効率化ー	集合 オンライン	土山 ゆかり	48,730円	2026/2/16(月)~18(水)	3日	集：HTP 才：各自PC
K16		Excel2021実務活用 (4) PowerQuery による自動化 ー複数ファイルからのデータ取込・分析データ前処理ー	集合 オンライン	土山 ゆかり	35,530円	2026/3/3(火) ~4(水)	2日	集：HTP 才：各自PC
K17		Access2021データベース (1) 入門編 ーデータを一元管理して定型作業を効率化ー	集合 オンライン	土山 ゆかり	48,730円	2025/9/10(水)~12(金)	3日	集：HTP 才：各自PC
K18		Access2021データベース (2) 応用編 ー便利な機能を駆使して業務の質と効率を改善ー ※インターバル研修	集合 オンライン	土山 ゆかり	48,730円	2025/11/13・20・27(火)	1日 ×3回	集：HTP 才：各自PC
K19	New !	業務プロセス自動化 (RPA) 実務活用 ーMicrosoft PowerAutomate Desktop 活用ー	集合	大内 友子	35,530円	2026/3/12(木)~13(金)	2日	HTP

A01 プロジェクト・リーダー養成講座

オンライン研修

開催日 2025年7月8日(火)～9日(水)

申込締切 2025年6月17日(火)

2日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←————→	

ねらい

プロジェクトマネジメントのガイドとしてPMBOK®(R) (プロジェクトマネジメント知識体系ガイド) があります。基本知識としてこのガイドを理解し、それをベースにしてプロジェクト遂行上の問題解決をはかることで効率的に実践力をつけることができます。本研修では特に重要な計画策定について模擬演習を通して重要なポイントを理解し、さらに実際の業務についてExcelベースの計画書を策定して実務に活用できるようにして頂きます。

対 象 ・プロジェクトマネジメントの概要を把握したい方
・プロジェクトリーダーを目指している方

講 師 山田 洋史

受講料 31,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 各自PCで受講

プログラム (9:30～16:30)

1日目	2日目
1. プロジェクトとプロジェクトマネジメント	4. 計画策定プロセス 模擬演習 (後半)
2. PMBOKの概要	5. 計画管理
3. 計画プロセス模擬演習 (前半)	6. スケジュールツール (Excelベース) 業務計画書作成 (パソコン利用)

A02 革新的技術・商品・サービス実現のためのデザイン思考 (基礎編)

集合研修

開催日 2025年9月12日(金)

申込締切 2025年8月22日(金)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

現在は顧客の趣味・センス・経験に合っているという「意味的価値」を含めた「統合的な価値」を高めていくことが求められています。そうした「意味的価値」を創り出すプロセスとして「デザイン思考」があり、アップル、ダイソンなどの商品に活用され、総合的な価値を高めています。この講座では、デザイン思考の考え方を学び、与えられた課題（「20年後の当たり前」）をもとにグループワークでデザイン思考の5つのステップ（ただし基礎編は3ステップのアイデア創造まで）に従って課題解決を行い、最後にグループでプレゼンテーションを行います。

対 象 ・ものづくりを高い利益や付加価値に結びつけるためにアイデア創出や仕事の改革に取り組んでいる、あるいは今から取り組みたい方

講 師 佛園 哲朗

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30-16:30)

1日
1. システムデザイン概論 1) システムデザインの進め方 (システム思考&デザイン思考) ※アイスブレイクとして「マシュマロタワー」のワークショップを行う
2. デザイン思考とは 1) デザイン思考の歴史と効果 2) デザイン思考プロセスのポイント
3. デザイン思考ワークショップ (課題: 20年後の当たり前) 1) 第1ステップ: 観察・共感 2) 第2ステップ: 問題定義 3) 第3ステップ: アイデア創造
4. 最終プレゼンテーション

A03 新規事業の始め方

ーワークショップで楽しく学べるー

集合研修

開催日 2025年11月28日(金)

申込締切 2025年11月6日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←————→			

ねらい

本研修の目的は、製造企業を活性化するために新成長分野への進出および新製品開発する具体的方法を習得することです。社会やビジネスの環境が大きく変化の中で、何か新しいことを始めたいと考える企業が増えています。一方、何から始めたら良いかわからないというケースも多く見られます。

本研修ではアイデアを事業化につなげるコンセプト立案を中心に、成功・失敗事例も踏まえ、新規事業の事業化ステップをワークショップで学びます。

対 象 ・新規事業の着眼点や実践的な発想法を学びたい方
・アイデアを生み出すチーム力を高めたい管理者

講 師 高木 健次

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30-16:30)

1日
1. 事例から学ぶ成功する新規事業の法則 1) 成功事例・失敗事例 2) ヒットの仕組みを考える
2. コンセプトをつくる 1) コンセプトのつくり方 2) 自社の強み発掘 (ワークショップ) 3) 機会発見 (ワークショップ) 4) コンセプト立案 (ワークショップ)
3. 事業化ステップ 1) ビジネスモデル策定、有用性・事業性・実現性を満たすには 2) コンセプトを磨く (ワークショップ)
4. 発表・シェア会

A04 売上向上に役立つ顧客分析手法

—AI活用によるデータマイニング実践—

オンライン研修

開催日 2025年9月30日(火)

申込締切

2025年9月5日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

ビジネスにおけるデータ活用の重要性を実例を踏まえて説明し、生成AIの活用によりデータ分析がより身近になってきていること、その中で分析手法を押さえた上で、分析結果を見てどう考えるか、どう活用するかに重点を置いた戦略的思考を身に付けることを狙いとしています。

対象 ・中堅層

講師 高木 健次

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

- データマイニングの適用効果
 - データマイニングの概要
 - データマイニングの事例
 - ChatGPTを活用したデータマイニングコース
- 顧客分析
 - セグメント分析
 - 購買パターン、バスケット分析
 - 販促効果を考える
 - ポジショニング分析とクロスセル・アップセルの実践
- 分析手法
 - データの種類とデータを扱う上での基本
 - クロス集計分析
 - 相関分析と回帰分析
 - 要因分析

B グローバルビジネス

B01 ビジネス・テクニカル英文ライティング

—生成AIも活用—

集合研修

開催日 2025年12月10日(水)~11日(木)

申込締切

2025年11月18日(火)

2日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

語学学習手段の充実の結果、リスニング、読解、一般の会話など一定の英語コミュニケーションができる人は増えていますが、英文で報告書、提案書、通信文など実用文書を作成し、それらを使ってプレゼンテーションすることについては自信のない人が多いのではないのでしょうか。このコースでは、対象とした読者に読まれ、理解され、行動してもらえらる英文実用文書を作成するための基礎知識を学びます。

対象 ・技術部門、営業部門などで英文を読解、翻訳、あるいは英文作成を行う実務担当者

講師 中西 邦治

受講料 35,530円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日目

2日目

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 実用文に関するイントロダクション 語彙/用語 <ul style="list-style-type: none"> 明確な単語の選択 語と語の相性 他 論理構成 <ul style="list-style-type: none"> 縁語接近の原則 パラレリズムの原則 パラグラフの構成法 効果的なタイトルや件名の書き方 他 ライティングに必須の英文法 | <ol style="list-style-type: none"> 演習課題と解説 実用文書の書き方 <ul style="list-style-type: none"> 読者はだれか 実用文書の基本構造 文書のフォーマットとヘディング 結論の書き方 実例の評価 総合演習と講評・意見交換 |
|--|--|

CO1-1 電気・電子回路 超入門（上期）

—受講前の準備—

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

eラーニング

視聴可能
期間
1.5
ヵ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	→		

ねらい

中学時代に習ったオームの法則及びキルヒホッフの法則などの初歩的な復習を行い、直流電気の基本を理解します。最近、電気・電子回路のことを仕事で話を聞くことはあるが、ついていけず聞くのも恥ずかしく思う時に、空いた時間で勉強し、さらにステップアップした電気・電子回路に関する研修を受ける準備ができます。

対 象

- ・電気・電子回路を勉強するにあたって、学校時代の理科に自信のない方
- ・電気・電子回路に関する研修を受講したいが、その内容についていけるか不安な方

講 師 広沢 学

受講料 2,500円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

1. 電圧と電流
2. 直流回路
3. オームの法則
4. 合成抵抗
5. キルヒホッフの法則
6. 電気を力に変える磁気力
7. 電気とモータの関係
8. 直流と交流の差
9. eラーニングにない、講義での内容紹介

◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

◆各項目の説明後に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。

◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

CO1-2 電気・電子回路 超入門（下期）

—受講前の準備—

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

eラーニング

視聴可能
期間
1.5
ヵ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	→		

ねらい

中学時代に習ったオームの法則及びキルヒホッフの法則などの初歩的な復習を行い、直流電気の基本を理解します。最近、電気・電子回路のことを仕事で話を聞くことはあるが、ついていけず聞くのも恥ずかしく思う時に、空いた時間で勉強し、さらにステップアップした電気・電子回路に関する研修を受ける準備ができます。

対 象

- ・電気・電子回路を勉強するにあたって、学校時代の理科に自信のない方
- ・電気・電子回路に関する研修を受講したいが、その内容についていけるか不安な方

講 師 広沢 学

受講料 2,500円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

1. 電圧と電流
2. 直流回路
3. オームの法則
4. 合成抵抗
5. キルヒホッフの法則
6. 電気を力に変える磁気力
7. 電気とモータの関係
8. 直流と交流の差
9. eラーニングにない、講義での内容紹介

◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

◆各項目の説明後に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。

◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

CO2 電気・電子回路入門（1）

—電流と電圧、キルヒホッフの法則、直流回路、電磁誘導、開回路他—

開催日 2025年10月15日(水)

申込締切

2025年9月22日(月)

オンライン研修

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	→		

ねらい

電気電子回路入門を学ぶことで、基本的な電気電子回路の基礎を学び、学生時代の電気回路の復習をして、電気に対する抵抗感をなくします。
①オームの法則及びキルヒホッフの法則などの復習
②スイッチの開回路での電圧及び電流、コイル及びコンデンサなどの学校でほとんど学んでないものの理解

対 象 ・中、高等学校時代の、電気を復習したい方

講 師 広沢 学

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 電流と電圧
2. 電気回路の法則
 - 2-1. オームの法則
 - 2-2. 合成抵抗
 - 2-3. キルヒホッフの法則
 - 2-4. 閉じた回路の電流計算
 - 2-5. スイッチ回路の電圧
3. コイルと電磁気
4. 静電気とコンデンサ

C03 電気・電子回路入門（2）

—交流の基礎、交流回路とその応用、ノイズとその対策—

オンライン研修

開催日 2025年12月15日(月)

申込締切

2025年11月21日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
←	→		

ねらい

電気電子回路入門を学ぶことで、基本的な電気電子回路の基礎を学び、学生時代の電気回路の復習をして、電気に対する抵抗感をなくす。

- ①なぜ交流が必要とされているか
- ②交流が広く使われている具体的な内容を理解する。

対象 ・中、高等学校時代の、電気を復習したい方

講師 広沢 学

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

- 1.交流とは
- 2.交流の利用
- 3.交流の数式
- 4.交流のインピーダンス
- 5.交流の電源
- 6.直流パルスの交流成分
- 7.三相交流
- 8.直流回路の交流ノイズ

C04 電子回路設計のための基礎力養成講座（1）

—ダイオードの種類とトランジスタの設計と周辺回路—

オンライン研修

開催日 2025年6月18日(水)

申込締切

2025年5月28日(水)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

電子回路の設計の基礎を学ぶことで、電子回路の設計及び監査能力の基礎を養い、4回の講座でコントロールユニットの回路ができるようになる。

- 第1回は
- ①ダイオードとその種類とその使い方
 - ②トランジスタの設計を、周辺回路の部品選定を含め理解し、増幅及びスイッチングを理解する。

対象 ・4回の講座を通して、これからコントロールユニットを、設計または監査する人

講師 広沢 学

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

- 半導体の構成材料
ダイオードの種類と特性
トランジスタの概要と種類
トランジスタと等価回路
エミッタ接地回路、コレクタ接地回路、ベース接地回路
トランジスタとスイッチング
トランジスタのバイアス回路

C05 電子回路設計のための基礎力養成講座（2）

—FET、フィルタ回路、OPアンプ、積分回路—

オンライン研修

開催日 2025年7月16日(水)

申込締切

2025年6月25日(水)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

電子回路の設計の基礎を学ぶことで、電子回路の設計及び監査能力の基礎を養い、4回の講座でコントロールユニットの回路ができるようになる。

- 第2回は
- ①FET及びOPアンプの設計を、周辺回路の部品選定を含め理解し、増幅及びスイッチングを理解する。
 - ②フィルタ回路、積分回路についても、回路構成の仕方等を理解する。

対象 ・4回の講座を通して、これからコントロールユニットを、設計または監査する人

講師 広沢 学

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. FETの動作原理
2. FETとスイッチング
3. フィルタ回路
4. OPアンプの基礎と実際
5. OPアンプを使った非反転増幅回路、反転増幅回路
6. 積分回路

C06 電子回路設計のための基礎力養成講座（3）

オンライン研修

ーデジタル回路、マイコン等大規模な論理回路他ー

開催日 2025年8月27日(水)

申込締切 2025年7月31日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←→	

ねらい

電子回路の設計の基礎を学ぶことで、電子回路の設計及び監査能力の基礎を養い、4回の講座でコントロールユニットの回路ができるようになる。

第3回は

①論理回路の理解及び、応用

②マイコンを含めた大規模な論理回路と、マイコンの諸機能

対 象

・4回の講座を通して、これからコントロールユニットを、設計または監査する人

講 師

広沢 学

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会 場

各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 論理決定動作をするデジタル回路
2. OR、AND、NOTゲート
3. NOR、NAND、EXORゲート
4. 正論理と不論理
5. 2進数、10進数と16進数の相互変換
6. フリップフロップの基本動作
7. マイコンを含めた大規模な論理回路と、マイコンの諸機能

C07 電子回路設計のための基礎力養成講座（4）

オンライン研修

ーAD変換、デジタル無線通信、電源回路等ー

開催日 2025年9月17日(水)

申込締切 2025年8月26日(火)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←→	

ねらい

電子回路の設計の基礎を学ぶことで、電子回路の設計及び監査能力の基礎を養い、4回の講座でコントロールユニットの回路ができるようになる。

第4回は

①AD変換回路の理解及び、応用

②デジタル無線通信回路の理解及び、応用

③電源回路の理解及び、応用

対 象

・4回の講座を通して、これからコントロールユニットを、設計または監査する人

講 師

広沢 学

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会 場

各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. AD変換の原理と考え方
2. フェーズ・ロック・ループ（PLL）による信号発生
3. デジタル無線通信での振幅変調（ASK変調）の動作原理
4. デジタル無線通信での周波数変調（FSK変調）の動作原理
5. デジタル無線通信での位相変調（PSK変調）の動作原理
6. 電源回路の動作原理と設計

C08 <入門編> モーター・アクチュエーター駆動制御回路の基礎（実習付き）

集合研修

開催日 2025年10月30日(木)

申込締切 2025年10月8日(水)

1日
定員
8名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←→			

ねらい

近年メカトロニクスの発展に伴い、多くの種類のモーターが開発されており、モーター駆動回路の設計技術が各分野や業種で必要とされています。本講座はモーターの種類、構成、特性をまとめ、使い分けのポイントを初心者の方にも、わかりやすく解説します。また、アクチュエーターの概要も同時に解説します。入門編では特にDCモーターのスピードコントロールの基礎を知識で理解するだけでなく、実際のドライバー基板で実際にモーターに触れていただき、動作を体感できる実習を行います。

対 象

・モーター・アクチュエーター駆動回路の開発に携わっている初心者の方
・モーター・アクチュエーター駆動回路に興味のある方

講 師

白石 秀樹

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会 場

広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. モーター専門用語
2. モーターとは
 - 1) モーターの構成要素
 - 2) モーターの種類
3. アクチュエーターとは
4. 回転原理および特性の基礎
 - 1) 各モーターの回転原理
 - 2) 各モーターの特性比較
 - 3) モーター仕様書の見方（N・mてなに？）
5. モーター駆動制御回路の実際
 - 1) DCモーターPWM駆動回路（スピードコントロール）
 - ①PWM駆動の原理
 - ②PWM周期の決め方
 - ③HブリッジPWM制御回路
 - ④動作実演と計算実習（モーター停止時driverは大丈夫？）

C09 <実回路編> モーター・アクチュエーター 駆動制御回路の基礎（実習付き）

集合研修

開催日 2025年12月9日(火)

申込締切 2025年11月17日(月)

1日
定員
8名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

本講座はモーター・アクチュエーター駆動制御回路の基礎（入門編）で解説したモーター駆動制御回路の基礎知識からさらに踏込んで制御回路の実際の構成、及び回路に使用されている部品（FET、IC等）の仕様、選定方法等現場ですぐに役に立つ知識、ノウハウを解説します。また理論を知識で理解するだけでなく、実際のドライバー基板で実際にモーターに触れていただき、動作を体感できる実習を行います。

対象 ・モーター・アクチュエーター駆動制御回路の基礎（入門編）を受講された方
または同等レベルの方
・現場でモーターを実際に使用され、制御回路に関心のある方

講師 白石 秀樹

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

- モーター駆動制御回路の実際
 - ステッピングモーター 駆動制御回路（位置制御）
 - 駆動回路の原理
 - 実際のコントローラー 実演と計算演習
 - ブラシレスモーター駆動回路概要
 - ACモーター駆動制御回路概要
- モーター駆動制御回路構成例
 - モーター駆動用FET,IC 仕様書の見方
 - モーター駆動回路の構成例実習
- まとめ

C10-1 入門：楽しくわかりやすいインターフェースを学ぶ（上期）

ーディスプレイ・メータ・操作スイッチのレイアウト・設計の理論ー

eラーニング

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

申込締切 2025年5月15日(木)
支払期限 2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
ヵ月

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

インターネットやスマートフォンなどの普及によって世界がネットワークで繋がった情報社会では、誰でもがその情報にアクセスできることが求められています。今日では、商品企画者や研究開発者には、楽しく分かり易いインターフェース設計の基礎的知識を習得する必要があります。この講義では、インターフェースの歴史から、認知心理学、インターフェースの原則、その評価などを平易に解説します。

対象 ・ディスプレイ・メータ・操作スイッチのレイアウト、設計をされる入門者

講師 井上 勝雄

受講料 2,500円（税込・テキスト代込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- インターフェースの歴史
- 人間の認知と記憶
- 人間の認知モデル
- 開発のプロセス
- インターフェースの原則と評価
- 次世代のインターフェース

- ◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。
- ◆各単元毎に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。
- ◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C10-2 入門：楽しくわかりやすいインターフェースを学ぶ（下期）

ーディスプレイ・メータ・操作スイッチのレイアウト・設計の理論ー

eラーニング

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

申込締切 2025年10月15日(水)
支払期限 2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
ヵ月

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

インターネットやスマートフォンなどの普及によって世界がネットワークで繋がった情報社会では、誰でもがその情報にアクセスできることが求められています。今日では、商品企画者や研究開発者には、楽しく分かり易いインターフェース設計の基礎的知識を習得する必要があります。この講義では、インターフェースの歴史から、認知心理学、インターフェースの原則、その評価などを平易に解説します。

対象 ・ディスプレイ・メータ・操作スイッチのレイアウト、設計をされる入門者

講師 井上 勝雄

受講料 2,500円（税込・テキスト代込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- インターフェースの歴史
- 人間の認知と記憶
- 人間の認知モデル
- 開発のプロセス
- インターフェースの原則と評価
- 次世代のインターフェース

- ◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。
- ◆各単元毎に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。
- ◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C11-1 電子制御システムの機能安全 超入門（上期）

—受講前の準備—

eラーニング

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

ねらい

機能安全を行う上で、出てくる言葉の意味を理解して、会話についていけるようになります。ISO26262をすべて読まなくても、上流（Part3,4）でのプロセスの概要がわかり、機能安全で使う言葉のうち、頻繁に出る言葉の意味が分かるようになります。さらに、ステップアップした電子制御システムの機能安全に関する研修を受ける準備をします。

対 象

- 電子制御システムの機能安全を勉強するにあたって、言葉の理解を深めたい方
- 電子制御システムの機能安全に関する研修を受講したいが、その内容についていけるか不安な方

講 師

広沢 学

受講料

2,500円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. アイテム定義とは（アイテムとシステムは同じ?）
2. ハザード分析とは
3. リスクアセスメントとは
4. ASILが意味するもの（対策を実装してもASILは変わらない）
5. 安全目標とは（State of the art）
6. 安全コンセプトと、安全目標
7. eラーニングにない、講義での内容紹介

- ◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。
- ◆各項目の説明後に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。
- ◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C11-2 電子制御システムの機能安全 超入門（下期）

—受講前の準備—

eラーニング

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

ねらい

機能安全を行う上で、出てくる言葉の意味を理解して、会話についていけるようになります。ISO26262をすべて読まなくても、上流（Part3,4）でのプロセスの概要がわかり、機能安全で使う言葉のうち、頻繁に出る言葉の意味が分かるようになります。さらに、ステップアップした電子制御システムの機能安全に関する研修を受ける準備をします。

対 象

- 電子制御システムの機能安全を勉強するにあたって、言葉の理解を深めたい方
- 電子制御システムの機能安全に関する研修を受講したいが、その内容についていけるか不安な方

講 師

広沢 学

受講料

2,500円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. アイテム定義とは（アイテムとシステムは同じ?）
2. ハザード分析とは
3. リスクアセスメントとは
4. ASILが意味するもの（対策を実装してもASILは変わらない）
5. 安全目標とは（State of the art）
6. 安全コンセプトと、安全目標
7. eラーニングにない、講義での内容紹介

- ◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。
- ◆各項目の説明後に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。
- ◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C12 電子制御システムの機能安全入門

—機能不全を未然防止するための安全分析演習付き—

オンライン研修

申込締切

2026年1月13日(火)

2日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

開催日 2026年2月3日(火)～4日(水)

ねらい

ISO26262Part3,4でアイテム定義から安全要求及び妥当性確認までの工程を受講者が自ら考え、作成する演習及びその結果のレビューで意見交換をし、ポイントをつかみます。レビュー方式の観点をつかんでいただくことで、自社内に持ち帰って、機能安全に限らずレビューの質の向上に役立てます。また、機能安全のアイテム定義から、安全要求及び妥当性評価まで作れるようになり、レビューアとしての意見が言えるようになることを目標とします。

対 象

- 機能安全開発を本格的に実施したい方
- 機能安全開発を行ったがレベルをもっと上げたい方
- レビューの質を上げたい方

講 師

広沢 学

受講料

31,130円（税込・テキスト代込）

会 場

各自PCで受講

プログラム（9：30～16：30）

1日目

1. 今回の教育の目的
2. 国際標準から見る機能安全とは
①数ある機能安全規格とその本質
②機能安全規格のGoal
3. 自然言語表現の大切さ
4. 演習
(システムを明確にする)
5. 演習
(システム範囲を定義する)
6. 演習(リスクアセスをする)

2日目

7. 演習
(安全目標を定義する)
8. 演習
(安全要求を定義する)
9. 演習
(妥当性評価手段を作成する)
10. 機能安全と要求機能の関係

C13-1 はじめて学ぶEMC試験 入門（上期）

－①イミュニティ編－

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

階層			
入門	初級	中級	上級
←	→		

ねらい

マツダ個別部品規格MESPW67602Dに基づくEMC試験について、実際に使用する電波暗室や計測設備を用いて試験の目的、試験のセットアップのやり方、具体的な試験方法、パソコンによるデータ収集/解析方法に至るまで細かく動画で解説。さらに試験にあたっての注意ポイントなどEMC試験を行う前の基礎知識を習得することができます。また、設計者にはEMC試験がどのような試験かを理解することにより、部品設計やテストプラン作成に役立ちます。

対象

※マツダ個別部品規格 MESPW67602D 正式入手サプライヤ様限定

EMC試験の具体的な方法を知りたい方

- ・ EMC試験知識の浅い車載電子部品の試験担当者
- ・ EMC試験内容を把握しておきたい車載電子部品の設計者
- ・ EMC試験内容を知っておきたいカーメーカの電子部品の設計/実研者

講師

㈱広島テクノプラザ 技術員

受講料

2,000円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- 第1章 EMC試験にあたっての心得（評価方法・共通事項）
- 第2章 放射イミュニティ
- ・ 電磁界トリプレート
 - ・ 電磁界BCI
 - ・ 電磁界ALSE
 - ・ 電磁界無線機
 - ・ カップリングノイズ（誘導過渡ノイズ）①セットアップ編/②試験編
 - ・ カップリングノイズ（充電システムノイズ）
 - ・ 磁界 ①セットアップ編/②試験編
- 第3章 伝導イミュニティ
- ・ 連続ノイズ、過渡ノイズ
 - ・ パワーサイクル
 - ・ 電圧降下、電圧オフセット、DCストレス
 - ・ 静電気放電（非通電）、静電気放電（作動）
 - ・ 対電源電圧ロバスト性

- ◆ 上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい
- ◆ 各単元の説明後に、理解を深めるための演習問題（小テスト）を実施します。
- ◆ 各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C13-2 はじめて学ぶEMC試験 入門（下期）

－①イミュニティ編－

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

階層			
入門	初級	中級	上級
←	→		

ねらい

マツダ個別部品規格MESPW67602Dに基づくEMC試験について、実際に使用する電波暗室や計測設備を用いて試験の目的、試験のセットアップのやり方、具体的な試験方法、パソコンによるデータ収集/解析方法に至るまで細かく動画で解説。さらに試験にあたっての注意ポイントなどEMC試験を行う前の基礎知識を習得することができます。また、設計者にはEMC試験がどのような試験かを理解することにより、部品設計やテストプラン作成に役立ちます。

対象

※マツダ個別部品規格 MESPW67602D 正式入手サプライヤ様限定

EMC試験の具体的な方法を知りたい方

- ・ EMC試験知識の浅い車載電子部品の試験担当者
- ・ EMC試験内容を把握しておきたい車載電子部品の設計者
- ・ EMC試験内容を知っておきたいカーメーカの電子部品の設計/実研者

講師

㈱広島テクノプラザ 技術員

受講料

2,000円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- 第1章 EMC試験にあたっての心得（評価方法・共通事項）
- 第2章 放射イミュニティ
- ・ 電磁界トリプレート
 - ・ 電磁界BCI
 - ・ 電磁界ALSE
 - ・ 電磁界無線機
 - ・ カップリングノイズ（誘導過渡ノイズ）①セットアップ編/②試験編
 - ・ カップリングノイズ（充電システムノイズ）
 - ・ 磁界 ①セットアップ編/②試験編
- 第3章 伝導イミュニティ
- ・ 連続ノイズ、過渡ノイズ
 - ・ パワーサイクル
 - ・ 電圧降下、電圧オフセット、DCストレス
 - ・ 静電気放電（非通電）、静電気放電（作動）
 - ・ 対電源電圧ロバスト性

- ◆ 上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい
- ◆ 各単元の説明後に、理解を深めるための演習問題（小テスト）を実施します。
- ◆ 各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C14-1 はじめて学ぶEMC試験 入門（上期）

－②エミッション編－

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

階層			
入門	初級	中級	上級
←	→		

ねらい

マツダ個別部品規格MESPW67602Dに基づくEMC試験について、実際に使用する電波暗室や計測設備を用いて試験の目的、試験のセットアップのやり方、具体的な試験方法、パソコンによるデータ収集/解析方法に至るまで細かく動画で解説。さらに試験にあたっての注意ポイントなどEMC試験を行う前の基礎知識を習得することができます。また、設計者にはEMC試験がどのような試験かを理解することにより、部品設計やテストプラン作成に役立ちます。

対象

※マツダ個別部品規格 MESPW67602D 正式入手サプライヤ様限定

EMC試験の具体的な方法を知りたい方

- ・ EMC試験知識の浅い車載電子部品の試験担当者
- ・ EMC試験内容を把握しておきたい車載電子部品の設計者
- ・ EMC試験内容を知っておきたいカーメーカの電子部品の設計/実研者

講師

㈱広島テクノプラザ 技術員

受講料

2,000円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- 第4章 放射エミッション
- ・ 電界 セッティング編
 - ①ロッドアンテナ編
 - ②バイコニカルアンテナ編
 - ③ロケバディオディックアンテナ編
 - ④ホーンアンテナ編
 - ・ 遠方界低周波磁界
 - ・ 近傍界低周波磁界 ①セットアップ編/②試験&解析編
- 第5章 伝導エミッション
- ・ 過渡エミッション
 - ・ RF電圧
 - ・ RF電流（低周波）伝導エミッション
 - ・ RF電流伝導エミッション
- 第6章 おわりに

- ◆ 上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい
- ◆ 各単元の説明後に、理解を深めるための演習問題（小テスト）を実施します。
- ◆ 各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C14-2 はじめて学ぶEMC試験 入門（下期）

—②エミッション編—

eラーニング

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

ねらい

マツダ個別部品規格MESPW67602Dに基づくEMC試験について、実際に使用する電波暗室や計測設備を用いて試験の目的、試験のセットアップのやり方、具体的な試験方法、パソコンによるデータ収集/解析方法に至るまで細かく動画で解説。さらに試験にあたっての注意ポイントなどEMC試験を行う前の基礎知識を習得することができます。また、設計者にはEMC試験がどのような試験かを理解することにより、部品設計やテストプラン作成に役立ちます。

対 象

※マツダ個別部品規格 MESPW67602D 正式入手サプライヤ様限定

EMC試験の具体的な方法を知りたい方

- EMC試験知識の浅い車載電子部品の試験担当者
- EMC試験内容を把握しておきたい車載電子部品の設計者
- EMC試験内容を知っておきたいカーメーカーの電子部品の設計/実研者

講 師

㈱広島テクノプラザ 技術員

受講料

2,000円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

- 第4章 放射エミッション
- 電界 セッティング編
 - ①ロッドアンテナ編
 - ②バイコニカルアンテナ編
 - ③ログペディオティックアンテナ編
 - ④ホーンアンテナ編
 - 遠方界低周波磁界
 - 近傍界低周波磁界 ①セットアップ編/②試験&解析編
- 第5章 伝導エミッション
- 過渡エミッション
 - RF電圧
 - RF電流(低周波)伝導エミッション
 - RF電流伝導エミッション
- 第6章 おわりに

- ◆ 上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい
- ◆ 各単元の説明後に、理解を深める為の演習問題(小テスト)を実施します。
- ◆ 各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C15 「自動車用電気電子部品のEMC試験法に関するガイダンス」の解説

オンライン研修

申込締切

2025年11月4日(火)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←		

開催日 2025年11月26日(水)

ねらい

自動車用電気電子部品は高機能化・集積化・統合化が進んできており、かつ、フロントローディングによる開発が求められている。しかし、EMCは各種の最終性能確認で性能確保をしている状況である。そこで、各種の部品EMC試験法を一つの文書にまとめたJASO TP 23002を理解し、効率的な開発を目指す。
《到達目標》EMC部品試験規格の背景や、試験前に実施すべきことを理解することで、フロントローディングによる効率的な開発の一助となり、手戻りをなくすことが可能となる。

対 象

• 自動車電装品開発の実務者

講 師

手島 由裕

受講料

20,130円(税込・テキスト代込)

会 場

各自PCで受講

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. JASO TP 23002「自動車用電気電子部品のEMC試験法に関するガイダンス」発行の背景
2. 自動車用電気電子部品へのEMC性能の要求
3. 各種部品試験法の背景
4. テストプランの必要性
5. 試験運用への要求
6. グループワークによる演習

※講座の中でJASO TP 23002を教科書として使用しますので参加者(もしくは参加者所属団体)にて用意し、事前によんでおいてください。

C16-1 機械製図—入門前の準備—(上期)

eラーニング

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

ねらい

第三角法で図面を描き、それを表す立体図を作成する。また、見る方向を変えた図面を描く事によって、第三角法を理解していく講座です。

対 象

- これまで機械製図を学んだことがない方
- 集合研修「機械製図—入門(第三角法を学ぶ)」受講前に予備知識を習得したい方
- 入社前の採用内定者

講 師

中塚 博

受講料

2,000円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. 第三角法とは?
2. 第三角法で描いた簡単な形状の図面を見て、その立体図を描く
3. 立体図を見て、第三角法の図面を描く
4. 第三角法で描いた複雑な図面を見て、その立体図を描く
5. 第三角法で描いた図面の、見る方向を変えた図面を描く

◆ 上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

◆ 例題を使って詳しく説明します。また例題の説明後に、理解を深める為の演習問題(小テスト)を用意しています。

◆ 各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C16-2 機械製図—入門前の準備—（下期）

eラーニング

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	←		

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

ねらい 第三角法で図面を描き、それを表す立体図を作成する。
また、見る方向を変えた図面を描く事によって、第三角法を理解していく講座です。

対 象 ・これまで機械製図を学んだことがない方
・集合研修「機械製図—入門（第三角法を学ぶ）」受講前に予備知識を習得したい方
・入社前の採用内定者

講 師 中塚 博

受講料 2,000円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

1. 第三角法とは？
2. 第三角法で描いた簡単な形状の図面を見て、その立体図を描く
3. 立体図を見て、第三角法の図面を描く
4. 第三角法で描いた複雑な図面を見て、その立体図を描く
5. 第三角法で描いた図面の、見る方向を変えた図面を描く

◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

◆例題を使って詳しく説明します。
また例題の説明後に、理解を深める為の演習問題（小テスト）を用意しています。

◆各自動画の視聴が可能な端末でご受講下さい。

C17 <入門>機械製図（第三角法を学ぶ）

集合研修

申込締切

2025年7月1日(火)

3日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	←		

開催日 2025年7月23日(水)～25日(金)

ねらい

マツダ株式会社との共同開発カリキュラムです。機械製図の経験が全く無い方や、それに近い方が、部品など形のある物を立体図や図面にどのようにして表すか？第三角法とはどんなものか？を理解して頂く為の講座で、次のような特徴を持たせています。

- ①形のある物をスケッチする事で、紙の上に形状を表す方法を理解する
- ②正確なスケッチの技術を習得できる。第三角法を理解し、2次元の図面で表す技術を習得できる
- ③受講者全員が理解出来るまで、説明と演習を繰り返す

対 象 ・新商品開発あるいは生産技術部門の図面に関わる技術者

講 師 中塚 博

受講料 42,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日目	2日目	3日目
<ol style="list-style-type: none"> 1. 第三角法の概要 2. 模型を使って実物—2D図—立体図の関係を理解する 3. 2D図をみて立体図を選ぶ 4. 立体図を見て2D図を描く 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2D図をみて立体図を描く 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相貫線の描き方を学ぶ 2. 複雑な2D図をみて立体図を描く 3. 模型を使って2D図面の見る角度（方向）を変える、描き方を学ぶ 4. 2D図面の見る角度（方向）を変えた図を描く

C18 <初級>機械製図（JISを学ぶ）

集合研修

申込締切

2025年7月29日(火)

2日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←	←	

開催日 2025年8月25日(月)～26日(火)

ねらい

マツダ株式会社との共同開発カリキュラムです。機械製図の経験が少ない方や、それに近い方が、部品など形のある物を、JIS規格に基づいた図面に、どのようにして表すか？を理解していただくための講座で、次のような特徴を持たせています。

- ①JIS規格を習得できる
- ②JIS規格に基づいた第三角法による図面を読む技術、描ける技術を習得できる
- ③修了後、復習を可能にするため、機械製図を詳しく解説した教科書をお渡しする

対 象 ・新商品開発あるいは生産技術部門の図面に関わる技術者
※機械製図の経験が少しでもある方、『機械製図—入門』を受講された方、または同等のレベルの方

講 師 中塚 博

受講料 31,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日目	2日目
<ol style="list-style-type: none"> 1. 製図基本事項、形状の表し方 2. 図形課題の演習 3. 寸法の記入方法 4. 寸法についての課題演習 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 寸法公差 2. はめあい 3. 幾何公差 4. 表面性状 5. ねじなどの機械要素の図示法 6. 寸法公差～表面性状 そのほかについての課題演習

C19 <中級>機械製図（図面が描ける）

集合研修

開催日 2025年9月18日(木)～19日(金)

申込締切 2025年8月27日(水)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←→	

ねらい

マツダ株式会社との共同開発カリキュラムで、短期間で図面が描けます。械製図の経験のある方が、立体図や組み立て図を見て部品図を描く技術を理解して頂く為の講座で次のような特徴があります。
 ①立体図から、その形状を読み取って三角法で描く技術を習得できる
 ②組み立て図から、その中の1部品の形状を読み取って三角法で描く技術を習得できる
 ③JIS規格に基づいた三角法で描く技術を習得できる
 ④JIS規格を正確に理解できる様になる

対象

・新商品開発あるいは生産技術部門の図面に関わる技術者
 ※機械製図の経験が少しでもある方、『機械製図-初級』を受講された方、または同等のレベルの方

講師

中塚 博

受講料

31,130円（税込・テキスト代込）

会場

広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日目	2日目
1. 主要なJIS規格の復習 2. 立体図を見て、JISに基づいた正確な2D図を描く 3. 寸法の記入方法簡単な組立図を見て、その中の1部品の2D図をJIS規格に基づいて正確に描く	1. より複雑な組立図を見て、その中の1部品の2D図をJIS規格に基づいて正確に描く

C20 CADエンジニアのための図学

集合研修

開催日 2025年5月30日(金)

申込締切 2025年5月9日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

この講座は、第三角法によって、
 ・示された図に対して、指定した形状の図を作成する課題
 ・線と面を組み合わせた図に対して、指定した形状を表す図を作成する課題により、三次元空間にある線や面を、二次元図面上で作図する方法を学びます。これにより、三次元空間における形状を自由自在にイメージ出来る様になり、CADによるデータ作成や図面作成の技術が向上します。

対象

・CADを使い始めた方

講師

中塚 博

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会場

広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日
見る方向を変えた作図をする、実際の形状を作図する、図の相互関係を作図するなどの方法を以下の内容で学ぶ。 1. 示された図の、見る方向を変えた図を作成する 2. 示された図から、実際の形状を作図する 3. 示された図から、実際の角度を作図する 4. 不完全な図を完全な図に仕上げる 5. 示された図に、指示した長さや角度を示した図を追加する 6. 最短距離を表す図を作成する 7. 面や立体が交わっている図の、交わり部を作図する

C21 幾何公差設計法（GD&T）

—国際的に通用する設計図面とするために—

集合研修

開催日 2025年9月3日(水)～5日(金)

申込締切 2025年8月7日(木)

3日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←→	

ねらい

幾何公差はGD&Tと略称され、企業活動のグローバル化に伴い、幾何公差を使っていない設計図面は、欧米の技術者からは図面でないとまで言われています。幾何公差を使った設計図面にすることにより、設計・製造の期間短縮と工数削減が実現できます。次のような企業には必須です。
 ①自動車関連 ②欧米企業と取引がある ③海外に生産拠点を持つ
 ④生産技能（職人技能）を技術化したい ⑤2次元図面を廃止したい

対象

・図面によって仕事をしている
 設計開発・生産技術・製造・検査・品証・購買技術部門などの技術者・管理者

講師

喜多 秀紀

受講料

42,130円（税込・テキスト代込）

会場

広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日目	2日目	3日目
1. 幾何公差の必要性 2. 幾何公差の基本概念 3. 幾何公差の用語と記号 4. 製図の基本原則 5. 検証用ゲージ 6. データシステム 7. 基本寸法表示 8. 真直度・平面度 9. 真円度・円筒度・平行度	10. 直角度・傾斜度・接平面 11. 位置度（基本） 12. 位置度（バウンダリー） 13. 位置度（浮動式ファスナー） 14. 位置度（固定式ファスナー） 15. 位置度（突出公差） 16. 位置度（同軸度・対称度） 17. 位置度（複合公差） 18. 円周振れ・全振れ	19. 輪郭度 20. 輪郭度（バウンダリー） 21. 輪郭度（複合公差） 22. 同軸度の絡まとめ 23. 組合せ部品の公差解析 24. マルMとRFSの見極め 25. 幾何公差の適用事例 26. 幾何公差の高度な事例 27. ISO・JISとASMEの違い

1日目～3日目まで1～1.5時間毎に演習があります。

C22 VE基礎講座

—利益確保に向けた製品改善—

集合研修

開催日 2025年10月9日(木)～10日(金)

申込締切 2025年9月17日(水)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

VE(Value Engineering)は製品やサービスなどの価値V(Value)を高める手法であり、価値Vを高める事は使用者の満足の度合いを高める事と同義になります。VEの実施に当たっては機能とコストの両面から価値改善を行う手順が体系的に確立しており、正しい手順を習得する事で効果的、効率的なVE活動を行う事ができます。

対象

- ・開発、設計を中心に、生産、調達、原価、営業、等の実務者や管理者
- ・VEL(VEリーダー)の資格取得を目指す方

講師

横手 靖之

受講料

31,130円(税込・テキスト代込)

会場

広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目
1. VE概論(講義) 2. VE実施手順の講義と演習 2-1. 機能定義 ①VE対象の情報収集 ②機能の定義 ③機能の整理 2-2. 機能評価 ④機能別コスト分析 ⑤機能の評価 ⑥対象分野の選定	2-3. 代替案作成 ⑦アイデア発想 ⑧概略評価 ⑨具体化 ⑩詳細評価 3. 提案作成、発表 4. 講評、まとめ

C23 はじめての材料力学

—機械・構造物の強度設計の基礎—

集合研修

開催日 2025年7月7日(月)～8日(火)

申込締切 2025年6月16日(月)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
←	←→		

ねらい

材料力学の目的は、機械・構造物の必要な強度要件を満たしながら軽量・低コストを追求することです。今日では、有限要素法(FEM)などのCAEソフトにより、材料力学の知識がなくてもインプットデータを入力すればアウトプットが得られます。軽量・低コストを追求するためにはCAEのアウトプットの妥当性を分析・評価して、代替設計案を案出する必要があり、それには材料力学の知識が必須です。本コースは、将来CAEで活用することを想定した材料力学の基礎を、演習を通して習得できます。

対象

- ・はじめて材料力学を学ぶ方
- ・材料力学を学び直したい方
- ・強度設計CAEのアウトプットを分析・評価するための基礎を身につけたい人

講師

深草 吉雄

受講料

31,130円(税込・テキスト代込)

会場

広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目
1. なぜ材料力学が必要か？ 1) 構造物の破壊事例と要因 2) 構造設計の流れと強度設計 3) 強度設計の目的 4) 強度設計技術における材料力学の位置づけ 2. 材料力学の基本 1) 定義と原則 2) 材料の機械的性質 3) 構造部材の断面特性〔含演習〕 4) 材料力学問題とは —静定問題と不静定問題—	3. はり(梁)のせん断・曲げ 1) せん断力とせん断応力〔含演習〕 2) 曲げモーメントと曲げ応力〔含演習〕 3) はりのたわみ〔含演習〕 4. はり(梁)のねじり 1) ねじり応力と変形〔含演習〕 5. 柱の屈曲〔含演習〕 1) 座屈荷重と境界条件の影響 6. 強度設計 1) 基準強度 2) 安全率と許容応力〔含演習〕 7. まとめ

C24 疲労強度と疲労設計

—機械・構造物の健全性・安全性を確保するために必須の技術—

集合研修

開催日 2026年2月25日(水)～26日(木)

申込締切 2026年2月2日(月)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

機械・構造物の破損原因の約8割が疲労によると言われています。疲労は応力、材料及び環境などの多くの因子が複雑に絡んだ、荷重の繰返し数や時間に依存する複雑な現象です。ドイツでの鉱山用巻上機のチェーン破壊が疲労によるものと明らかになった1829年以来200年近くも研究が続けられています。現在も疲労破壊事故は後を絶ちません。機械・構造物の設計・保守に携わる技術者にとって、疲労破壊の防止や疲労寿命の予測は依然として重要な課題です。本講座は、疲労とは何かという基礎を説明し、代表的な耐疲労設計手法について解説します。

対象

- ・設計、製造、研究などに従事するエンジニア
- ※材料力学、金属材料の基礎知識があれば望ましい

講師

菅田 淳

受講料

31,130円(税込・テキスト代込)

会場

広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目
1. 疲労現象と歴史的事故事例 2. 材料の疲労強度 3. 疲労強度への影響因子 4. 低サイクル疲労	1. 疲労き裂進展特性 2. 実働荷重下の疲労 3. 高温疲労と熱疲労 4. 疲労強度設計

C25 溶接・接合の基礎

—溶接法の特徴と継手性能の基礎知識—

集合研修

開催日 2026年3月2日(月)

申込締切 2026年2月5日(木)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

溶接技術は、自動車や電気製品、電子機器、日用品など毎日の生活に欠かせない様々な製品から建築、橋梁、造船、電力関連等の重厚長大の製品にも使われており、「モノづくりの原点」であるとも言われる技術です。本講座は、このように大変重要な役目を果たしている溶接技術について基礎から学ぶことのできる場として開催します。
まず、溶接の基礎として各種溶接法の原理と特徴を学び、適用分野について事例を交えながら解説します。次いで、各種材料の溶接部の品質と課題についての知識を習得します。
最後に、レーザーや摩擦攪拌接合(FSW)の実用化動向について紹介します。

対象 ・溶接の経験の浅い方から溶接技術スタッフまで

講師 小野 守章

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

- 溶接の基礎
 - 各種溶接法および溶接機器の原理と特徴
 - 各種溶接法の実用化事例
 - 溶接用語
- 応用編(1)
 - 各種材料の溶接技術と溶接継手特性(静的強度、疲労強度、低温衝撃特性、遅れ破壊他)
 - 各種材料において発生する溶接欠陥とその防止対策
- 応用編(2)
 - 溶接技術(レーザー、摩擦攪拌接合等)の最近の動向

C26 騒音・振動計測技術の基礎

オンライン研修

開催日 2025年9月25日(木)~26日(金)

申込締切 2025年9月2日(火)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

製品の品質向上・安全確保・環境保全上、騒音・振動の計測・制御・防止は益々重要性を増してきています。騒音・振動現象を把握するためには、適切な計測方法、そして測定結果から得られた問題点とその解決(対策)方法を見つけ出すことが重要です。この研修では、騒音・振動の基礎、正確な測定データを得るための計測方法・テクニック、解析手法などを、わかりやすく解説します。

対象 ・騒音・振動計測を始めようとする技術者
・騒音・振動に携わっている中堅技術者の方で正式に計測技術を学びたい方

講師 石川 正臣

受講料 31,130円(税込・テキスト代込)

会場 各自PCで受講

プログラム(9:30~16:30)

1日目

2日目

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 音の性質 <ul style="list-style-type: none"> 音圧、dB、自由/拡散音場、波長 騒音計 <ul style="list-style-type: none"> 騒音レベル 周波数重み付け特性(A,C) 時間重み付け特性(F,S) 等価騒音レベル 実効値 周波数分析 <ul style="list-style-type: none"> 定比・定幅フィルタ 1・1/3オクターブ分析 コンデンサマイクホン <ul style="list-style-type: none"> 構造、特性、種類、校正 騒音測定の注意点 騒音関連規格の解説 | <ol style="list-style-type: none"> 振動の性質 <ul style="list-style-type: none"> 共振、強制振動、加速度、速度、変位 加速度ピックアップ <ul style="list-style-type: none"> 原理、感度、特性、取付時の注意 前置増幅器 <ul style="list-style-type: none"> チャージ 電圧感度、機能 FFT分析 <ul style="list-style-type: none"> 分析原理、平均、窓関数、分析時の注意 振動測定機器 <ul style="list-style-type: none"> 力変換子 インピーダンスヘッド インパクトハンマー等 |
|---|---|

C27 自動車の振動・騒音

集合研修

開催日 2025年10月21日(火)

申込締切 2025年9月29日(月)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

自動車特有の振動騒音現象や、自動車メーカーでの計測評価法を、開発事例などをまじえて紹介し、自動車部品の開発の現場で役立つ基本的な知識を習得します。
さらに、簡単な模型実験の実演による実習を取り入れ理解を深めます。

対象 ・自動車部品の振動騒音開発に携わる若手技術者

講師 杉原 毅

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

- 振動騒音のユーザー評価
- 自動車の振動騒音
 - 起振源と振動騒音の種類
 - 計測評価・・・簡単な実演
 - 振動現象、騒音現象
- 振動現象とその対策
 - 振動絶縁(防振)、制振材、動吸振器など
- 騒音現象とその対策
 - 遮音、吸音など
- Q&A

C28 プラスチック材料／工法の基礎と実務

集合研修

開催日 2026年2月27日(金)

申込締切 2026年2月4日(水)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

プラスチック材料は今や様々な産業にとって不可欠の存在となっている。自動車産業においても、環境性能を狙った軽量化を背景に使用量は増加傾向である。昨今のマテリアルリサイクルのニーズに応えるためにも、樹脂の特性や強み、弱みを十分把握したうえで製品の設計・工程設計がとて重要である。この研修では、プラスチック材料を構成する高分子物質の基礎を高校化学レベルで解説した上で、プラスチック材料の物性等の概要と射出成形法を中心とする工法と、また射出成形のCAEのしくみと活用プロセスの理解を深めることで、その強み弱みを基本から理解し、製造管理や新規樹脂部品開発などの応用に役立てることを目的としている。

対象 ・製造部門、生産技術部門、製品設計部門の技術者、管理者
・新たに樹脂領域の業務に携わる製品設計者、製造技術者、管理者など

講師 谷澤 浩樹

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. プラスチックとは何か。高分子とは何か。
2. 高分子の形態、個体構造、物性
3. 主に自動車に使われるプラスチック材料の特徴、汎用樹脂からスーパーエンブラ
4. プラスチックの種々の成形法、加工法
5. 射出成形法の原理と構造
6. 射出成形における生産効率の高いプラスチック部品設計の視点
7. 射出成形CAEの原理と種々の成形不良現象の予測
8. 寸法不良現象の発生する要因
9. 繊維強化樹脂活用の課題と射出成形CAEでの予測の現状
10. 自動車産業におけるプラスチック部品開発プロセスの課題と期待

C29 3時間で学ぶ開発手法(QFD・TRIZ・品質工学・実験計画法・MBD)の概要

オンライン研修

開催日 2025年6月10日(火)

申込締切 2025年5月20日(火)

3hr
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

目標設定から始まって課題抽出、解決案発想、検証という開発サイクルにおいて有効と思われる代表的な手法の概要を学んでいただきます。具体的にはMBD(モデルベース開発)、PM(プロジェクトマネジメント)、QFD(品質機能展開)、TRIZ(発明的問題解決理論)、実験計画法、品質工学の各手法についてその狙いや考え方、基本的な活用方法を学んでいただきます。また各手法間の連携についても説明し、複数の手法を組み合わせることで更に効率的な開発が行えることを理解していただきます。

対象 ・新商品開発・研究開発・設計開発・工程開発などの業務に携わる方
・研究開発、技術開発、開発設計に用いられる開発手法の概要を学びたい方

講師 山田 洋史

受講料 13,860円(税込・テキスト代込)

会場 各自PCで受講

プログラム(13:30-16:30)

3時間

1. 開発サイクルについて
2. MBD(モデルベース開発)の概要
3. PM(プロジェクトマネジメント)の概要
4. QFD(品質機能展開)の概要
5. TRIZ(発明的問題解決理論)の概要
6. 実験計画法の概要
7. 品質工学の概要

C30 問題・課題解決のためのアイデア発想法

ー生成AI、TRIZ発明原理を活用ー

オンライン研修

開催日 2025年9月9日(火)

申込締切 2025年8月19日(火)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
←→			

ねらい

問題や課題を解決する上でアイデアが必要となりますが、経験の浅い者にとっては的確な解決策を発想することが難しい。本研修では問題を解決するために、先人や世の中のアイデアをうまく活用して自分が直面している問題を効率的に解決するアプローチを学びます。なお受講者の皆様にはTRIZ発明原理のワークシートを配布します。

対象 ・問題解決を効率的に解決したい方
・新たなアイデア発想法を知りたい方

講師 山田 洋史

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 各自PCで受講

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. 問題・課題解決について
 - 1) 問題と課題の違い
 - 2) 問題の種類
 - 3) 問題の明確化方法
2. TRIZ発明原理を活用した問題解決
 - 1) 発明原理とは
 - 2) 背反特性の解決
 - 3) 矛盾の解決
 - 4) 機能モデルによる問題解決
 - 5) 究極の理想解による解決
3. 生成AIを活用した問題解決
 - 1) 生成AIとは
 - 2) 生成AIの種類
 - 3) 生成AIの活用方法

C31 技術者倫理

—小さな勇気—

オンライン研修

開催日 2025年12月19日(金)

申込締切 2025年11月28日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←	→

ねらい

ものづくりに関連する不正・不祥事について、なぜ、そのような問題が発生するのか要因を共有化し、正しく取り組むための「考え方・行動」がとれる技術者および組織をつくりあげる。

対象

- ものづくり企業の技術者（新入社員、若手、中堅、管理者）
- 自社製品のものづくり業務（研究・開発・生産・販売etc）に係る不祥事を防止したい方

講師

内田 和博

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会場

各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

- 技術者倫理とは
 - 倫理と法律（法律と何が違う）
 - 道徳と専門分野の倫理（道徳と何が違う）
- 技術者・研究者の行動規範
 - 役割・責任と行動規範
- 技術者が関与した不正事案
 - 不正事案の事例紹介と要因推定
- 企業・組織における技術者の理解と在り方
 - 企業における技術者の立場の理解（葛藤・ジレンマ）
 - どう行動すべきか（考え方・行動）
 - 効果的業務遂行のための行動指針
- 組織の理解と組織の在り方
 - 組織とは？組織の問題解決（再発を抑えるアプローチ）
 - しくみと体制づくり
- まとめ
 - 正しい行動をする三つのキーワード

C32 実験計画法入門

—2つの因子の相乗効果が見える—

オンライン研修

開催日 2026年1月14日(水)

申込締切 2025年12月16日(火)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

部品の最適化や問題の要因分析、製品の仕様検討を行う上で、各因子の効果や2つの因子の相乗効果を確認できる実験計画法の考え方や手順の概要を理解していただきます。
また、実験計画法でよく使われる直交表についてそのメリットと制約について解説します。
さらにExcelツールを使った演習を行い、実験計画から実験結果の見方まで理解していただきます。

対象

- 新商品開発・研究開発・設計開発・工程開発などの業務に携わる方
- 品質工学と比較しながら実験計画法の概要を知りたい方

講師

山田 洋史

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会場

各自PCで受講

プログラム（9：30-16：30）

1日

- 問題解決の進め方
- 問題解決のための因子の抽出と絞り込み
- 因子による特性値への影響の確認方法
 - 1つの因子による影響の確認方法
 - 2つの因子による影響および相乗効果の確認方法
- たくさんの因子を組み合わせた直交表実験
 - 直交表とは
 - 実験計画の作成手順
 - 実験の実施と結果の分析
 - 特性値の予測・確認
- 直交表実験演習
- 実験計画法と品質工学パラメータ設計の違い

C33 電子回路シュミレータ LTspiceの使い方

—基本操作編 応用演習編—

集合研修

開催日 2025年5月15日(木)

申込締切 2025年4月21日(月)

1日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
←	→		

ねらい

LTspiceは電子回路をPC上で作成/作動させることで、実機をつくらなくても回路の動きを確認できるシュミレータです。電子回路を自分で作成し、作動させ、電流や電圧の観察を繰り返すことで、教科書や理論だけでは今一つ理解できなかった回路の動きやカラクリが見えてくるようになります。機械系や電気・電子の経験が少ない方でも、LTspiceを使うことで実践的な知識が身に付き開発や品質育成に役立ちます。

対象

- LTspiceを業務に生かしたい方はもちろん、機械系や電子・電気の経験の少ない方でもわかりやすく説明します。

講師

原田 司

受講料

22,330円（税込・テキスト代込）

会場

広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

- | | |
|---|---|
| LTspice基本操作編
・初期設定、カスタマイズ
・直流電源と抵抗回路のDC解析
・交流電源と整流回路のTR解析
・フィルター回路のAC解析 | LTspice応用演習編
・DCDCコンバータを動かしてみよう～BUCK/BOOSTコンバータ～フライバック/フォワードコンバータ
・サンプル回路を動かしてみよう |
|---|---|

LTspiceをインストールしたPCを利用します

D01 生産現場のムダ取り（1日×4回）※インターバル研修

集合研修

ー標準作業の設計と職場の課題解決ー

開催日 2025年5月28日(水)・29日(木)・
7月31日(木)・9月29日(月)

申込締切 2025年5月7日(水)

4日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←	→

ねらい

本研修の目的は、人の動作を対象とした「標準作業の設計」を行い、製造現場のムダ取りの眼力と発想力を養い、自職場の課題を改善し、生産性向上に貢献できるようになることです。2日間で習得したことを自職場に適用し、その結果を3カ月後に持ち寄って講師から実践的な指導を受けます。

対 象 ・生産技術・生産担当の技術者及び管理監督者
・生産管理・原価管理の担当者の方

講 師 泉 旦茂

受講料 61,930円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

4日間

1. 標準作業の設計について	1. ムダ取りのポイント「着眼点と着想」について	1. 自職場の課題解決レポートの発表
2. 標準作業の設計演習（1）	2. 改善推進者の心構えと姿勢について	2. 各課題へのアドバイスと個別指導
3. 標準作業の設計演習（2）	3. 自職場の概要と課題の共有	3. 質疑応答
4. 標準作業を使った改善事例について	4. 自職場の課題解決への道筋 ①現状調査 ②現状分析 ③改善案の抽出 ④改善実施 ⑤効果の確認	4. 改善推進者の心構えと姿勢について（その2）

D02 5Sによるムダ取り改善

集合研修

開催日 2025年7月22日(火)

申込締切 2025年6月30日(月)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←	→	

ねらい

5Sはものづくりの基本で、誰しもの必要性を認識しています。しかしほとんどの会社では成功しません。今回は、その反省を踏まえ、生産性向上を目的とした基本に忠実で、実践的な5Sのやり方を指導します。

対 象 ・工場管理職、スタッフ

講 師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日

1. 生産現場の構造 1) マネージメントとは 2) 仕事の基本GPDCAとは 3) 生産性向上の進め方 ①生産性の定義 ②価値とは、ムリムダムラとは ③生産性向上のやり方 【演習】自職場の生産性向上の進め方をまとめる	2) 5Sの計画作成 3) 5Sの実施 ①整理：不要物の撤去 ②整頓：3定一定置/定品/定量 ③清掃：清掃時間短縮 ④清潔：3Sの維持発展 ⑤躰：相互診断と表彰から風土、伝統へ 【演習】自職場を区画に分けて、モデル区画を決める
2. 5S推進による現場の改善 1) 5Sとは、目的は 2) 5Sとは業務推進の基盤整備 3) 5Sはなぜ失敗するのか 【演習】自職場での5Sの問題点と要因をまとめる	4. ムダ取り・改善の進め方 1) 生産性の問題点の記録と進捗方法 2) 改善フォローシートの活用 3) 改善提案制度との連携 ①見える化 ②からくり改善 【演習】改善フォローシートのフォーマットを作成する
3. 5Sの具体的な進め方 1) 5Sはステップアップ活動 ①区画を分けモデル区画を先行実施 ②5Sのチェックシートの作成 ③チェックシートでの横展開	5. 現場改善のための指導技法 1) 自社での5Sによるムダどりの実施方法 【演習】自社での5S推進計画を作成する 2) 発表・質疑応答 3) 講評

D03 動画による動作分析でムダ削減（1日×2回）※インターバル研修

集合研修

ースマートフォン、Excelで誰でも簡単にできる作業改善ー

開催日 2026年2月5日(木)・3月5日(木)

申込締切 2026年1月15日(木)

2日
定員
10名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←	→	

ねらい

人の動作改善の考え方/取組み方を理解し、動画の活用による自職場の作業改善演習を通じて実践的で効率的な生産性向上につなげます。現在では身近にあるスマートフォン、Microsoft Excelを活用するので、誰でも簡単に動作分析をする手法を習得できます。1日目の終了時には作業のムダ削減のテーマを各受講者で設定して持ち帰り、実践して頂きます。2日目には取組み結果を持ち寄り報告・協議し改善計画から歯止めまでのプロセスを習得します。

対 象 ・製造業、サービス業、農業など業種を問わず人的作業のムダを削減したい方

講 師 佐々木 尚樹

受講料 35,530円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日目

2日目

1. 生産性とは（講義） 1) 生産性の定義 2) 生産性と人動作の関係	4. 研究テーマの報告と協議（ゼミ） 1) 報告：動画および調査のやり方、調査結果（作業山積表） ロス分析（分かったこと）改善案 2) 協議：各プロセスで良かった点、改善点、参考点などを出し合う 3) まとめ：感想、今後の活用、他
2. 人動作の改善の進め方（講義） 1) 現状調査：動画活用、作業山積表のポイント 【演習1】サンプル動画①→作業山積表の作成 2) 分析の視点：マツダJ-ABC 価値分析、トヨタ生産方式、その他手法のもの見方 【演習2】サンプル動画①に対するロスの抽出 【演習3】サンプル動画②で演習1 & 2の応用	5. 改善実施以降のプロセスのポイント（講義） ①改善計画立案 ②改善実施 ③効果の確認 ④歯止め
3. 研究テーマに関して（ゼミ） 1) 各自想定の研究テーマ（事前課題）の内容の報告 2) 次回までの自主活動内容の確認	

D04 製造現場の問題解決力向上

—5ゲン主義となぜなぜ分析FTA—

集合研修

開催日 2025年8月19日(火)

申込締切
2025年7月22日(火)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

製造業における問題解決手順を学ぶ。
現状分析では、5ゲン主義での情報収集、そしてQC7つ道具での見える化、要因分析ではなぜなぜ分析；要因系統図法のやり方を修得する。

対 象 ・工場管理職、スタッフ

講 師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 仕事の基本 GPDCA
2. 工場管理とは 4M⇒QMPQCD
3. 問題解決能力は有るか？ 問題とは何か？
4. 問題解決型と課題解決型
5. 問題解決の手順
 - ①現状分析 ②要因分析 ③対策 ④効果検証 ⑤横展開 ⑥標準化
6. 現状分析のやり方 基準・5ゲン主義・QC7つ道具
 - 【演習1】是正処置記録のフォーマットを作成する
 - 【演習2】パレート図の作成
 - 【演習3】ヒストグラムの作成
7. 工程能力Cpkでの管理
8. 要因分析のやり方 なぜなぜ分析：要因系統図法FTA
 - 【演習4】要因系統図法FTAの作成 Part1
 - 【演習5】要因系統図法FTAの作成 Part2
9. 横展開の重要性
10. 標準化の重要性

D05 作業標準書（標準作業表、作業編成表、工程別能力表）の作成方法と効果的活用

集合研修

開催日 2025年5月26日(月)

申込締切
2025年5月1日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

作業標準書とは、生産工程の作業を「安全作業確保」、「求める品質の作りこみ」、「作業能率向上」、そして「合理的作業負荷」を実現する為の作業手順を定めたものです。
作業標準書の作成方法と活用方法を学びます。

対 象 ・現場リーダー、スタッフ

講 師 久保 勝実

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 作業標準書の目的・活用方法の理解
2. 作業標準書の作成方法習得
 - ・標準作業表、
 - ・作業編成表、
 - ・工程別能力表
 - ・価値分析
3. 作業標準書の作成演習
4. 作業標準書の応用編
(効果的な利用法工程改善（流れ図等活用）、安全作業確保、価値作業（IE分析）、品質向上（IE分析、流れ図活用）)
5. 効率的な標準書作成方法と改善への施策考察

D06 生産計画策定改善による生産性向上

集合研修

開催日 2026年1月20日(火)

申込締切
2025年12月22日(月)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

顧客ニーズの変化により多品種化、短納期化が進む中、生産現場では生産管理の複雑化が進んでいます。係る環境下で、この研修では、生産計画の目的である生産性向上を目指す上で生産計画策定と統制の進め方を基本的な考え方を学び、自職場の生産性改善の方策を具体的に考えて頂きます。

対 象 ・工場管理職、スタッフ

講 師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. マネージメント定義と目的・・・4Mを活用して結果SMPQCDを出す
2. 仕事の基本GPDCA・・・Goal（目標値）を明確にLPDCAを回す
3. 生産管理の位置付け・・・生産計画の意義と目的
 - ①日程管理 ②在庫管理 ③生産能力管理
4. 生産計画の良さ加減の評価方法・・・生産性の高さで評価する
5. 生産性改善（ムリムラムダの最小化）の手段
 - 【演習1】生産管理の基礎の理解度試験
6. 生産計画の正しい立て方
 - ①大日程 ②中日程 ③小日程
7. 受注生産と計画生産
8. 小日程の立て方と実績との差異分析
9. 標準時間の求め方
10. 適正な製品・在庫管理と棚卸
11. 生産統制の仕方とポイント
 - ①生産性改善への対応方法 ②新人作業への対応方法
 - ③突発の注文への対応
 - 【演習2】自職場の生産計画の問題点と解決策

D07 ヒューマンエラーの原因追究・再発防止・未然防止

集合研修

開催日 2026年3月10日(火)

申込締切 2026年2月16日(月)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

車に幼児を置き去りにすることによる死亡事故、お役人の作業ミスによるマイナンバーカードに関する大混乱、医療ミスによる死亡事故、ビルの工事現場で起きる転落事故など、ヒューマンエラーによる不具合事象は枚挙にいとまがありません。人間はヒューマンエラーを起こすことを前提に、その被害を最小にするにはどうすれば良いかを明らかにすることを狙いにしています。

対象 人間が作業をするすべての業種において、ヒューマンエラーを無くしたいと思っておられる方（製造業、サービス業、農畜産業、医療、官公庁など）

講師 喜多 秀紀

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

- ヒューマンエラーとは
 - ①チェッカーがチェックをやったにもかかわらず間違えた
- ヒューマンエラーの原因追究
 - 1) 原因追究のための基本的手法
 - 2) 不具合事象の原因を作り込んだ
 - ①作業者が作業をやらなかった
 - ②作業者が作業をやったにも関わらず間違えた
 - ③不具合事象を流出させてしまった
 - ①もともと流出防止することになっていない
 - ②チェッカーがチェックをやらなかった
- ヒューマンエラーの再発防止
 - 1) 再発防止とは
 - 2) 再発防止に対する基本的考え方
 - 3) 再発防止の対策の立案方法
- ヒューマンエラーの未然防止
 - 1) 未然防止とは
 - 2) 未然防止の対象の絞り方
 - 3) 未然防止に対する基本的考え方
 - 4) 未然防止の対策の立案方法
- まとめ

D08 製造現場担当者の実践力向上

集合研修

開催日 2025年12月5日(金)

申込締切 2025年11月13日(木)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

製造現場においてプロとして、常に高いレベルの結果を出す上での考え方を学び、生産性向上、品質改善、安全性向上、5Sで成果の出し方を理解する。またそれを進める上で必要な人間関係力と現場に必要な知識、スキルを学ぶ。

対象 ・工場管理職、スタッフ

講師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

- プロとは
 - 1) プロとして成果を出す為に必要なこと
 - 2) 仕事の基本GPDCA
 - 3) プロとして必要な心と考え方
- 工場の役割
 - 1) プロセス4Mを活用して、結果SMPQCDを出す
 - ①生産性向上 ②品質改善 ③5S、安全
 - 2) GPDCAを回す
 - ①モノづくり現場で自考自律型担当者が求められている背景
- 個人の役割と必要スキル
 - 1) 組織と組織人の意識の再認識
 - ①多様な利害関係者との良好な関係構築スキル向上のポイント
 - ②お客様との接点との行動の振り返り（挨拶から始まる現場の品質）
 - 2) 現場に必要な4つのスキル
 - ①専門知識・技能：設備と道具とQCD ②チームワークと報連相
 - ③考え抜く力
 - ④QCストーリー/なぜなぜ分析（要因系統図法FTA）/改善力、創造力

D09 製造部門の若手社員研修

—主体的に行動する—

集合研修

開催日 2025年6月17日(火)

申込締切 2025年5月26日(月)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

若手社員は、上司、先輩から言われたことを黙々とこなすことが業務と思われがちですが、本来は積極的に行動し、現場に貢献しなければなりません。その為に、部下としてのフォローシップを身につける必要があります。＜到達目標＞この研修では、課員として自立し積極的に行動をとるための能力を身につけていただきます。

対象 ・製造部門の若手社員（入社1年～5年）

講師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

- 若手に必要な職務意識と姿勢
 - ・若手に求められる姿勢と意識、GPDCAの回し方
- 仕事を進めるために必要な能力
 - ・業務遂行能力
 - ・先輩、上司をサポートする部下力、周囲と協力してこなす協調性
- 現場改善する意識
 - ・ボトムアップで進める改善
 - ・5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）
- より安全に、より高品質な製品をつくる
 - ・品質を作り込む重要性
 - ・安全第一
- まとめ

D10 監督者の役割と業務の基本

集合研修

—監督者（係長・職長・班長・リーダー）として身につけたい業務遂行能力—

開催日 2026年1月16日(金)

申込締切 2025年12月18日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

製造現場の監督者は、部下と共に目標達成に向けて活動する職場の経営者です。この研修では、監督者として、自信を持って業務遂行ができるように、監督者の基本的な役割と業務、大切な部下の育成、上司や関係者とのコミュニケーション、担当する職場の改善・問題解決など、監督者として必要な知識や求められる能力を学び、監督者としての業務遂行力を向上させる研修です。

対 象 ・製造現場の監督者(係長・職長・班長・リーダー)
・監督者任命前の方、新任の監督者、監督者の業務を改めて学びたい方

講 師 石原 健一／三吉 晃彦

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. わたしたちにどんな期待が寄せられているか
2. 監督者の役割と業務 - 具体例
3. 組織化能力を育てる
4. コミュニケーション能力の高め方
5. 動機づけ能力
6. 部下の育成能力
7. 自分がめざす監督者像と具体的行動案

D11 効果的なOJTを実施するための指導法

集合研修

開催日 2025年7月4日(金)

申込締切 2025年6月13日(金)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

猛スピードで変化。激変するビジネス現場において、新入社員の迅速かつ効果的な戦力へ成長させる手法がOJTです。
<到達目標>
この研修では、OJT目的、メリット、デメリットを理解し、OJTを的確・効率的に運用するための仕方を習得していただきます。

対 象 ・グループリーダー、中間管理職

講 師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. OJTとは、仕方は
(1)手本を見せる (2)説明する (3)やらせてみる (4)ほめる
2. OJTと対比されるOFFJT
3. OJTにはどのような目的があるか
①即戦力の育成 ②タレントの開発 ③戦略的な人事の実現
4. OJTのメリット
①実践力のある社員の育成 ②生産性低下の抑制 ③個人の特性・資質に合わせた指導 ④コミュニケーションの活性化
⑤指導する側の成長 ⑥育成コストの抑制
5. OJTのデメリット
①体系的な学習が困難 ②指導するスキルによる部分が大きい
②業務の遅延・停滞 ④新入社員が放置される危険性
6. OJTの適格・効率的な運用のための重要なポイント
①OFFJTとの併用 ②指導する側のトレーニング
③OJTに向いている業務と向いていない業務
7. OJTを成功させるために必要なこと

D12 職場能力の体系化と人材育成の進め方

集合研修

開催日 2025年8月1日(金)

申込締切 2025年7月10日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

職場・部門の機能分析を行い、又、期待されるアウトプットを確認にして行き、職場・部門の職業能力を明確化します。現在の構成員の能力分析を通じ人材育成、人材補強へのアプローチ方法を習得する

対 象 ・管理者

講 師 久保 勝実

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 職場・部門の機能分析と業務付加価値分析
2. 求められる人材能力の分析と体系化
3. ダイバーシティ/異価値の理解
4. 人材育成課題解決
5. 求められる人材群へ人材育成策定と実施計画の習得
(プログラムの中に演習含む)

D13 生産計画と工程管理

集合研修

開催日 2025年6月3日(火)

申込締切
2025年5月13日(火)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

生産ラインの拘束条件、生産計画変動へ対応していくためにライン管理と生産計画策定のポイントを習得し、効率的な生産ラインと生産計画決定のアプローチ方法を習得する

対象 ・システムエンジニア、工場管理スタッフ

講師 久保 勝実

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 福山市生涯学習プラザ(まなびの館ロースコム4階)
〒720-0812 福山市霞町1丁目10番1号

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. 生産ラインの仕組みの理解
2. 生産管理の基本
3. 生産活動と生産管理
4. 原価管理と生産計画の基本
5. 生産・物流ロスの最小限への生産計画策定と管理方法の習得
(プログラムの中に演習含む)

D14 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上

集合研修

開催日 2025年6月30日(月)

申込締切
2025年6月9日(月)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←	→

ねらい

ものづくり現場での管理指標であるSQCDMの視点で管理ポイントを整理し、仕事の仕組みを理解します。職場・部門の生産性向上/コスト改善への着眼点と施策について習得する。

対象 ・職場・部門リーダー、管理者

講師 久保 勝実

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. ものづくり現場の仕事の仕組みの理解
2. 仕事の管理指標SQCDMの抑えるポイントの理解
3. 原価管理の理解と管理
4. 効果的生産性向上/コスト改善への着眼点とその施策の習得
(プログラムの中に演習含む)

D15 自動機械制御に必要なシーケンス制御基礎

集合研修

開催日 2025年8月20日(水)~22日(金)

申込締切
2025年7月24日(木)

3日
定員
9名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

PLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)のハード構成、入出力割付、基本回路の作成、各種リレーとその他一部応用命令の使い方までを、実習機器で習得します。研修終了時にはON/OFF信号レベルのプログラミングができるようになります。

対象 ・PLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)を初めて扱う方
・または、今後PLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)を活用するためにプログラムを作成・修正などの業務を通じてシーケンス制御をマスターしたい方
※電気・電子の基礎知識があることが望ましい

講師 宇山 晃生

受講料 48,730円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目

2日目

3日目

- | | | |
|--------------------|---------------------|----------------------|
| 1. PLCのハード構成 I/O割付 | 4. プログラミング実習(基本命令) | 6. コードの種類とBIT、CHの考え方 |
| 2. PLCの初期操作 | 5. プログラミング実習(各種リレー) | 7. 応用命令実習 |
| 3. ラダー図 | | 8. まとめ アンケート |

EO1 品質管理入門

—品質の本質を理解し管理手法を習得—

集合研修

開催日 2025年11月20日(木)

申込締切

2025年10月29日(水)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

企業が顧客から信頼を得るための最大の要件は《品質に対する信頼性の確立・維持》です。品質は全ての従業員の参加のもとに作りこまれ、維持されるものです。自分達の関わる工程での品質作り込みと、正しい評価の積み重ねの結果、信頼される製品が提供可能となります。本研修では、品質管理に対して特別な教育を受けていない人を対象に、品質とは何か、品質管理の目的は何かという本質的な理解から、品質管理を行うための基本要件、品質管理の代表的な手法、品質の評価に至る一連の基礎知識を習得することをねらいとしています。

対象 製造、発注、受入れ検査、品質検査、サービス、営業など幅広い分野の担当の方々

講師 小林 利隆

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日

1. 品質とは・・・品質の本質を理解する
 2. 品質の分類
 3. 品質管理とは・・・管理する目的を理解する
 4. 良い仕事をするための品質管理の要素
品質を作り込むための10の基本要件を理解する
 5. 工程とプロセス
 6. 品質管理の手法、QC七つ道具
品質を管理/改善するための基礎的な手法を理解する
 7. データに基づく分析
母集団からのデータ採取方法やデータの扱い方を理解する
 8. 品質の評価・判定
作り込んだ品質を評価して合否を判定する考え方を理解する
 9. 良い製品づくりのための心構えと行動
良い品質を維持するための社員の行動様式を理解する
 10. まとめ
- ◆理解を深めるために一部QC七つ道具、データの扱いに関する演習を行います。

EO2 QC的問題解決の基礎

—ものの見方・考え方、プロセス、七つの道具の活用—

集合研修

開催日 2025年6月24日(火)~26日(木)

申込締切

2025年6月3日(火)

3日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

1. 到達目標(業務における行動変容)
 - ・Quality向上の視点・考え方をふまえた仕事ができている。
 - ・問題解決の進め方に沿った解決活動が実践できている。
 - ・問題解決のステップに沿って、適切な手法を活用できている。
2. そのために本研修では以下のことを習得する。
 - ・Quality向上のためのものの見方・考え方
 - ・問題解決の進め方と役立つ基礎的な手法(QC7・新QC7・プロセスマップ)

対象 対象部門：全部門(開発/設計/生産技術/製造/事務系間接部門、問いません)
対象者：品質管理の考え方/基礎的手法を仕事に活かしたい方、主に若手社員、もちろん中堅の方も歓迎

講師 渡辺 敏正

受講料 48,730円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目

2日目

3日目

- | | | |
|--|---|--|
| 1. Quality向上のためのものの見方・考え方
・企業目的と活動、プロセスについて
・品質について/管理について
・品質管理とは
・品質管理は誰の仕事？
2. QC的なものの見方考え方
・お客様第一
・継続的改善(SDCAとPDCA)
・人を尊重
3. QC的問題解決の進め方
・with 手法
・～ケーススタディで体験学習
・問題明確化
・現状把握①
・★チェックシート/ハレート図 | ・現状把握②
・実験してデータ取り
・バラツキ見える化
・★度数表/時系列グラフ
・プロセス安定状況を見る化
・★管理図
・工程能力確認
・★工程能力指数
階別
・目標設定(不適合率)
・原因追突
・★特性要因図、★散布図
・★対策表
・★系統図、マトリクス図
・実践してデータ取り
・効果確認
・★度数表/時系列グラフ
・バラツキ見える化、不適合率
・標準化と定着 | 4. 問題解決におけるデータ分析(Excel)
・★1変数の分析
・★ヒストグラム、グラフ
・★基本統計量
・★平均値、標準偏差
・演習
・データから情報を読み取る
・★2変数の分析
・★散布図、相関係数演習
・データから情報を読み取る
5. 間接部門のプロセス改善に役立つ手法
・★SIPOCとプロセスマップ
6. リスクを想定した計画策定に役立つ手法
・★PDP |
|--|---|--|

EO3 QC的問題解決の統計解析

—バラつき予測、対策効果予測・判断、信頼性・寿命予測—

集合研修

開催日 2025年11月4日(火)~6日(木)

申込締切

2025年10月10日(金)

3日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

1. 到達目標(業務における行動変容)
 - ・QC的問題解決において統計的な考え方を実践できている
 - ・QC的問題解決の各ステップで、適切な統計手法を活用できている
2. そのために本研修では以下のことを習得する
 - ・QC的問題解決における基礎的統計解析
目的明確化の原則、母集団とサンプル、1変数の解析/2変数の解析、確率/正規分布/分散の加法性、各種検定と推定、相関分析、回帰直線、信頼性データ解析

対象 対象部門：開発/設計/実験/生産技術/製造/品質部門
対象者：QC的問題解決において統計解析を仕事に活かしたい方
QC的問題解決/QC7道具を理解している方の次ステップ講座
主に若手社員。もちろん中堅の方も歓迎

講師 渡辺 敏正

受講料 48,730円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目

2日目

3日目

- | | | |
|--|---|--|
| 1. QC的問題解決と統計解析
2. 統計解析の前に大切なこと
・目的明確化
・検定と推定のおはなし
・母集団とサンプル
3. まず基礎的な解析を身につけよう
・1変数の解析
・全体のばらつき
・時間的推移の特徴
・2変数の解析
・相関関係の特徴
4. なぜ確率や正規分布を用いるのか？
・確率、確率分布
・正規分布と確率計算
・分散の加法性
★各節毎に演習(電卓計算、Excel活用) | 5. 違いを判断するためにある特性の平均値が違つかどうか？
・検定と推定のおはなし
・一つの母平均に関する検定/推定
・一つの母分散に関する検定/推定
・二つの母分散に関する検定/推定
・二つの母分散に関する検定/推定
6. 2変数の解析にプラスα
・相関係数の検定と推定
・回帰直線を活用しよう
★各節毎に演習(電卓計算、Excel活用) | 7. 信頼性データの解析
信頼性試験のデータや市場の故障寿命データの解析について
・信頼性とは
・信頼性データの特徴
・信頼性データの図示と加工
・信頼性データのタイプ
・寿命分布の特徴を把握する
・初期故障型
・偶発故障型
・摩耗故障型
・ワイブル分布について
・ワイブル確率紙を用いた解析
・累積ハザード確率紙を用いた解析分析
★各節毎に演習(電卓計算、Excel活用) |
|--|---|--|

E04 FMEA/FTA

—新技術を織り込んだ商品で市場クレームを起こさないために—

集合研修

開催日 2025年11月5日(水)～7日(金)

申込締切

2025年10月14日(火)

3日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←	

ねらい

新商品がお客様に喜ばれる商品であるためには市場でクレームを起こさないことが必須条件です。そのために新商品が市場で起こす恐れのある故障現象を、初期の設計開発・量産準備段階で抜けなく抽出し、その原因をすべて洗い出し、必要な対策を事前に打つことができるようにするのが本講座の狙いです。

対象 新商品の商品化に携わる設計開発・生産技術・製造・検査・品証・購買技術部門などの技術者・管理者

講師 喜多 秀紀

受講料 42,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目	3日目
1. FMEAの必要性 ・位置付け	6. 懐中電灯を題材とした機能展開演習(その2)	8. 標準作業の設計(応用編)
2. 設計FMEAの手順	7. 懐中電灯を題材とした設計FTA展開演習(その1)	9. 標準作業による改善事例
3. 機能展開の詳細手順		10. ムダ取りの実践例
4. 設計FTA展開の詳細手順		11. 問題解決への取組み
5. 懐中電灯を題材とした機能展開演習(その1)		12. まとめ「標準作業概論」
		13. 標準作業の教え方

E05 設計品質の作り込み方法

—フロントローディング(手戻りゼロ)の実現—

集合研修

開催日 2025年10月1日(水)

申込締切

2025年9月8日(月)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
			←

ねらい

本コースの目的は、ものづくりの前工程である開発初期段階で、量産やお客様使用の段階まで想定して品質を作り込むフロントローディングの推進により、各工程(量産準備、量産、お客様使用)での手戻りによる工数増大、品質悪化を未然防止することです。具体的には不具合未然防止のFMEA/FTA&品質工学(タグチメソッド)と、各工程間の的確な連携のための幾何公差設計法を組み合わせる方法論を習得します。

対象 新商品開発あるいは生産技術・製造部門のトップマネジメントを含む管理者

講師 喜多 秀紀

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日
1. はじめに ① 従来技術で設計開発できる商品と新技術を折り込んだ商品との設計開発活動の違い ② フロントバック型設計とフロントフォワード型設計 ③ 目標管理型開発活動とリスクマネジメント型開発活動
2. 従来技術商品の不具合防止のための標準化による設計品質の見える化 ① 設計品質の見える化のツールとなる機能系図・設計標準・試験標準 ② 機能系図と設計標準・試験標準のレイアウトによる設計品質の見える化
3. 新技術商品の不具合未然防止のためのFMEA/FTA ① 設計FMEA対象の抽出方法 ② 設計FMEA対象において発生する可能性のある不具合事象の予測方法 ③ 予測された故障モードの原因となる可能性のある故障原因の予測方法 ④ 予測された故障原因に対する事前対応策
4. 新技術商品の不具合未然防止のための品質工学的アプローチ ① FMEA/FTAの限界を補うための品質工学的アプローチ ② トリアンドエラーから設計段階でロバスト性を確保するという考え方の転換 ③ 品質特性毎の最適設計から基本機能による最適設計への転換 ④ 最適設計にたどり着くまでの開発工数を大幅に削減できる直交表の役割 ⑤ 最適設計にたどり着くまでのプロセスが正しかったかどうかを明らかにする検査方法
5. 設計開発部門と量産準備・量産部門間の連携を的確にするための幾何公差設計法の活用方法
6. おわりに

E06 デザインレビュー(DR)

—真に効果のある全社的DRシステム—

集合研修

開催日 2025年8月6日(水)～8日(金)

申込締切

2025年7月15日(火)

3日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
			←

ねらい

ISOなどの国際規格でも実施することが規定されているため、DRは多くの企業で実施されています。しかしその効果/工数に疑問を持って参加されている方が少なくありません。単なる設計説明会になったり、質疑応答の内容がマンネリ化して、DRが形骸化しているのではと声よく聞きます。DRの目的を下記として全社の叡智を結集するにはどうすれば良いかを学び、DRの効果を2倍にし、DRにかかる工数を1/2にします。

対象 新商品の企画・設計開発・開発研究・生産技術・製造・検査・品質管理・購買など、新商品の企画から市場導入後のフォローまでにかかわる技術者・管理者

講師 喜多 秀紀

受講料 42,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目	3日目
1. DRの目的とDR実施規程 DRの目的を上記の「ねらい」として時に、全社の知恵を結集するためには、全社的に合意されたDR実施規程をどのように規定するべきかを明らかにする。	3. DR対象の明確化 左記7種類のDRにおいて、何をインプットし、DRの結果として何をアウトプットするのかを明らかにする。特に従来技術の延長線上で、市場導入できる商品と新技術を採用しなければならぬ商品とにおいて、DR対象がどのように違ってくるかを明らかにする。	5. DRを効果的にするための手法 頼和図法・機能系図・試験標準・設計標準・FTA・設計FMEA・工程FMEA・幾何公差設計法・工程能力などの手法を復習する。
2. DRの全体像 商品企画から生産開始までのプロセスを明らかにしたうえで、DRの種類を、DR0・DR1・DR2・DR3・DR4・DR5・DR6の7つに大別し、個々の目的を明らかにすることにより、DRの全体像を理解していただく。	4. DRの観点を明確化 インプット情報から、効果的なアウトプットを少ない工数で得るためのレビューの観点を明らかにする。	6. トヨタのDRBFM及び日産のQICK DRへの対応方法 <全体としての進め方> 最初に1. & 2. を明らかにしたうえで、3. ~5. までは、DR0・DR1・DR2・DR3・DR4・DR5・DR6の順に、演習も交えて3日間にわたって解説する。

E07 実践実験計画法（タグチ式）

—ロバスト性のある商品とする—

集合研修

開催日 2025年12月1日(月)～3日(水)

申込締切

2025年11月7日(金)

3日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←→	

ねらい

開発段階では目標達成したのに、製造段階や市場において予期しない不具合が発生し、そのつどモグラ叩きの問題解決しているというのが現場の悩みではないでしょうか。これは、今の開発・量産準備プロセスにおいて、量産バラつきや市場における環境条件・使用条件などに対する考慮がほとんどないためです。そこで、これらのバラつきに対する基本的考え方を身につけるとともに、対象とする現象に対して「どのような要因のバラつきがどの程度影響を与えているのか」を開発プロセス・量産準備段階で、実行可能な実験で、効率的に見つける方法論をこの研修で学ぶことができます。

対象

- ・新商品開発あるいは生産技術・製造部門の技術者
- ・商品にロバスト性を持たせたいという概念を理解したいと考えておられる技術者

講師

喜多 秀紀

受講料

42,130円(税込・テキスト代込)

会場

広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目	3日目
1. 製造業における実験のあり方 2. タグチ式実験計画法の位置づけ 3. タグチ式実験計画法の手順 ①平均値とバラつき統合した評価尺度(物差し)としてのSN比 ②SN比の計算方法と要因効果図 ③最適条件の求め方 4. 演習その1 (扇風機タイマーの組立実験) タグチ式実験計画法を使った実験結果をもとに、扇風機タイマーの各構成部品が、タイマーの精度にどの程度影響するのか、その度合いを明らかにする。	5. 演習その2 (穴あけ加工精度の向上) 工作機械用精密部品に対する穴あけ加工精度を改善する方法をタグチ式実験計画法で見だし、その改善度合いを予測する 6. タグチ式実験計画法による革新設計開発活動・生産活動においてタグチ式実験計画法を使うことによってどのように業務の革新が叶えるのかをわかいする 7. タグチ式実験計画法の事例 6つの事例を紹介する	8. 演習その3 (よく回るコマ) ①機能系統図とは ②機能系統図の事例 ③コマの機能系統図を求めた演習 ④機能系統図からよく回るコマにするのに効果的な設計パラメータを抽出 ⑤よく回るコマの政策 厚紙・竹串・硬貨を材料にして、できるだけよく回るコマを、タグチ式実験計画法を使って実際に作り、チーム毎にコマの回転時間を競いあう

E08 品質工学入門 —Excelツール付き—

オンライン研修

開催日 2026年2月10日(火)

申込締切

2026年1月20日(火)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

品質工学の概要について説明し、大事な考え方とポイント、パラメータ設計の手順について学びます。特に同じように直交表を使う実験計画法と品質工学パラメータ設計の違いを理解し、両社の使い分け方について学びます。さらに講師作成のExcelベースの品質工学パラメータ設計ツールを使って演習を行い、実験計画から実験結果までの解釈までを理解していただきます。

対象

- ・新商品開発・研究開発・設計開発・工程開発などの業務に携わる方
- ・実験計画法と比較しながら品質工学パラメータ設計の概要を知りたい方

講師

山田 洋史

受講料

20,130円(税込・テキスト代込)

会場

各自PCで受講

プログラム(9:30~16:30)

1日
1. 問題解決の進め方 2. 問題解決のための因子の抽出と絞り込み 3. 品質工学の概要 1) 品質工学とは 2) 実験計画法と品質工学パラメータ設計の違い 4. 品質工学パラメータ設計の手順 1) 基本機能とは 2) 誤差因子の考え方 3) SN比と感度 4) 要因効果図の見方 5) 利得と再現性の確認方法 5. CAEにおける品質工学パラメータ設計 6. 品質工学パラメータ設計演習 7. 事例紹介

E09 実践品質工学（タグチメソッド）

—実験計画法を究極まで進化させて顧客クレーム・製造不具合をゼロにし、設計開発・量産準備の時間短縮・工数削減を実現—

集合研修

開催日 2026年1月28日(水)～30日(金)

申込締切

2026年1月6日(火)

3日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←→	

ねらい

商品開発には満足させるべき多くの品質特性があり、それらの特性は相反現象が起き、トライアングドエラーの無限の繰り返しになりかねません。対象となる品質特性が1つの場合には、実験計画法で十分なのですが、品質特性が多数ある場合には、個々の品質特性によるアプローチを止めて、商品本来の機能のみに着目した基本機能によるアプローチをすることによって、ロバスト性の確保をより効率的に行おうとするのが品質工学です。

対象

- ・新商品の商品化に携わる設計開発・生産技術・製造・検査・品証・購買技術部門などの技術者・管理者

講師

喜多 秀紀

受講料

42,130円(税込・テキスト代込)

会場

広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目	2日目	3日目
1. タグチ式実験計画法復習 2. 品質工学の開発開始から量産までの全社活動における品質工学の位置付け 3. アーク溶接を例にした従来のアプローチと品質工学的アプローチの違い 4. 課題をシステム絡して捉える品質工学の基本的考え方	5. パラメータ設計その1 ①バラツキの評価尺度としてのSN比 ②誤差因子と信号因子を組み合わせるバラツキの評価方法 ③直交表を使ってのバラツキに影響されない設計・製造パラメータの決定方法 6. 事例紹介その1 7. 事例演習その1	8. パラメータ設計その2 ①標準SN比方式 ②SN比の計算方法 ③SN比計算演習 9. 事例紹介その2 10. 品質工学による技術革新の進め方 11. 事例演習その2 12. まとめ

E10 工程内での品質作り込み

集合研修

開催日 2025年11月18日(火)

申込締切
2025年10月24日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←————→		

ねらい

工程内での品質保証の考え方を学び、4Mの管理、問題解決手順の基本を習得する。
自職場の工程内での品質保証を実践する上で必要な考え方、手法を身に付け、また問題発生時には、現状分析、要因分析(要因系統図法FTA)を習得する。

対象 ・工場管理職、スタッフ

講師 仲田 文猛

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

- 仕事の基本 GPDCAマネージメントとは？
- 品質管理の基本：お客様満足度向上
 - お客様の満足度を高めるのは：基準と標準
 - 工程内の品質保証
 - ①あるべき姿 ②基本方針(良い物のみ受け取る・良い物のみ作る・良い物のみ渡す)
 - ③品質基準の筋通し ④作業標準を守る ⑤QC工程表
 - 品質管理の推進
 - ①目標設定
 - ②4Mの管理
 - ・力量管理：スキルマップ
 - ・設備の点検管理基準書
 - ・材料・部品の受け取りチェック
 - ・作業手順書
 - 問題解決手順
 - ①現状分析：5ゲン主義、QC7つ道具
- 【演習1】自職場の品質基準、作業標準の問題点
- ①ヒストグラムの作成
 - ②工程能力Cpkでのバラツキ管理 ③要因分析：要因系統図法FTA
- 【演習2】ヒストグラムの作成
- ①要因系統図法FTAの作成
- 【演習3】要因系統図法FTAの作成
6. 再発防止から未然防止への発展
 7. ISO9001

E11 慢性不良の顕在化と改善シナリオ

集合研修

開催日 2025年10月8日(水)

申込締切
2025年9月16日(火)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←————→		

ねらい

慢性的な品質不良は、「長時間にわたって発生し続ける不良」になってしまいます。急激に経営の影響を与えるような致命的な問題ではありませんが、不良品として少しずつ工程内で選別処理されており、大きな問題にならないが故に放置されがちな不良です。しかし、このような慢性的な不良は積もり積もり企業にとっては多大な損失(品質ロス・コスト)を招いていることが多く、経営を圧迫しかねない根の深い問題なのです。本研修では装置、機械などによる生産現場の工程において慢性的に発生する不良を、

- ①原理図という形で原因、問題発生メカニズムを明示する
- ②3現主義と共に事実で裏付ける
- ③原因を1問題⇒原因⇒対策方式で除去し、ゼロ化を図る

というステップを踏んで不良ゼロ化の定着を目指す地道な根の活動を提案します。

対象 品質保証、検査担当経営幹部、管理者、担当者

講師 川口 恭則

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

- 現在の慢性不良に対する現状理解と経営者の認識
 - ①一般的な企業の実態
 - ②一般的な企業の品質に対する考え方(検査では100%の品質保証はできない)
 - ③顧客の視点 ④一般の企業が抱える課題と改善の方向
- 現在の品質保証
 - ①新製品開発における品質作り込みの甘さ ②行き過ぎた分業体制と弱い品質監査体制
 - ③弱い製造部門 ④品質教育の軽視と結果としての弱い問題解決力
- 正しい品質保証のあり方
 - ①品質保証と品質管理(社内の品質保証の基本的考え方)
 - ②品質保証のしくみ構築の基本的な考え方 ③良品条件(設計条件・生産条件・製造条件)
 - ④品質保証鳥瞰図
- 品質保証の管理ツール
 - ①製造部門の維持管理(改善活動鳥瞰図)
 - ②目で見える管理
 - ・異常管理(目で見える管理と見える化)
 - ③品質チェック・検査
 - ・基本は全数確認・全数検査
 - ④スタッフ部門の役割と責任 ⑤現地気質
- 問題解決力の更なる強化(実習) 品質保証のためのツールとその使い方の理解

E12 自動車用電子部品の不具合未然防止

—共通する物理メカニズムを学ぶ—

集合研修

オンライン研修

開催日 2026年3月9日(月)

申込締切
2026年2月13日(金)

1日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←————→		

ねらい

本コースの目的は、現象が異なる多くの不具合は、実は共通する物理メカニズム、またはそのメカニズムの組合せということを理解することにより、未然防止思考を習得することです。未然防止のヒントとして自動車用電子部品・半導体の不具合を題材にしています。具体的には自動車メーカーとTier1メーカーとの使い方/使われ方の相互認識不足に起因する実装領域事例に焦点をあてます。

対象 ・自動車部品会社の開発・品質関係者
・自動車会社の開発関係者や品質関係者

講師 平松 繁

受講料 22,330円(税込・テキスト代込)

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム(9:30-16:30)

1日

- はじめに～CASE時代の波を生き延びる
- 再発防止と未然防止の違い
- 失敗事例を読み解き未然防止思考に繋ぐ
- 事例各論(下記は代表例)
 - ①電子部品の2大天敵(熱、水)不具合
 - ・はんだやボンディングは必ず破断する
 - ・防水コネクタ・防水コートは都市伝説
 - ②複雑で単純なEMC不具合…他沢山
- 実装技術の基礎(ダイジェスト版)

E13 品質機能展開 (QFD)

—品質表で顧客価値や機能の目標、課題を明らかにする—

オンライン研修

開催日 2025年8月4日(月)～5日(火)

申込締切 2025年7月11日(金)

2日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←————→	

ねらい

品質機能展開 (QFD) はお客様や後工程の要求と自業務との関連を見える化する仕組みです。この仕組みを活用することで、業務の目標や取り組むべき課題を明らかにすることができます。本研修ではQFDのツールである品質表の作成演習を通して、知覚品質からシステム特性への展開方法、システム特性から部品特性への展開方法、部品特性から工程特性への展開方法を習得して頂きます。またQFDを軸にして発明的問題解決発想法 (TRIZ) や品質工学、FMEAへ展開・活用する方法についても学んでいただけます。

対 象 QFDの基本的な考え方や品質表の作成方法を習得したい方

講 師 山田 洋史

受講料 31,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 各自PCで受講

プログラム (9:30~16:30)	
1日目	2日目
1. 品質機能展開の概要 1) 品質の種類 2) 品質機能展開と品質表 3) 新型品質表 2. 品質表Ⅰ (システム特性) 作成のための7つのプロセス 1) 環境認識 2) 知覚品質展開 3) 知覚品質分析 4) システム特性展開 5) システム特性分析 6) 背反特性分析	3. 品質表Ⅱ (部品特性) 作成のための7つのプロセス 1) 各プロセスの概要 2) 品質表Ⅱ作成演習 4. 品質表Ⅲ (工程特性) 作成のための7つのプロセス 1) 各プロセスの概要 2) 品質表Ⅲ作成演習

F01 原価企画入門

—原価企画を理解して効果的なコスト管理を展開する—

集合研修

開催日 2025年7月17日(木)

申込締切
2025年6月26日(木)

1日 定員 15名	階 層			
	入 門	初 級	中 級	上 級
	←	→		

ねらい

- 基礎の基礎から原価企画を学び、「原価企画とは何か、なぜ必要なのか」を理解する
- 財務会計と管理会計の違いを理解し、儲かる会社になるための考え方を理解する
- 目標コスト設定のあり方、コスト開発プロセスを学び、やるべきことを理解する
- 単なる知識ではなく、使えるコスト開発を身につける

対 象 開発部門、生技部門、生産部門、調達部門、企画部門の若手、中堅社員、管理者の方でコスト管理の必要性を理解したい（経営的視点を身につけたい）方

講 師 山本 秀樹

受講料 22,330円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 原価企画入門
「原価企画ってなに？」
2. 儲かる会社
儲かる会社にするための考え方
管理会計と財務会計
3. マツダの原価企画の取り組み
歴史からの学びと現在の取り組み
4. 自社の強み分析（演習）
私の会社はどんな会社？
5. 原価企画と目標コストの設定
あるべきコスト開発プロセスを作る
必要なのは、目標コストだけじゃない
6. 目標コストの設定（演習）
7. 学びのまとめ
今日なぜここに来たのか、何を学んだのかの確認

F02 原価管理とコストダウン

集合研修

開催日 2025年8月29日(金)

申込締切
2025年8月4日(月)

1日 定員 20名	階 層			
	入 門	初 級	中 級	上 級
		←	→	

ねらい

原価管理をする上で、損益計算書の見方を学び。コストダウンでは、労務費、材料費、水道光熱費の改善方法を習得する。
損益計算書を活用して、原価管理ができるようになる。
コストダウンでは、自律的に考えて改善を行えるようになる。

対 象 工場管理職、スタッフ

講 師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. 仕事の基本
(1) GPDCA (2) 経営とは何か？
2. 原価管理
(1) 財務帳簿の読み方 (2) 損益計算書の見方
【演習1】 損益計算書の完成
(3) 製造原価と利益 (4) 損益分岐点を下げる方法
(5) 固定費と変動費の費目 (6) 製品別原価計算
3. コスト削減
(1) 月次予算と実績管理 (2) 費目別の製造原価削減 ①労務費：生産性向上（生産性の定義）
【演習2】 生産性を上げる方法を考える
・ 実働率を上げる改善：生産計画
・ 効率を上げる改善
・ 価値がある作業とは？（ムリ・ムダ・ムラとは）
・ 改善提案
・ スキルマップ
・ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）
・ 間接業務の効率化
・ チームワークと報連相
②材料費：品質改善 ③水道光熱費：省エネ
【演習3】 品質を上げる方法を考える

F03 新しいコスト開発

—利益の根源であるコスト開発をマスターしよう—

集合研修

開催日 2025年12月8日(月)

申込締切
2025年11月14日(金)

1日 定員 15名	階 層			
	入 門	初 級	中 級	上 級
			←	→

ねらい

- 製造業において、「コスト開発とは何か、なぜ必要なのか」を理解する
- 目標コスト設定のあり方を学び、理解を深める
- 企画の初期段階から量産開始までのコスト開発プロセスを学び、やるべき事を掴む
- 自ら考えることにより、単なる知識ではなく使えるコスト開発を身に付ける
- パソコンを利用した演習で、理解を深める

対 象 開発部門・生技部門・調達部門・企画部門の若手、中堅社員、管理者の方で改めてコスト開発（コスト改善ではなく、コスト開発）を学びたい方

講 師 山本 秀樹

受講料 22,330円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

1. コスト開発の再認識
「コスト開発ってなに？
なぜ必要なの？」
2. 目指すべきもの
必要なのは道を作り、
共に活動し、共に喜ぶ事
3. あるべきコスト開発
プロセスを作ろう
必要なのは、目標コスト
だけじゃない
1. マツダの取り組み
歴史からの学びと現在の
取り組み
2. ワークショップ1
(目標コストの設定と合意)
3. ワークショップ2
(コストフォローとコスト抑制)
4. 学びのまとめ
・ 今日なぜここに来たのか
・ 何を学んだのか

GO1 ハラスメント防止と職場の心理的安全性向上研修

ー職場の生産性・定着率アップー

集合研修

開催日 2026年2月13日(金)

申込締切

2026年1月22日(木)

3hr
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

- ・会社に求められているパワハラ対策を整理する（コンプライアンス）
- ・根本的な解決・予防に必要な「関係性の向上」について理解し実践できるようになる
- ・怒りのコントロール手法を学び、心理的安全性の確保された職場づくりを実現する
- ・日常の人間関係を振り返り、よりよくするための一歩を各々がみつける
- ・参加者同士の親睦を深め、同じことを職場内でも行えるようになる

対 象 若手社員、中堅社員、管理職、経営者

講 師 倉重 朗子 / 金井 啓佑

受講料 13,860円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム（13：30-16：30）

3時間

1. パワハラ防止法について
（社会保険労務士：倉重担当 約45分）
 - ・3つの定義/6つの類型/会社が行うべきこと
 - ・具体的な事例説明とグループ・ワーク
 - ・「コンプライアンス」では解決しない
2. 職場の怒りをコントロールする
（広島弁護士会所属 弁護士：金井担当 約80分）
 - ・心理的安全性が職場のパフォーマンスを高める
 - ・怒りをコントロールする
3. 壁を崩して橋を架ける
（社会保険労務士：倉重担当 約45分）
 - ・「関係性の向上」が全ての鍵を握る
 - ・自己開示とクロスコミュニケーション

HO1 製造部門の部課長研修

ー生産性向上するリーダーになるー

集合研修

開催日 2025年6月13日(金)

申込締切

2025年5月23日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←	→

ねらい

現場を第一線で率いる部長・課長の最重要任務は、製造部門の強化です。部・課を取りまとめ、引っ張り、そして生産性を上げる、これにつきます。現場の課員を動かし、職場を巻き込み生産性をいかに上げていくかが鍵となります。

対象 製造部門の管理者（部課長レベル）

講師 仲田 文猛

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日

- 製造部長・課長に必要な職務意識と姿勢
 - 部長・課長の仕事の進め方
 - GPDCAを回したマネジメント
- 仕事を進めるために必要な能力
 - リーダーシップとチームワーク
 - 部門を引っ張るための求心力
- 課を成長させるために身につけておくべき力
 - 部下とのコミュニケーションの取り方
 - コーチング力
 - 生産統制の締め方
- 生産性を高めるチームづくり
 - 基盤整備としての5S
 - 生産性を上げる戦略の立て方
- まとめ

HO2 リーダーのための意思決定演習

ーロジカルシンキング・クリティカルシンキング・メタ認知が身につくロールプレイング研修ー

集合研修

開催日 2025年10月16日(木)～17日(金)

申込締切

2025年9月24日(水)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

近年は先行きが不透明で、将来の予測が困難な経営環境になっている。そのような環境下、お客様のニーズに対応するために最も必要とされるスキルは、目標がはっきりしておらず、いくつかの異なる目標があり、正解が一つだけでない「複雑な問題解決」および前提が妥当かリスクはどこにあるかを明確にするクリティカル・シンキングである。本コースは、人が陥りやすい思考の偏りや先入観を自覚して正しい判断ができるように、先ずクリティカル・シンキングを習得し、問題を発見しその真因を分析して解決行動ができる方法を習得する。演習題材は、複雑な問題解決を体験するものであり、実際に発生した事案を基に構成した実践的な内容となっている。なお、本コースでは学術的に検証または実務的に効果が実証された原則やフレームワークを用いる。

対象 リーダーおよびリーダー候補

講師 堀 智博

受講料 31,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日目

2日目

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> クリティカルシンキング、ロジカルシンキングとは何か？ 原因の理解 <ol style="list-style-type: none"> ものごとの原因 人の行動の原因 問題解決 <ol style="list-style-type: none"> メタ認知 目標が明確な問題解決の基本 目標が明確でない問題解決の基本 演習 <ol style="list-style-type: none"> ロジック・ツリー 後戻りができないキャリア問題 | <ol style="list-style-type: none"> クリティカルシンキングとメタ認知 複雑な問題解決の演習 <ol style="list-style-type: none"> 架装車両製作依頼に関する問題解決と意思決定 発表、コメント まとめ |
|---|---|

HO3 管理者のための仕事の進め方

ー楽しく成果をあげる仕事の極意ー

集合研修

開催日 2026年1月27日(火)

申込締切

2026年1月5日(月)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←	→

ねらい

ビジネスにとって成果をあげることが大切であることは言うまでもありませんが、「成果をあげる人とあげない人の差は才能ではない。いくつかの習慣的な姿勢と、基礎的な方法を身につけているかどうかの問題である。」とP・ドラッカーは言っています。本研修では、楽しくあるいは少なくとも面白く仕事を進め、大きな成果を着実にあげていくために必要な7つの仕事の作法・極意を学びます。次のような職場を作ることが到達目標です。

- ①狙い通りに物事や人が動く
- ②効率的で手戻りが少ない
- ③狙いの成果がでる
- ④自分、部下、チームが成長する

対象 中堅社員、管理者、チームワークやマネージメントを学びたい方など

講師 徳島 孝成

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会場 広島テクノプラザ

プログラム（9：30～16：30）

1日

- 仕事の取り組み姿勢と実践方法の習得
- 目標管理を組織活動の前提とする
 - 仕事とは改善である
 - チームワークが仕事の基本となる
 - 報告/連絡/相談
 - リーダーシップ
 - 時間管理を改革する
 - 会議
 - 自立/タイムシェアリング/休暇
 - 目的志向で優先順位をつける
 - 効率的に迅速かつ適切な意思決定をする
 - デシジョンマトリックス
 - 仮説/検証
 - 情報を大切に 見える化しよう
 - ハンチマーキング
 - ワークフローチャート
 - プレゼンテーション

H04 リーダーシップとチームワークのハーモニー

集合研修

開催日 2026年2月20日(金)

申込締切 2026年1月29日(木)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

チームの中で、どのようにしてリーダーシップを発揮して、チームをまとめてGPDCAを回していくのかを良く考え、理解する。リーダーとして自職場をどのようにまとめて牽引していくのかを理解し、実践できる様になる。

対象 工場管理職、スタッフ

講師 仲田 文猛

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30-16:30)

1日

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 経営とは、4Mを活用してGMPQCDの結果を出す 仕事の基本GPDCA チームとは何か? チームワークとは?
【演習1】チームワークに必要な項目を出す コミュニケーションとは?
コミュニケーションを円滑にする方法
報連相とおひたし ①報告 ②連絡 ③相談 リーダーシップとは?
1) リーダーシップのやり方
2) リーダーシップに必要なことは何かを考える
【演習2】リーダーシップに必要なことは何かを考える | <ol style="list-style-type: none"> リーダーの役割
①GPDCAを回す
②メンバーをやる気にさせ、人材育成する
③問題解決し、改革改善する GPDCAの回し方 部下をやる気にさせる方法
①マズロー欲求5段階説の活用
②褒め方の工夫
③改善提案とスキルマップ
6) 人材育成 問題・課題解決手順 現状分析・要因分析(なぜなぜ分析)のやり方
【演習3】自職場でのチームワークの作り方を考察する |
|--|--|

H05 7つの習慣® 体験学習

—当事者意識を向上させる3つの要素とは—

オンライン研修

開催日 2025年10月14日(火)

申込締切 2025年9月19日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

「メンバーがついて行きたいリーダー」とは?そのメカニズムを学んで頂きます。世界的ベストセラー7つの習慣研修の体験版を受講頂きます。リーダーシップとは何か?リーダーとしてどんな行動・言動をすればよいのかを深く学んで頂きお持ち帰り頂けます。そして組織風土向上のヒントも得て頂けます。

対象 ・経営者層(管理職・メンバーを更に成長させたいと考えている方)
・管理職層(メンバーを更に成長させたいと考えている方)
・人事エンゲージメント向上、離職率改善、組織風土向上を考えている方

講師 松村 聖也

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会場 各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

- 『当事者』を生み出すために必要な3つの要素とは? 当事者意識の高い、自走社員を生み出すために必要な事とは? 人材育成のコツとは?を解説します。
・業務遂行能力(テクニカルスキル)
・経営管理技術(マネジメントスキル)
・人間性、人格(リーダーシップマインド)
- 国内導入数3000社以上のリーダーシップ研修! 7つの習慣(R) 研修体験ワーク 「主体性」を社員が深く理解するためには? 社員の意識を変えるパラダイムシフトとは? など
- 当事者意識を組織の文化にするためのポイントとは? ~個人・組織でどのように『リーダーシップ』を醸成させていくのか?~

H06 職場のリーダーに求められる統率力

集合研修

開催日 2026年1月15日(木)

申込締切 2025年12月17日(水)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

職場のリーダーに求められる統率力(リーダーシップ)とチームワークに必要能力向上を図ります。現状の自身のリーダーシップ能力を評価表にて自己認識し、能力向上が望まれる要素の改善策をケーススタディの中で習得する。

対象 職場・部門リーダー、新任管理者

講師 久保 勝実

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会場 広島オフィスセンター
〒732-0805 広島市南区東荒神町3-35

プログラム (9:30-16:30)

1日

- リーダーの統率力の要求事項の理解
 - 自身の現状値分析
 - 人を動かす・人材育成力向上
 - 決断力を高める
 - コミュニケーション力向上
 - メンタル力を高める
 - 部下の評価能力を高める
 - 計画的問題解決へチームの総力を結集させる方法と実行力の習得
- (プログラムの中に演習含む)

H07 管理者のリーダーシップマネジメント力の向上

集合研修

開催日 2025年5月13日(火)

申込締切
2025年4月17日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←	→

ねらい

ブレインマネジメントからリーダーシップマネジメントへ組織を牽引する管理者の育成を行う。部門の管理者に求められるリーダーシップ能力としての課題解決力（目標設定と実行力）、コミュニケーション能力、社員評価能力等の向上を図ります。現状の自身のリーダーシップ能力を多面的視点で自己評価し、能力向上が望まれる要素の改善策をケーススタディーの中で習得して行く。

対 象 部門リーダー・管理者

講 師 久保 勝実

受講料 20,130円（税込・テキスト代込）

会 場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. 管理者のリーダーシップ能力要求事項の理解
2. 自身の現状値分析
3. 人を動かす・人材育成力向上
4. コミュニケーション力向上
5. 部下の評価能力とエンゲージメントを向上
6. 部門の課題解決力向上と実務

（プログラムの中に演習含む）

101 チームカアップするコミュニケーションスキル

—相手との新しい関係を育てる—

集合研修

開催日 2026年1月26日(月)

申込締切 2025年12月26日(金)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←————→		

ねらい

本研修の目標は相手の心をつかみ、部下、上司、同僚、そしてお客様との関係をより良くするためにコミュニケーションの質を向上させることです。本研修では、相手との信頼関係構築の理論をベースにして、演習を行いながら気づきを促して、傾聴力、質問力、観察力をアップさせます。

対象 お客様との良好な関係構築・職場での生産性向上のために総合的にコミュニケーションスキルをアップさせたい方

講師 山内 則子

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日

1. コミュニケーションとは
2. ラポール(信頼関係構築)
3. 相手への理解力
4. 傾聴力について
 - ①話の聞き方
 - ②観察力について
 - ③質問力について
5. まとめ

102 コミュニケーション能力開発

—ディベートによるロジカル・シンキング習得を目的とした演習中心の集中コース—

集合研修

開催日 2025年8月5日(火)~7日(木)

申込締切 2025年7月14日(月)

3日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←————→		

ねらい

企業の中心として活躍出来る幹部候補の育成は、企業の成長を実現する為に非常に重要な課題であり喫緊の課題でもあります。そうした人材の鍵となる能力は、論理的思考力です。このコースでは、ロジカル・シンキングに焦点を当て、講義による知識の習得に留まらず、実際に「ディベート」演習を繰り返し実施する中で、論理的思考力を実践的に活用する事を通して、受講者が「気づき」を得、更には、能力として定着させることを目的としています。

対象 ・将来の幹部候補として育成したいと考えている若手担当・チームリーダー(他部門、或いは他社の担当者と交渉・調整する機会のある社員)

講師 魚谷 滋己

受講料 48,730円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目

2日目

3日目

- | | | |
|---------------------------|---------------------------|----------------------|
| 1. 「ロジカルシンキング」の必要性 | 9. 「練習ディベート」(4~6) | 15. 「本戦ディベート」最終準備 |
| 2. 「ディベート演習」の目的 | 10. 講師フィードバック
~各人自論再構築 | 16. 「本戦ディベート」(10~12) |
| 3. グローバル人材に必要な「ロジカルシンキング」 | 〈昼休憩〉 | 17. 各人自論の補強 |
| 4. ディベートの概要 | 11. 「練習ディベート」(7~9) | 〈昼休憩〉 |
| 5. ディベート演習準備 | 12. 講師コメント | 18. 「本戦ディベート」(13~15) |
| 6. ディベート練習(1~3) | 13. 「本戦ディベート」テーマ選定 | 19. 表彰式~講師コメント |
| 7. 講師フィードバック | 14. 「本戦ディベート」準備 | 20. 総まとめ |
| 8. 「練習ディベート」準備 | | |

103 ロジカル・シンキング

—身につく演習を多用—

集合研修

開催日 2025年10月28日(火)~29日(水)

申込締切 2025年10月6日(月)

2日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←————→		

ねらい

本コースの目的は、ロジカル・シンキングの基礎を学び、演習により代表的な手法を身につけることです。ロジカル・シンキングとは批判的問題分析・論理的問題解決の方法論です。専門的な知識や能力を身につけるための学習や学術的な議論を理解し、解釈するために必須のもです。高度な知識・論述を理解し、問題を把握して自分自身の考え方を伝えるための方法を前提知識無しで学びます。

対象 ・問題・課題を前に悩むばかりで、解決に向けた取り組みが難しいと感じている方
・意思決定に自信が持てず実行に移れない方
・自分の決定が正しいことを相手に納得させるのが苦手な方

講師 岡野 大

受講料 31,130円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30~16:30)

1日目

2日目

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. ロジカル・シンキングとは何か | 5. 問題解決のための思考とツール |
| 2. 演習1 「論理的コミュニケーション」 | 6. 演習3 「評価と選択」 |
| 3. 論理的問題解決の道具 | 7. 総合演習 |
| 4. 演習2 「問題の分析」 | 8. 振り返りと演習成果のまとめ |

104 クリティカル・シンキング

—情報洪水時代に確かな判断力で成果を出す方法—

集合研修

開催日 2025年9月2日(火)

申込締切 2025年8月6日(水)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	←		

ねらい

巷にあふれる情報や影響力のある人物などからの情報に右往左往されるのではなく、自らがしっかりとした考え方で意思決定を行い、自信をもって効果的に他人へ思いを伝えるスキルとマインドを醸成する。

- 対 象**
- ・情報を的確に取捨選択し、正しい判断をしたい方
 - ・仕事に自信がない方、他人と上手くいっていないと感じる方
 - ・他人の意見に流されて後で後悔することが多い方

講 師 平見 尚隆

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. イントロダクション
 - ・クリティカルシンキングの定義とその重要性
 - ・日常生活におけるクリティカル・シンキングの実例 (あなたの年収は人並み?)
2. 課題のとらえ方
 - ・SMARTな目標設定 (誰が聞いても同じイメージ?)
 - ・本質的な問題の発掘 (これまで習った手法で十分 →QCストーリー、デザイン思考 等)
3. 情報の評価と分析
 - ・因果関係に着目する (足のサイズが大きいと算数が得意?)
 - ・事象の構造化 (概念ツール、フレームワークを活用しよう →MECE、3C、4P 等)
4. ケーススタディ
 - ・演習
 - ・個人課題
5. まとめ

105-1 システム・シンキング

—相互に影響する複雑な問題の解決・意思決定—

オンライン研修

開催日 2025年4月24日(木)

申込締切 2025年4月3日(木)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←	←	

ねらい

複雑な問題解決 (複数の専門性が交わり相互に影響する領域での問題解決や必ずしも合理的判断で進まない問題解決) は、企業が求めるビジネススキルの第1位 (世界経済フォーラム) です。本研修の目的は、複雑な問題の解決のための思考法としてシステム・シンキングの基本を習得し、実践力を身に付けることです。システム・シンキングは概念のフレームワークであり、ものごとの全体のパターン・構造を明確にし、それを有効に変えていく方法を提供するため50年以上にわたり開発されてきた知識とツールの総体です。具体的には、複雑な状況において様々な現象やその背景にある構造、メンタルモデルを理解し、包括的・本質的な解決を導く思考方法です。なお、本コースでは学術的に検証または実務的に効果が実証された原則やフレームワークを用います。

- 対 象**
- ・企画、マーケティング、開発、購買、生産、ロジスティック部門のリーダー・スタッフ
 - ・解決策がネガティブな副作用を起こし、モグラたたき状態になって困っている方
 - ・解決策の実行段階にて利害関係者間で反対意見が出るなど効果的解決行動が出来ない方 (ロジカル・シンキング研修を受講していることが望ましい)

講 師 新田 茂樹

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. なぜシステム・シンキングは必要か?
2. システム・シンキングの原則・フレームワーク
 - ①システムの基本的原則
 - ②考え方のシフト
 - ③1番ピンの把握
 - 構造のどこに働きかけ変えれば決定的・持続的な改善につなげられるか?
 - ④メンタルモデルの超越/ビジョンの共有
 - ⑤演習: ダブルループ
3. 組織学習
4. 全体演習
 - 問題事例のシステム・シンキングで解決策を出してみる
5. まとめ

105-2 システム・シンキング

—相互に影響する複雑な問題の解決・意思決定—

集合研修

開催日 2026年1月9日(金)

申込締切 2025年12月12日(金)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←	←	

ねらい

複雑な問題解決 (複数の専門性が交わり相互に影響する領域での問題解決や必ずしも合理的判断で進まない問題解決) は、企業が求めるビジネススキルの第1位 (世界経済フォーラム) です。本研修の目的は、複雑な問題の解決のための思考法としてシステム・シンキングの基本を習得し、実践力を身に付けることです。システム・シンキングは概念のフレームワークであり、ものごとの全体のパターン・構造を明確にし、それを有効に変えていく方法を提供するため50年以上にわたり開発されてきた知識とツールの総体です。具体的には、複雑な状況において様々な現象やその背景にある構造、メンタルモデルを理解し、包括的・本質的な解決を導く思考方法です。なお、本コースでは学術的に検証または実務的に効果が実証された原則やフレームワークを用います。

- 対 象**
- ・企画、マーケティング、開発、購買、生産、ロジスティック部門のリーダー・スタッフ
 - ・解決策がネガティブな副作用を起こし、モグラたたき状態になって困っている方
 - ・解決策の実行段階にて利害関係者間で反対意見が出るなど効果的解決行動が出来ない方 (ロジカル・シンキング研修を受講していることが望ましい)

講 師 新田 茂樹

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 広島オフィスセンター
〒732-0805 広島市南区東荒神町3-35

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. なぜシステム・シンキングは必要か?
2. システム・シンキングの原則・フレームワーク
 - ①システムの基本的原則
 - ②考え方のシフト
 - ③1番ピンの把握
 - 構造のどこに働きかけ変えれば決定的・持続的な改善につなげられるか?
 - ④メンタルモデルの超越/ビジョンの共有
 - ⑤演習: ダブルループ
3. 組織学習
4. 全体演習
 - 問題事例のシステム・シンキングで解決策を出してみる
5. まとめ

106 技術者飛躍のための問題発見・問題解決の勘どころ

集合研修

開催日 2025年7月10日(木)～11日(金)

申込締切

2025年6月19日(木)

2日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

「環境変化の中での積極的問題発見力の強化」「自ら目標を設定し解決策へを導く考え方の強化」「自業務への適用」を可能にすることを狙いとします。

特に、従来の水準を超えた活躍【飛躍】に必須となる【考える力】の強化のため

- ①【あるべき姿】を描くことを通じて、視点を高め視野を拡大する。
- ②【論理的思考法】の肝となる【現状の見える化】を、最適ツールを選定し効率的に実行する要領を修得する。事例研究と演習により、理解を深めます。

対 象

・商品企画、技術開発、設計、生産技術、品質保証、製造、営業部門の若手、中堅技術者

講 師

吉田 利兵衛

受講料

31,130円(税込・テキスト代込)

会 場

広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日目

- はじめに: 「飛躍力」と「考える力の強化」
- 問題とは何か…「あるべき姿」を描く
あるべき姿の構想と問題及び課題の明確化
 - 問題発見～問題解決への取組手順
①基本取組手順と問題のタイプ別重点ポイント
②問題発見・問題認識の発想方法 (SWOT、プロセス分析)
 - 論理的思考法の活用…真の問題・原因追及
①論理的思考法の基本構造:
現状把握し正しい結論
②見える化ツールの活用 (ロジックツリー、フレームワーク)
 - 事例研究&演習
…ツールを活用した問題解決策の立案
★事例研究:
機械加工業の不良率悪化問題・
車商塗装工場の生産性改善
医薬品の販売シェア低下問題・新商品開発の
開発期間短縮問題
★SWOT分析グループ演習:
送風機メーカーの海外製品との競合力問題

2日目

- 目標設定…数値化と妥当性チェック
- 効率的に問題解決する
・ポジティブ思考・数値で見える化
・重点志向・優先順
- 演習
「自業務のあるべき姿と課題解決への取組」
①取り組み構想案の作成
・自業務のあるべき姿と解決すべき課題の
明確化
・ツールを活用した真の問題・原因分析
・問題解決方針を決定し取り組み
構想案を作成
②プレゼン&ディスカッション
- 総まとめ

107 技術者のための実用文書の書き方

—生成AIも活用—

集合研修

開催日 2026年2月19日(木)

申込締切

2026年1月28日(水)

1日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

本研修の目的は、読み手に情報を効率的に伝え、読み手の行動を引き出す文章が書けるようになることです。技術者が作成する実用文書には、提案書、報告書、依頼書、マニュアル、議事録などがありますが、まずは文章作成の基本的な考え方や法則を学び、その後実用文書が持つ型と手順を、演習を通して理解します。さらに、実践編として企画書や報告書を作成しますが、その際生成AIを活用して文書に必要な要素、構成等を確認しながら進めます。最後に相互評価及びAIによる評価を行って学習を振り返り到達度を確認します。また、表現方法やメール作成についても改めて見直します。

対 象

- ・文書作成に苦手意識を持っている方
- ・簡潔で論理的な文書を作成したいと考えている方
- ・読み手に評価される文章、読み手の行動を促す文書を作成したい方

講 師

永尾 和子

受講料

22,330円(税込・テキスト代込)

会 場

広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日

- なぜ文書作成が苦手なのか?
- 技術としての言語とは?
- 文書作成の基本的な考え方や法則を学ぶ
- 実用文書の型と手順を身につける
～トレーニングで誰でもできる～
- 各実用文書の特徴を知る
～何が同じで、何が違うか～
- 自分の表現方法をチェックする(メールも含めて)
～その表現合っていますか～
- 演習①「型と手順に則って文書を作成しよう」
～生成AIの活用～
- 演習②「自分の文書を評価しよう」～生成AIの活用～
- 成果と課題
～何ができるようになったのか～

108 昇進・昇格論文の書き方

—業務取組から面接対応まで—

集合研修

開催日 2026年1月19日(月)

申込締切

2025年12月19日(金)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

本コースの目的は、合格できる昇進・昇格論文の執筆、プレゼンテーションのスキルを習得することです。そのために、まず企業はどのような社員を昇格させるのか認識したうえで、これまでの自分の業務取組を振り返り、一段高いレベルの取り組みを考察します。そのうえで、論文の原則を習得し、演習で合格できる論文の概要を題材とします。さらに、審査者の心に届くプレゼンテーション、質疑応答のロールプレイングをします。

対 象

- ・昇進・昇格論文執筆の機会に自らの業務取組を見つめ直したい方
- ・昇進・昇格試験の論文課題にどう取り組めばよいか悩んでいる方
- ・自信をもって部下の論文執筆の指導をしたい方

講 師

新田 茂樹

受講料

22,330円(税込・テキスト代込)

会 場

広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日

- 論文作成スキルはなぜ必要か?
- 企業はどんな社員を昇進させるのか?
- 論文執筆の原則
(1)よくある論文課題
(2)論文の評価基準を知る
(3)業務取組を評価する
(4)七つの原則
(5)演習:論文概要
- プレゼンテーション/面接
(1)原則
(2)演習:プレゼンテーション/面接
- まとめ

109 聴き手を動かすプレゼンテーション

— 技術者のための資料制作・発表の戦略・戦術・実践 —

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年9月5日(金)

申込締切 2025年8月12日(火)

1日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

研究者や技術者が、異業種企業の経営者や一般のお客様など専門外の聴き手を対象に、直接コミュニケーション（プレゼンテーション）する機会が増えています。研究内容や技術が高度化・細分化する中で、必要な情報を分かりやすく伝える技術が、重要となっています。本研修の目的は、多様な聴き手に意思決定や行動を起こしてもらうための、プレゼンテーション（Power Point）作成のノウハウを習得することです。PowerPointをいきなり開いてスライドを作成するのではなく、聴き手に響く情報構造を考察し、効果的なプロセス（計画、準備、発表、ふりかえり）に沿って、プレゼンテーションを行う方法を、演習を通じて習得します。

対象

- ・専門外の聴き手にプレゼンテーションする研究者、技術者
- ・プレゼンテーションにより聴き手に意思決定や行動をおこしてもらいたい人

講師

土山 ゆかり

受講料

22,330円（税込・テキスト代込）

会場

集合受講：広島テクノプラザ／オンライン受講：各自PC

プログラム（9：30-16：30）

1日

- はじめに
- 聴き手に響く情報伝達の構造（砂時計構造）
研究発表とジャーナリズムの情報構造差、理解学習の3つの原理、プレゼンテーションの宿命（時間軸に沿った次元構造）
- プレゼンテーションのプロセス・・・計画、準備、発表、ふりかえり
- 計画・・・目的、聴き手は誰か、聴き手に期待する行動（資金獲得、プロジェクトメンバー獲得、オリジナリティ評価etc.）
主張、スケジュール
- 準備
①素材収集 ②アウトライン設定
③わかりやすいPower Pointスライドの作成のルール、スライドの構成、データを可視化する際の表現技法、画像の扱い方
④よくないスライド ⑤プレゼンテーションの練習/スライドの修正
- 発表・・・会場の制約、ハフニングへの対処
- 振り返り
- 演習・・・受講者が作成したプレゼンテーションを題材に、問題点の洗い出しや改善作業を行い、相互に発表する
- まとめ

110-1 50代で差が出る退職後のキャリアとマネープランー準備編ー（上期）

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

退職後の働き方や暮らし、お金の流れをどのように考えればよいのかを知ることで、退職までの仕事(キャリア)や人生の充実度をあげていきます。

対象

- ・定年退職後（再雇用終了後）の生活の不安を解消して、いきいき働きたいと思っている方

講師

高橋 佳良子

受講料

2,000円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- ◆このeラーニングは、退職後の仕事や人生プラン、お金の大きな流れを知ることです。退職後の仕事（キャリア）や人生プラン、お金の大きな流れの説明をします。
- 1. **仕事（キャリア）とライフプラン**
50代から60代になると、生活スタイルも働き方も大きく変わります。どのような変化があるのかを知りましょう。
- 2. **仕事（キャリア）とマネープラン**
公的年金や企業年金はいつから受給開始なのか、働きながら年金を受給する時の注意点など、セカンドライフを踏まえた家計をイメージしていきましょう。
- 3. **退職後のキャリアプラン**
60代以降の方がどんな働き方をしているのか、企業がどんな働きを求めているのかを学びましょう。
- ◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

110-2 50代で差が出る退職後のキャリアとマネープランー準備編ー（下期）

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

階層			
入門	初級	中級	上級
	←	→	

ねらい

退職後の働き方や暮らし、お金の流れをどのように考えればよいのかを知ることで、退職までの仕事(キャリア)や人生の充実度をあげていきます。

対象

- ・定年退職後（再雇用終了後）の生活の不安を解消して、いきいき働きたいと思っている方

講師

高橋 佳良子

受講料

2,000円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認ください。

プログラム

- ◆このeラーニングは、退職後の仕事や人生プラン、お金の大きな流れを知ることです。退職後の仕事（キャリア）や人生プラン、お金の大きな流れの説明をします。
- 1. **仕事（キャリア）とライフプラン**
50代から60代になると、生活スタイルも働き方も大きく変わります。どのような変化があるのかを知りましょう。
- 2. **仕事（キャリア）とマネープラン**
公的年金や企業年金はいつから受給開始なのか、働きながら年金を受給する時の注意点など、セカンドライフを踏まえた家計をイメージしていきましょう。
- 3. **退職後のキャリアプラン**
60代以降の方がどんな働き方をしているのか、企業がどんな働きを求めているのかを学びましょう。
- ◆上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

111 キャリア・マネジメント

—社員成長へのモチベーションとエンゲージメント向上—

集合研修

開催日 2026年3月6日(金)

申込締切

2026年2月12日(木)

1日
定員
20名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

本コースの目的は、仕事で高いモチベーションを維持し主体的に動ける人材になるため生涯にわたるキャリアマネジメントが実践できるようになることです。
長い仕事人生には、異動・昇進・役職定年・退職・転職など様々なチャンスやリスクがあります。なりたい自分を認識（キャリアプラン）しチャンスをつえ、リスクと折り合いをつけながらキャリアをマネジメントすることで、仕事において受け身でなく主体的に動ける高いモチベーションを維持することができます。

対象

- ・現実的なキャリアプランを描いて自己の成長と高い成果をあげたい方
- ・部下のキャリアプランの指導を適切にしたい方
- ・社員のモチベーションや成長意欲が低いと感じている管理職

講師

原口 恭彦

受講料

20,130円（税込・テキスト代込）

会場

広島テクノプラザ

プログラム（9：30-16：30）

1日

- 現在の労働環境理解
 - ・労働環境や就労状況
 - ・若手社員の離職
 - ・ミドル・シニア世代が期待される背景
- マネープラン
 - ・仕事と生活に関するマネー基本情報
 - ・資金計画を念頭に置いた働く意識
- 幅広いキャリアの見つけ方
 - ・自らのキャリア棚卸し
 - ・キャリア開発の視座
- 自分らしいキャリアプラン
 - ・キャリアプランの描き方
 - ・変化への対応力
- 組織に貢献するための考え方
 - ・心理的安全性
 - ・レジリエンスの鍛え方
 - ・ポータブルスキル

JO1 成果につながるコーチング

集合研修

開催日 2025年12月16日(火)

申込締切 2025年11月25日(火)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

本研修の目標は、社員の飛躍的成長のためにGROW (Goal, Reality/Resource, Options, Will) モデルによるコーチングを習得し、実践できるようになることです。自立した社員を育てるためには、指示型(ティーチング)から質問型(コーチング)へと関わり方を変えていく必要があり、その間には飛躍が伴います。本研修ではコーチングの基礎を学び、質問により相手の答えを引き出すコーチングスキルを通じて習得していただきます。またコーチとしての在り方にも目を向け、講義と実習で学びます。

対 象 ・自分で考え行動する人材を育てたい方
・部下、後輩に成長へとつながる支援をしたいとお考えの方

講 師 山内 則子

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. コーチングとは何か
2. コーチングを活用する事のメリット
3. コーチングの前提
4. 【ペアワーク】
5. コミュニケーションスキル(ペーシング他)
6. 【ペアワーク】(質問・傾聴・承認スキル)
7. 【ワーク】目標達成モデル GROWモデル
8. まとめ

JO2 人材育成のためのコーチング技法

集合研修

開催日 2025年7月15日(火)

申込締切 2025年6月24日(火)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←————→	

ねらい

講師が模範演技をし、これを参考にして、受講生はロールプレイングを実践し、部下育成のやり方の実体験を通じて習得いただく内容の研修です。

対 象 ・製造現場の管理・監督者、間接部門のリーダー～幹部社員

講 師 山本 紀道

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

1. 優れたコーチング能力について学ぶ
2. 動機付けについて学ぶ
3. コーチングスキルについて(ロールプレイング)
 - ①傾聴のスキル
 - ②フィードバック
 - ③質問のスキル
 - ④承認
 - ⑤ペーシング
4. コーチング実習
 - ①コーチング基本実習
 - ②目標面談コーチング応用実習

JO3 ファシリテーター養成講座

—成果が出る小集団活動のために—

集合研修

開催日 2025年11月19日(水)

申込締切 2025年10月28日(火)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
		←————→	

ねらい

本研修の目的は、
①企業の上位の方針や目的を、背景や状況とともに具体的に理解する
②理解した上位方針や目的を展開して自分が生み出すべき成果、そのためのあるべき業務プロセスを具体的に作る
③具体的にしたいあるべき業務プロセスを自分でやることとして「わくわく感や当事者意識」レベルまで納得することが「腹落ち」である。この「腹落ち」となるためのコミュニケーションの営み(ファシリテーション)を理解する

対 象 ・業務変革をリードできるファシリテーター型リーダーを目指すスタッフ・管理・監督者、およびその候補

講 師 中川 政司

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム(9:30-16:30)

1日

- はじめに
- ①自ら戦略的思考で行動
 - ②考える組織
 - ③ファシリテーター型リーダー
1. 小集団活動(TPM改善)推進手順
 - ①TPMサークルリーダー会の進め方
 - ②サークルリーダー会で困ったこと
 - ③課長/工場長が陥りがちなこと
 - ④サークルリーダーの原理
 2. ファシリテーションスキルを用いた進め方
 - ①傾聴の必要性
 - 1) 傾聴とは相手を理解しようとして心で聴くこと
 - 2) 話の語尾を繰り返して復唱する
 - 3) 話のキーワードを復唱する
 - 4) 話を自分で整理して返す
 - 5) 聞いているとき聞き手の判断や評価を与えない
 - 6) ミラー効果/ミラーリング
 3. プレエンストーミングの考え方
 - ①プレエンストーミングとは
 - ②4つの基本ルール
 - ③禁句集
 4. ファシリテーションの理論
 - ①ファシリテーターとファシリテーター
 - ②John Deweyの教育論
 - ③リーダーシップのあり方
 - ④集団規範の重要性
 - ⑤ファシリテーターの7つ道具
 5. ロールプレイング演習(1グループ5～7名)
 - ①ケース・スタディー
 - ②Q&A
 - ③グループ毎報告、まとめ

K01 ゼロから学ぶAI入門

集合研修

開催日 2026年3月11日(水)

申込締切 2026年2月17日(火)

1日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←	→		

ねらい

世の中にAIという言葉が氾濫していますが、AIがこういったものかを知らない人を対象に、AIの概要やどのような目的で使われるかを分かりやすく説明し理解していただきます。またAIを具体的に活用する上で基本的なアプローチや大事なポイントを説明します。

対 象 ・ AIの概要を知りたい方

講 師 山田 洋史

受講料 20,130円 (税込・テキスト代込)

会 場 各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. AIとは何か?
 - ・ AIの概要
 - ・ AIの種類
2. ニューラルネットワークについて
 - ・ 基本的な構造
 - ・ 種類と特徴
3. AIの活用方法
 - ・ 課題の分類
 - ・ 期待される効果
4. AI導入方法と大事なポイント
5. まとめ

K02 3時間で学ぶPythonプログラミングの概要

オンライン研修

開催日 2025年6月20日(金)

申込締切 2025年5月30日(金)

3hr
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←	→	

ねらい

Pythonというプログラミング言語はIoT (モノのインターネット) やAI (人工知能) などの開発に使われていて今後も広い領域での活用が見込まれています。本研修では他のプログラミング言語と比較しながらPythonの特徴を説明し、Pythonプログラミングの基本を学んでいただきます。

対 象 ・ Pythonプログラミングの基本を習得したい方

講 師 山田 洋史

受講料 13,860円 (税込・テキスト代込)

会 場 各自PCで受講

プログラム (13:30-16:30)

3時間

1. Pythonの概要
 - ①プログラミング言語の種類
 - ②Pythonとは
 - ③Pythonの特徴
 - ④Pythonのプログラム開発環境
2. Pythonによるプログラミングの基本
 - ①コードの基本形
 - ②変数と演算子
 - ③条件文と繰り返し文
 - ④関数の使い方

K03 業務プロセス自動化 (RPA) 入門

—無償アプリMicrosoftPowerAutomate活用—

集合研修

開催日 2026年2月9日(月)

申込締切 2026年1月19日(月)

1日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

ねらい

PowerAutomateDesktopは、Microsoftが無料で提供しているRPAツールです。ExcelやWeb操作などの定型業務の自動ワークフローを作成し、日常の単純作業を省力化、人為的なミスを軽減しましょう。

<到達目標>
 ・ PowerAutomateDesktopで自動化できる業務対象を説明できる
 ・ Webページからのデータ抽出、絞り込みが自動化できる
 ・ Excelの操作、データ抽出、ファイル間の転記が自動化できる

【持参物】 筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体 (ウイルスチェック済のUSB等)
 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。

対 象 ・ メール操作、データの管理、集計などの定型業務に従事する方
 ・ 同じ手順の単純操作を自動化して業務改善したい方

講 師 土山 ゆかり

受講料 22,330円 (税込・テキスト代込)

会 場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. PowerAutomateDesktopとは
 - ・ PowerAutomateDesktopの概要
 - ・ Microsoftアカウント、ライセンスについて
2. Web操作の自動化
 - ・ Webブラウザ操作の自動化
 - ・ データ抽出の自動化
3. Excel操作の自動化
 - ・ ワークシート操作の自動化
 - ・ データ抽出の自動化
 - ・ ファイル連携の自動化

K04 データ活用の品質向上と効率化

－ Excel/PowerQueryによるデータクレンジング技術と可視化技術－

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年5月22日(木)

申込締切 2025年4月28日(月)

1日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
		←→	

ねらい

データ分析を行う際に、データの重複、表記揺れなどの品質不良があると、正確な結果を得ることができません。本研修では、膨大な時間を要するにも拘わらず効率化が見込めてきたデータの品質を確保するクレンジング技術（データの修正・整理・統合）品質確認のための可視化技術（グラフなど）を習得していただきます。Excelの機能や関数、PowerQuery（パワークエリ）を利用します。

※全日程、パソコン演習となります※

- ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
- ・オンライン受講の方：Excel2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・ビッグデータなどの外部＆内部データを使った分析・データ活用を行う方
・正しく分析するため品質の悪いデータを修正・整理・統一化する時間を大幅削減したい方

講師 土山 ゆかり

受講料 22,330円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30-16:30)

1日

1. データ品質向上のプロセス
2. Excel演習
 - ①データチェック：欠陥値、異常値、表記揺れを把握し、データ整理の方針を定める
 - ②データクレンジング：欠陥値、異常値の置換、削除、表記揺れの統一を行う
 - ③分析用データの確認と抽出：各種関数、置換、フィルターを活用し、必要な対象データを絞り込む
 - ④データセットの結合と集計：複数データを結合し、ピボットテーブルなどで集計を行う
 - ⑤データの可視化：グラフ化して、分析データを可視化する

K05-1 統計の基礎

－平均値の考え方－

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

階層			
入門	初級	中級	上級
←→			

ねらい

高校までの数学で漠然と理解していた基礎統計の基礎というべき平均値と分散（データの散らばり）、分布図をわかりやすく、再度正確な理解を得てもらう。この正確な理解があって、初めて、さらに上級の統計学がきちんと理解できる。

対象 ・統計学を学んだことがない方
・高校までに学んだ統計学を復習したい方
・上級の統計学学習にステップアップしたい方

講師 井上 勝雄

受講料 2,500円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. データの分布と代表値
2. データを整理する方法
 - ・度数分布
 - ・メディアン（中央値）
 - ・モード（最頻値）
 - ・平均値
3. ベル型分布
 - ・正規分布
 - ・散らばり
 - ・分散と標準偏差
4. 母集団と標本の関係
5. 中心極限定理

K05-2 統計の基礎

－平均値の考え方－

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

視聴可能
期間
1.5
カ月

eラーニング

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

階層			
入門	初級	中級	上級
←→			

ねらい

高校までの数学で漠然と理解していた基礎統計の基礎というべき平均値と分散（データの散らばり）、分布図をわかりやすく、再度正確な理解を得てもらう。この正確な理解があって、初めて、さらに上級の統計学がきちんと理解できる。

対象 ・統計学を学んだことがない方
・高校までに学んだ統計学を復習したい方
・上級の統計学学習にステップアップしたい方

講師 井上 勝雄

受講料 2,500円（税込）

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. データの分布と代表地
2. データを整理する方法
 - ・度数分布
 - ・メディアン（中央値）
 - ・モード（最頻値）
 - ・平均値
3. ベル型分布
 - ・正規分布
 - ・散らばり
 - ・分散と標準偏差
4. 母集団と標本の関係
5. 中心極限定理

K06-1 統計の基礎2

—正規分布と区間推定—

開催日 2025年6月15日(日)～7月31日(木)

申込締切

2025年5月15日(木)

支払期限

2025年5月30日(金)

eラーニング

視聴可能
期間
1.5
ヵ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

ねらい

高校までの数学で漠然と理解していた基礎統計の基礎というべき正規分布と母平均 μ の区間推定を分かり易く、再度、正確な理解を得てもらう。この正確な理解があって、初めて、さらに上級の統計学がきちんと理解できる。

- 対 象**
- ・統計学を学んだことがない方
 - ・高校までに学んだ統計学を復習したい方
 - ・上級の統計学学習にステップアップしたい方

講 師 井上 勝雄

受講料 2,500円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. 正規分布の重要性正規分布の発見
2. 正規分布曲線の特徴
3. 標準化とは?
4. 標準正規分布
5. 標準正規分布表
6. 母平均 μ の区間推定とは?
7. 信頼度(区間)の考え方
8. 引きこもり大学生の人数の推定

K06-2 統計の基礎2

—正規分布と区間推定—

開催日 2025年11月15日(土)～12月31日(水)

申込締切

2025年10月15日(水)

支払期限

2025年10月31日(金)

eラーニング

視聴可能
期間
1.5
ヵ月

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

ねらい

高校までの数学で漠然と理解していた基礎統計の基礎というべき正規分布と母平均 μ の区間推定を分かり易く、再度、正確な理解を得てもらう。この正確な理解があって、初めて、さらに上級の統計学がきちんと理解できる。

- 対 象**
- ・統計学を学んだことがない方
 - ・高校までに学んだ統計学を復習したい方
 - ・上級の統計学学習にステップアップしたい方

講 師 井上 勝雄

受講料 2,500円(税込)

※eラーニング受講の詳細については、ホームページもしくは総合ガイドの受講申込案内をご確認下さい。

プログラム

1. 正規分布の重要性正規分布の発見
2. 正規分布曲線の特徴
3. 標準化とは?
4. 標準正規分布
5. 標準正規分布表
6. 母平均 μ の区間推定とは?
7. 信頼度(区間)の考え方
8. 引きこもり大学生の人数の推定

K07 <入門編> データ・サイエンス

—Excelを用いたビジネス、研究・開発、品質管理のための基礎統計学—

開催日 2025年10月24日(金)

申込締切

2025年10月2日(木)

集合研修

オンライン研修

1日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←			

ねらい

本研修の目的は、データに基づいて業務上の問題を捉え、解決策を検討し、その解決策が効果的であることを主張するための基礎ツールとして統計学を入門レベルで使えるようになることです。そのために意思決定において、経営層のための「全体像を把握する」、管理層のための「比較して判断する」、および実務層のための「仮説を検証する」の統計分析手法を習得します。

・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体(ウイルスチェック済のUSB等) 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。

- 対 象**
- ・データ・サイエンス(統計学)を初めて学ぶ人
 - ・データで説得したい人
 - ・既存の統計コースにはついていけないと感じている人

講 師 新田 茂樹

受講料 22,330円(税込・テキスト代込)

会 場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム(9:30-16:30)

1日

- (1) 意思決定の種類とデータ分析手法
戦略的、管理的、業務的意思決定
 - (2) 統計データ分析の前提条件
・問題解決プロセス・データの種類・データの品質
 - (3) 全体像を把握する
・度数分布とヒストグラム・平均と標準偏差
・正規分布・標本調査
 - (4) 比較して判断する
・相関関係
 - (5) 仮説を検証する
・散布図と回帰分析・重回帰分析・質的データの取り扱い
- ※演習多数あります

K08 <初級編> データ・サイエンス

—Excelによるデータの傾向分析から最適解の探索まで—

集合研修

開催日 2025年9月24日(水)

申込締切

2025年9月1日(月)

1日

定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←		→	

ねらい

本コースの目的は、問題解決や意思決定のために必要なデータ分析手法を短期間で包括的に習得することです。具体的には、データ成型、統計基本量による傾向把握、対策効果の検証、複数データから隠れた関係性の抽出・予測、複数の制約条件下での最適解、分析結果の視覚化などの手法を包括的に学習し、演習を通じて身に付けることができます。

【持参物】筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。

対 象

- ・意思決定・問題解決に使えるデータ分析手法を包括的に1日で習得したい方
- ・手間のかかるデータ準備・成型を短時間に済ませたい方（Excelの基本的操作ができれば受講可能です）

講 師

大内 友子

受講料

22,330円（税込・テキスト代込）

会 場

広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日

- データ分析はなぜ必要か？
- 分析に適したデータ準備
 - データの種類
 - 一部のデータから全体像を把（標本）
 - データ成型（重複削除、空白データ確認、標記統一）
 - 演習
- データの傾向把握
 - 分析ステップ
 - 基本統計量
 - 演習
- データの見える化
 - 異なる切り口での集計
 - データの大小、推移、割合
 - トレンド、パターン
 - 演習
- データ間の差の検証（対策効果の有無、評価の差など）
 - 仮説を立てる
 - 2つのデータ群の平均値/バラツキの比較（t検定、F検定）
 - 演習
- 複数データの隠れた関係性の抽出
 - 相関分析
 - 原因と結果の関係性（回帰分析、重回帰分析）
 - 演習
- 最適解の探索
 - 複数の制約条件下での最適解（数理最適化法）
 - 演習
- まとめ

K09 3時間で学ぶデータ分析

—目的別に分析方法を学ぶ—

オンライン研修

開催日 2025年6月27日(金)

申込締切

2025年6月6日(金)

3hr

定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←		→	

ねらい

データ分析の概要とその活用の流れについて説明し、職場ですぐに活用できるようにExcel・フリーソフトRを使って、基本的な統計解析の方法やグラフの活用方法を学んでいただきます。目的に応じていろいろな分析方法があることを紹介します。なお、基本的な統計解析やグラフ作成、回帰分析ができるExcelワークシートを配布します。

対 象

- ・統計解析やグラフの作成方法を習得したい方
- ・どんなデータ分析方法があって何ができるかを知りたい方

講 師

山田 洋史

受講料

13,860円（税込・テキスト代込）

会 場

各自PCで受講

プログラム (13:30-16:30)

3時間

- データ分析の概要
 - データの種類と分析方法
 - 問題と課題
 - 問題解決の流れ
 - データ収集の大切な考え方
- データの基本分析
 - 基本統計量
 - 各種グラフ
 - Excelを使った分析
 - フリーソフトRを使った分析
- いろいろなデータ分析
 - データに基づいて数値を予測する方法
 - データに基づいて分類/判別する方法
 - データの特徴によりグループ分けする方法

K10 データ分析（1）（回帰分析実践）

—単回帰分析・重回帰分析・数量化Ⅰ類/ExcelとR活用—

オンライン研修

開催日 2025年10月22日(水)~23日(木)

申込締切

2025年9月30日(火)

2日

定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
←		→	

ねらい

コンピュータやインターネットの普及などにより商品開発・研究開発・技術開発・生産・製造・品質管理などの業務において各種データが増加しており、これらのデータを有効に活用することで業務の成果向上をはかることが可能となっています。本研修ではデータの収集、分析、結果の解釈について説明し、職場ですぐに活用できるようにExcel・フリーソフトRを使って実際にデータ分析を行っていただきます。データ分析（1）では重量などの計量値を目的変数とした回帰分析について説明します。なお受講者の皆様には予備解析や回帰分析ができるExcelワークシートを配布します。

対 象

- ・商品開発・研究開発・設計開発・生産・製造・品質管理などの業務に携わる方
- ・データの収集、分析、解釈についての基礎的な知識を習得したい方

講 師

山田 洋史

受講料

31,130円（税込・テキスト代込）

会 場

各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

- データ分析の概要
 - データの種類と分析方法
 - 問題と課題
 - 問題解決の流れ
 - データ収集の大切な考え方
- 予備解析
 - 基本統計量
 - 各種グラフ
 - Excelを使った分析
 - フリーソフトRを使った分析
- 回帰分析
 - 単回帰分析
 - 重回帰分析
 - 数量化Ⅰ型

K11 データ分析 (2) (分類実践)

ー判別分析・SVM・決定木・ロジスティック回帰分析/ExcelとR活用ー

オンライン研修

開催日 2025年11月20日(木)~21日(金)

申込締切

2025年10月29日(水)

2日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

コンピュータやインターネットの普及などにより商品開発・研究開発・技術開発・生産・製造・品質管理などの業務において各種データが増加しており、これらのデータを有効に活用することで業務の成果向上をはかることが可能となっています。本研修ではデータの収集、分析、結果の解釈について説明し、職場ですぐに活用できるようにExcel・フリーソフトRを使って実際にデータ分析を行っていただきます。データ分析(2)では良品/不良品などの質的データを目的変数としたロジスティック回帰、MT法、判別分析、SVM、決定木などの各分析方法について説明します。なお受講者の皆様には予備解析やMT法ができるExcelワークシートを配布します。

対象 ・商品開発・研究開発・設計開発・生産・製造・品質管理などの業務に携わる方
・収集データから分類結果を予測するための分析方法について基礎的な知識を習得したい方

講師 山田 洋史

受講料 31,130円(税込・テキスト代込)

会場 各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

- | | |
|--|---|
| 1. データ分析の概要
1) データの種類と分析方法
2) 問題と課題
3) 問題解決の流れ
4) データ収集の大切な考え方 | 3. ロジスティック回帰
4. MT法
5. その他の分類分析法
1) 判別分析
2) SVM
3) 決定木 |
| 2. 予備解析
1) 基本統計量
2) 各種グラフ
3) Excelを使った分析
4) フリーソフトRを使った分析 | |

K12 データ分析 (3) (探索的解析実践)

ー主成分分析・因子分析・クラスター分析/ExcelとR活用ー

オンライン研修

開催日 2025年12月17日(水)

申込締切

2025年11月26日(水)

1日
定員
20名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

コンピュータやインターネットの普及などにより商品開発・研究開発・技術開発・生産・製造・品質管理などの業務において各種データが増加しており、これらのデータを有効に活用することで業務の成果向上をはかることが可能となっています。本研修ではデータの収集、分析、結果の解釈について説明し、職場ですぐに活用できるようにExcel・フリーソフトRを使って実際にデータ分析を行っていただきます。データ分析(3)ではデータの関連性を分析して分類するクラスター分析やたくさんの変数を集約する主成分分析や因子分析の各分析方法について説明します。

対象 ・商品開発・研究開発・設計開発・生産・製造・品質管理などの業務に携わる方
・収集データの応用的な活用方法について基礎的な知識を習得したい方

講師 山田 洋史

受講料 20,130円(税込・テキスト代込)

会場 各自PCで受講

プログラム (9:30-16:30)

1日

- | | |
|---|--|
| 1. データ分析の概要
1) データの種類と分析方法
2) 問題と課題
3) 問題解決の流れ
4) データ収集の大切な考え方
5) 予備解析 | 3. 因子分析
1) 因子推定法
2) 回転法
4. クラスター分析
1) 階層法(変数)
2) 階層法(サンプル個体)
3) K-means法 |
| 2. 主成分分析 | |

K13 Excel2021実務活用 (1) 基礎編

ーいち(入門)からしっかり学ぶー

集合研修

開催日 2025年12月22日(月)~23日(火)

申込締切

2025年12月1日(月)

2日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

表計算「Excel」を業務で活用するための基礎研修です。基本機能を使いこなせるよう、代表的な関数・表・グラフの作成からデータベース機能までを習得していただきます。

※全日程、パソコン演習となります※
【持参物】筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体(ウイルスチェック済のUSB等)
研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。

対象 ・管理資料の作成、報告書の作成など計算を伴う業務にかかわる方
・「Excel」を基礎から(改めて)学びたい方
※Excelに関する予備知識は必ずしも必要ありません。

講師 平田 栄志

受講料 35,530円(税込・テキスト代込)

会場 広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日目

2日目

- | | |
|---|---|
| 1.Excel入門
・基本操作 ・データ形式、セル範囲選択 ・オートフィル | 5.グラフの作成
・円グラフ ・棒グラフ
・折れ線グラフ ・複合グラフ |
| 2.表の作成
・罫線 ・表示形式 ・配置
・フォント ・列幅や行の高さ | 6.データベースの利用
・並べ替え ・フィルター
・フラッシュフィル |
| 3.数式の入力
・関数入力時の注意事項
・相対/絶対 ・参照の使い分け | |
| 4.複数シートの操作と表の印刷
・ブックとシートの操作
・賢い印刷設定 | |

K14-1 Excel2021実務活用 (2) 応用編 (1日×3回)

—便利な関数・機能を使いこなす— ※インターバル研修

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年6月5日・12日・19日(木)

申込締切 2025年5月15日(木)

3日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

表計算ソフト「Excel」を、業務に合わせ十分に使いこなすための応用研修です。高度で効率的な機能を使いこなせるよう、応用的な作業例を用いて便利な関数・表・グラフ作成、効率的な集計処理・自動化などのマクロ機能を習得していただきます。

※全日程、パソコン演習となります※
 ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
 ・オンライン受講の方：Excel2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・管理資料の作成、報告書の作成など計算を伴う業務にかかわる方
 ・「Excel」の基本操作（ΣオートSUM機能の利用程度）が可能な方
 ※マクロ、プログラミングに関する予備知識は、特に必要ありません。

講師 土山 ゆかり

受講料 48,730円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30~16:30)		
1日目	2日目	3日目
1. 関数の利用 ・ROUND ・RANK ・IF 他 2. 表作成の応用 ・条件付き書式 ・ユーザー定義 ・入力規則 他 〈問題演習〉	3. 便利な関数① ・TODAY ・WEEKDAY 4. グラフの活用 ・複合グラフ ・補助縦棒グラフ 付き円グラフ 他 5. グラフィックの利用 ・SmartArt グラフィック ・図形 他 〈問題演習〉	6. ピボットテーブル、 グラフの作成 7. マクロの作成 (マクロ作成/実行/削除) 8. 便利な機能 ・ブック間の集計 ・クイック析 ・諸設定 他 9. 便利な関数② ・ASC ・LEFT 他 〈問題演習〉

K14-2 Excel2021実務活用 (2) 応用編 (1日×3回)

—便利な関数・機能を使いこなす— ※インターバル研修

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年12月4日・11日・18日(木)

申込締切 2025年11月12日(水)

3日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

表計算ソフト「Excel」を、業務に合わせ十分に使いこなすための応用研修です。高度で効率的な機能を使いこなせるよう、応用的な作業例を用いて便利な関数・表・グラフ作成、効率的な集計処理・自動化などのマクロ機能を習得していただきます。

※全日程、パソコン演習となります※
 ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
 ・オンライン受講の方：Excel2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・管理資料の作成、報告書の作成など計算を伴う業務にかかわる方
 ・「Excel」の基本操作（ΣオートSUM機能の利用程度）が可能な方
 ※マクロ、プログラミングに関する予備知識は、特に必要ありません。

講師 土山 ゆかり

受講料 48,730円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30~16:30)		
1日目	2日目	3日目
1. 関数の利用 ・ROUND ・RANK ・IF 他 2. 表作成の応用 ・条件付き書式 ・ユーザー定義 ・入力規則 他 〈問題演習〉	3. 便利な関数① ・TODAY ・WEEKDAY 4. グラフの活用 ・複合グラフ ・補助縦棒グラフ 付き円グラフ 他 5. グラフィックの利用 ・SmartArt グラフィック ・図形 他 〈問題演習〉	6. ピボットテーブル、 グラフの作成 7. マクロの作成 (マクロ作成/実行/削除) 8. 便利な機能 ・ブック間の集計 ・クイック析 ・諸設定 他 9. 便利な関数② ・ASC ・LEFT 他 〈問題演習〉

K15-1 Excel2021実務活用 (3) マクロVBA編

—業務の自動化！生成AIで開発作業も効率化—

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年8月25日(月)~27日(水)

申込締切 2025年7月29日(火)

3日
定員
15名

階層			
入門	初級	中級	上級
	←→		

ねらい

Excelの基本機能をマスターされた方を対象に、マクロやプログラミング言語「VBA」を習得して頂きます。定期的に何度も繰り返し行う操作や、チェック作業、データの振り分けなどをマクロで自動化することで、日常業務をさらに効率よく行う技術が身に付きます。また、生成AIを使ってマクロ開発を補助することが可能です。無料で利用できるマイクロソフト社のCopilotを使ってサンプル作成、修正する演習をおこない、効率の良いマクロ開発手法を体験していただきます。

※全日程、パソコン演習となります※
 ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
 ・オンライン受講の方：Excel2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・管理資料の作成、報告書の作成など計算を伴う業務にかかわる方
 ※「Excel」の基礎レベルが習得済みの方
 ※マクロ、プログラミングに関する予備知識は、特に必要ありません。

講師 土山 ゆかり

受講料 48,730円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30~16:30)		
1日目	2日目	3日目
1. マクロVBAの 基礎知識 2. マクロの作成 3. マクロの編集 4. デバッグ 〈問題演習〉	5. モジュールと プロシージャ 6. 変数と制御構造 〈問題演習〉	7. 生成AIを使った サンプル作成 8. サンプルプログラムの 解説 9. プログラム作成演習 (ファイル集計プログラム 他)

K15-2 Excel2021実務活用 (3) マクロVBA編

ー業務の自動化！生成AIで開発作業も効率化ー

集合研修

オンライン研修

開催日 2026年2月16日(月)～18日(水)

申込締切 2026年1月23日(金)

3日 定員 15名	階 層			
	入 門	初 級	中 級	上 級
	←		→	

ねらい

Excelの基本機能をマスターされた方を対象に、マクロやプログラミング言語「VBA」を習得して頂きます。定期的に何度も繰り返し行う操作や、チェック作業、データの振り分けなどをマクロで自動化することで、日常業務をさらに効率よく行う技術が身に付きます。また、生成AIを使ってマクロ開発を補助することが可能です。無料で利用できるマイクロソフト社のCopilotを使ってサンプル作成、修正する演習をおこない、効率の良いマクロ開発手法を体験していただきます。

- ※全日程、パソコン演習となります※
- ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
 - ・オンライン受講の方：Excel2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・管理資料の作成、報告書の作成など計算を伴う業務にかかわる方
※「Excel」の基礎レベルが習得済みの方
※マクロ、プログラミングに関する予備知識は、特に必要ありません。

講師 土山 ゆかり

受講料 48,730円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30～16:30)

1日目	2日目	3日目
1. マクロVBAの基礎知識 2. マクロの作成 3. マクロの編集 4. デバッグ 〈問題演習〉	5. モジュールとプロシージャ 6. 変数と制御構造 〈問題演習〉	7. 生成AIを使ったサンプル作成 8. サンプルプログラムの解説 9. プログラム作成演習 (ファイル集計プログラム他)

K16 Excel2021実務活用 (4) PowerQueryによる自動化

ー複数ファイルからのデータ取込・分析データ前処理ー

集合研修

オンライン研修

開催日 2026年3月3日(火)～4日(水)

申込締切 2026年2月6日(金)

2日 定員 15名	階 層			
	入 門	初 級	中 級	上 級
	←		→	

ねらい

PowerQuery (パワークエリ) はExcelに標準搭載されている「データの取り込み」「加工」「整形」を自動化できるツールです。複数の外部データやExcelデータを組み合わせて、業務に必要な「整形済データ」を作成します。操作ごとにステップを分けて記録するので、操作の確認や修正、変更をわかりやすく行うことができます。定型的なデータの加工作業を自動化し、業務の省力化、ミスの低減を実現します。

- ※全日程、パソコン演習となります※
- ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
 - ・オンライン受講の方：Excel2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・データ収集、整形業務を自動化し、業務改善したい方
・社内外のデータを有効活用したい方
※Excelの基本操作が可能な方

講師 土山 ゆかり

受講料 35,530円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30～16:30)

1日目	2日目
1. PowerQueryとは ・PowerQueryの概要 ・サンプル問題 2. ファイルの取り込み ・テキスト、Excel、Web、データベースからのデータ取り込み 3. テーブル操作 ・列、行の操作 ・テーブル結合	4. データクレンジング ・表記揺れ ・文字列変換 5. データ加工 ・計算式の追加 ・条件判定 6. 表の組み換え ・マトリクス表(クロス集計表)の作成

K17 Access2021データベース (1) 入門編

ーデータを一元管理して定型作業を効率化ー

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年9月10日(水)～12日(金)

申込締切 2025年8月20日(水)

3日 定員 15名	階 層			
	入 門	初 級	中 級	上 級
	←		→	

ねらい

データベース技術を学んで、様々な管理業務のデータを効率よく正確に管理、活用しましょう！本研修ではマイクロソフト社のデータベースソフト「Access2021」を用いて、データベースの概念、作成方法、操作・活用技術を習得していただきます。既存のAccess資産を理解して有効活用したい方、新しくAccessの利用を検討している方にお勧めです。

- ※全日程、パソコン演習となります※
- ・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
 - ・オンライン受講の方：Access2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対象 ・データベースを活用し管理資料の作成、報告書の作成をしたい方
・パソコンの基本操作（文字入力・マウス操作）が可能な方
※データベースに関する予備知識は、特に必要ありません。

講師 土山 ゆかり

受講料 48,730円（税込・テキスト代込）

会場 集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30～16:30)

1日目	2日目	3日目
1. データベース概要 2. Accessの基本操作 3. データベースとテーブルの作成 4. クエリの作成 〈問題演習〉	5. クエリの活用① 6. フォームの作成と編集 〈問題演習〉	7. クエリの活用② 8. レポートの作成と編集 〈問題演習〉

K18 Access2021データベース (2) 応用編 (1日×3回)

—便利な機能を駆使して業務の質と効率を改善— ※インターバル研修

集合研修

オンライン研修

開催日 2025年11月13日・20日・27日(木) 2025年10月22日(水)

申込締切

3日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

より高度なデータベース技術を学び、様々な業務データの加工・分析、作業の省力化を実現しましょう！
本研修は、マイクロソフト社のデータベースソフト「Access2021」を用いて、データベースの効果的な活用技術を学ぶ応用編です。「Access」のリレーションシップ、アクションクエリ、マクロ（プログラミングレスで行う定型業務の自動化）等の機能を習得していただきます。

※全日程、パソコン演習となります※
・テクノプラザで受講の方：筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。
・オンライン受講の方：Access2021またはMicrosoftOffice365がインストールされたPCをご準備ください

対 象

- ・データの管理・分析業務に携わる方
- ・データの効率的な入力・加工技術を学びたい方
- ※「Access2021データベース(1)入門編」を受講された方、又は同等レベルの方
- ※プログラミングに関する予備知識は、特に必要ありません。

講 師

土山 ゆかり

受講料

48,730円（税込・テキスト代込）

会 場

集合受講：広島テクノプラザ/オンライン受講：各自PC

プログラム (9:30~16:30)

1日目	2日目	3日目
1. データベースの設計 2. リレーションシップの作成 3. クエリの活用 ・アクションクエリ ・データの集計 <問題演習>	4. フォームの作成 ・メイン/サブフォームの作成 ・演算コントロールの活用 5. レポートの作成 ・グループ集計レポート ・メイン・サブレポート <問題演習>	6. マクロ 7. Accessの便利な活用法 <問題演習>

K19 業務プロセス自動化 (RPA) 実務活用

—Microsoft PowerAutomate Desktop活用—

集合研修

開催日 2026年3月12日(木)~13日(金)

申込締切

2日
定員
15名

階 層			
入 門	初 級	中 級	上 級
	←————→		

ねらい

本コースの目的は、Microsoftの無料ツールPower Automate Desktopを活用してPCの実務作業の自動化をすることです。具体的には、自動化に適した定型業務を抽出、PC作業レベルで分解してフローを作成するなど基本操作から実践的な業務自動化まで習得します。そのためにファイルの作成・削除、PDF、Excel、Webからの情報取得や転記などの自動化の演習を多用します。

※全日程、パソコン演習となります※
【持参物】筆記用具、研修データ持ち帰り用の媒体（ウイルスチェック済のUSB等）
 研修室PCからオンラインストレージサービスを利用することも可能です。

対 象

- ・PCの定型業務を自動化して価値の高い業務に時間を割きたい方
- ・日常的なPCの繰り返し操作でヒューマンエラーを防止したい方
- ・技術職、事務職、営業職等IT専門家でない方
- ・「業務プロセス自動化 (RPA) 入門」研修を受講された方または同等レベルの方

講 師

大内 友子

受講料

35,530円（税込・テキスト代込）

会 場

集合受講：広島テクノプラザ

プログラム (9:30~16:30)

1日目	2日目
1.RPA (Robotic Process Automation) の概要 2.Power Automate Desktop 基本操作 (1)画面構成 (2)フローをテキストデータとして保存する (3)変数とは (4)条件分岐 (5)繰り返し 3.ファイル操作の自動化 (6)ファイルのコピー (7)特定ファイルの削除 (8)複数フォルダの作成	4.PDFファイルの操作の自動化 (1)PDFファイルの結合 (2)PDFファイルからのテキスト抽出 5.Excelファイル操作の自動化 (1)単一or複数Excelファイルから別のExcelファイルへの転記 6.Web操作の自動化 (1)Webから情報取得しExcelへ転記 (2)Webに繰り返し連続アクセス (3)Webから情報取得し条件分岐 7.応用 (1)Excelマクロと連携しPDF出力 (2)サブフロー活用 8.まとめ

石川 正臣 工学博士



計測器メーカーでは振動・騒音計測関連の測定技術の研究、並びに測定に関する教育に従事。現在、関西大学非常勤講師。

主な著書（共著）：
 「モーター解析入門」（オーム社1987.10）
 「機械騒音ハンドブック」（産業図書1991.10）
 「騒音レベル測定マニュアル」（社）日本環境測定分析協会1998.12）他

内田 和博 内部監査士 元広島工業大学 工学部知能機械工学科 教授



自動車メーカーのエンジン部品の製造現場で機械加工に関係する技術スタッフを担当。ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、ロータリーエンジンの開発に携わる。その後、広島工業大学に勤務し現在に至る。自動車研究センターのセンター長として、自動車に関連する研究推進、地域支援、人材育成に取り組んできた。専門・担当分野は、自動車工学、自動車性能、次世代自動車、技術者倫理など。著書（共著）に「自動車メガ・プラットフォーム戦略の進化」がある。NHK番組 シリーズ【広島と平成】～第4回 マツダと平成～にゲスト出演、「プロフェッショナル 仕事の流儀 振り切る先に、未来がある 自動車エンジン開発・人見光夫」のVTRをもとにクルマづくり広島を振り返る。

石原 健一 マツダ(株) MPS本部 MPSインストラクター



自動車メーカーの製造現場で職長の経験を持ち、現在は経験を活かして取引先へマツダ生産方式(MPS)を展開する業務を行っている。

宇山 晃生 ライト電業(株) 広島支店



システムエンジニア
シークエンス制御基礎を担当。

泉 旦茂 工場経営コンサルティングFOUNTAIN 代表



自動車メーカーで鋳造工程から総組立工程までの全ての生産現場、さらに外注会社の生産現場の改善指導にあたった経歴を持つ。現在は海外企業の技術指導を行うとともに、独立行政法人から中小企業の経営支援を委嘱され、10年近く指導支援を行っている。

大内 友子 研修講師



コンピュータメーカーの顧客担当講師として、顧客・販売会社を対象とした、DB、プログラミング、セキュリティ等の技術教育業務、テキスト、e-ラーニングなどの教材開発に従事。現在は、企業、各種教育機関におけるPC、情報処理技術講座、職業訓練等を実施している。

井上 勝雄 (株)ホロンクリエイト 研究顧問 博士(工学)



心理科学部 大学院感性デザイン学専攻/コミュニケーション心理学科
三菱電機(株)デザイン研究所インタフェースデザイン部長を経て現職。

- ・著書：インタフェースデザインの教科書（丸善出版）ほか多数。
- ・セミナー/講演会/研修：わくわく感のための商品企画とインタフェースデザイン（東京）ほか多数

岡野 大 愛媛大学 准教授 博士(情報理工学)



研究分野は数学基礎論、応用数学、統計数学です。数学の論理性を社会で活用して知的生産性を高めて頂きたいとの思いからロジカル・シンキングを大学や企業で講義しています。大学での研究と企業従業員・社会人への豊富な講義経験から、分かり易く、効果的に解説します。

魚谷 滋己 県立広島大学 特任教授



自動車メーカーで商品企画・海外販売からマーケティング・海外事業に携わり、その間アメリカ・欧州・タイ・中国にて、商品の現地導入戦略立案～推進・現地法人の設立～マネジメント・海外企業との交渉等、グローバルビジネスを多岐に渡って経験。その間、日本人の議論下手を痛感した。その後、日本人に特に必要なロジカルシンキング習得の為に、ディベート演習を活用した講義を2011年より広島大学・県立広島大学にて実践。現在に至る。

小野 守章



工学博士、溶接学会フェロー
JFEスチールで鉄鋼材料の設計、新溶接技術並びに溶接構造物の強度評価技術の研究開発に携わる。溶接学会、レーザー加工学会、鉄鋼協会、金属学会、自動車技術会に論文発表。鉄鋼協会西山記念賞、ものづくり日本大賞、金属学会技術賞・功績賞他受賞。

金井 啓佑 広島弁護士会所属 弁護士



広島市内で労働事件、企業法務、離婚事件、児童虐待防止等を広く手掛ける。弁護士でありながら、心理的な安全性のある職場作りにも強い関心を持ち企業の生産性向上を目指す。

小林 利隆 ATACひろしま



トヨタエイトック（元マツダ工機部）出身／工作機械の開発・設計・品質保証業務などに携わる。開発・設計においては主に専用工作機やマシニングセンターの開発・設計及び工程設定業務を担当。担当役員として自動車部品製造部門、企画管理部門、表面処理事業部門を幅広く歴任。

川口 恭則 (有)品質経営委嘱コンサルタント：KEアシスト



トヨタ自動車(株)生産技術、生産調査室、元町工場、トヨタ海外出向者育成部門GPC主査としてグローバル人材育成制度構築、出向者・現地人管理監督者指導、国内中堅精密機械メーカー転籍 品質管理部長・工場長歴任。中部産業連盟上席主任コンサルタントとして国内企業、メキシコ自動車部品メーカー等多数指導。

佐々木 尚樹 NAO中小企業診断士事務所



マツダ㈱で、生産技術の開発・量産化でモノ造りの基礎を固め、VA/VEで材料・モノ造りの視点から造り易さを追求し、部品メーカーさんとの改善活動（J-ABC）で自動車部品の素材から組立までの工程改善を経験。現在は、中小企業基盤整備機構等にて食品製造や多品種少量の設備製造会社等の改善も実施中。また、中小企業大学校他で、改善に関する講師を務め、これらの経験から幅広い領域の改善に応えることが出来ます。改善のプロを目指しましょう。

喜多 秀紀 喜多設計研究所 代表



自動車メーカーで設計・開発管理・技術者教育を歴任。機械・電機・化学など多種・多様な多くの製造企業から委託を受け、下記のような豊富な経験を積む。
①設計技術・開発管理技術・品質管理技術に関する各種研修講座の講師
②具体的な実務における問題解決・課題達成のためのコンサルティング
③企業内における技術者教育インストラクターの養成のためのコンサルティング

白石 秀樹 (有)コスモデザイン 代表取締役社長



長年、医療機器用無線通信ユニット、スイッチング電源、モーター駆動回路の回路設計、プリント基板実装設計、量産まで電子制御ボード開発の現場業務を経験。本講座を通じ、現場で困ったときすぐに役立つ情報、ノウハウを解説いたします。

久保 勝実



自動車会社、約40年間、製造、ビジネス、人事部門の技術者・管理者として従事。TPM、TQC活動、事務部門の業務改善の推進、海外での新会社設立へ人事・総務部門の立ち上げ等に従事。(公)ひろしま産業振興機構：初代ものづくり人材育成センター長。

杉原 毅 ひろしま産業振興機構



マツダ株式会社技術研究所で、30年余にわたって自動車の車体構造の研究開発に従事してきた。中でも、振動や騒音に関わる計算解析技術や、構造最適化技術、NVH性能に関連する振動現象、特に音響現象の解明に重点的に取り組み、軽量化と車体振動伝達の低減の両立構造の開発を担当した。

倉重 朗子 社会保険労務士・FP/人事コンサルタント



全社3万人の大手企業において、いちアルバイトから支店長直下のスタッフまで経験。人材育成、現場のオペレーション（直接部門）、支店労務担当（間接部門）等、ひとつの会社で様々な立場を経験し、多角的な視点からものごとを見て課題解決を図れるのが強み。社労士の他、税理士事務所、営業職の経験あり。経営を幅広い視野でサポートします。

菅田 淳 広島大学名誉教授・客員教授



大阪大学、広島大学において約45年にわたる材料の疲労挙動・破壊機構に関する研究に従事。日本材料学会疲労部門委員会委員長として多くの企画を立案するとともに、疲労に関する講習会等の講師を務めてきた。

日本材料学会編「初心者のための疲労設計法」の編集主査を務めたほか、「機械材料学」、「材料強度学」等の著書(分担執筆)などを手がけた。

高木 健次 中小企業診断士



呉高専機械工学科卒業後、シャープ(株)に技術者として入社。在職中、慶應義塾大学経済学部学士を取得後、商品企画に従事。商品企画部長としてスマートフォンAQUOSの国内アンドロイド販売台数日本一や海外進出にも貢献。2023年中小企業診断士を登録し起業。企画メソッドを取り入れた独自の経営コンサルティングで課題解決に挑む経営者をサポート。

手島 由裕 マツダ株式会社電子性能開発部



自動車メーカーで長らくオーディオ/ラジオノイズ開発に従事し、2016年よりEMC開発を兼務。社外では、自工会EMC分科会、自技会CISPR分科会委員として国際規格/IASOの制改訂に携わる。

高橋 佳良子 (株)ライフアンドマネークリニック 代表



ファイナンシャル・プランナーとして30年の実績をもち、主に退職前後・終活世代の顧客相談に従事する。セミナーや講演会の実績も多く、楽しくわかりやすい内容を心がける。テレビのコメンテーター等各種メディアにも出演多数。日々、世のため人の為に活動中。

徳島 孝成 ATACひろしま



マツダ出身/自動車用エンジン設計・実験・開発企画・原価管理などに携わる。マツダE&Tへの役員出向期間中は経営事業計画・人材育成などを担当。トヨタエイテック技監として自動車部品事業の技術指導・人材育成に従事。各職場、各業務で仕事のやり方、業務改革を実践。

谷澤 浩樹 広島大学デジタルものづくり教育研究センター特任教授



マツダ株式会社 生産技術部門に35年勤務。プラスチック部品の量産準備、工場建設、部品開発に従事。また同社における“モノづくり革新”のプラスチック領域を推進。2020年4月より広島大学デジタルものづくり教育研究センターに所属。材料MBR(モデルベースリサーチ)部門にて研究活動に従事。

中川 政司 コンサルタント



自動車部品会社で営業、部品設計、3ヶ国(日本・タイ・中国)の工場で生産工程管理、5S/TPM活動での業務改善、工場営業、職長など管理監督者の人材育成を行ってきた。ひろしま産業振興機構イノベーションインストラクター「企業改善指導」ひろしま農業経営者学校講師「生産工程管理」、広島県農林水産局ビジネスブレイン「農場5S指導」広島大学大学院 客員講師「アジアビジネス事情」

土山 ゆかり 研修講師



コンピュータメーカーのシステムエンジニアとして、顧客・販売会社を対象とした技術支援・技術教育業務、基幹業務パッケージソフトの拡販業務に従事。現在は、企業・官公庁向けパソコン研修・コンプライアンス研修、各種教育機関における情報処理技術講座、職業訓練校でのキャリア育成教育を行っている。

仲田 文猛 大文総合技術 代表



愛媛県立松山東高校、国立熊本大学工学部機械工学科を卒業後、大手自動車メーカーへ入社。生産・製造技術領域で33年間勤務、その中で2回海外(タイ、中国)を経験。2012年に同社を退職後、セミナー講師、経営コンサルタントとして活躍している。

常松 玲子 目白大学短期大学部 教授



専門：キャリア教育。
著書：「キャリアデザインへの挑戦」(共著) 経営書院 他
資格：経団連キャリア・アドバイザー、パフォーマンスカウンセラー 他

セミナー/講演会/研修プレゼンテーション、コミュニケーション、キャリアデザイン、就職支援関連、新入社員、女性再就職、ビジネス・医療マナー、資格取得関連 他

中塚 博 一級機械製図技能士・機械科職業訓練指導員



自動車メーカーで、設計業務を長年担当。また、機械製図について技術者教育を担当。マツダ株式会社 社員研修「機械製図」講師。

中西 邦治 コンサルタント



自動車メーカー、部品メーカー、総合商社にて生産技術、海外進出計画、現地会社運営、営業支援に従事した。その後、中小企業基盤整備機構アドバイザー、技術翻訳業務を経験。語学スキル領域では、TEP（科学・工業英語検定試験）1級、通訳案内士試験（英語）、実用英語検定試験1級のほか、独語技能検定試験2級など。

平田 栄志 ひらたヒューマンズラボ 代表



京都大学大学院修了後にマツダ(株)に入社。オーディオやカーナビの設計開発を手始めに、自動車技術及び商品企画を担当した後、自動運転につながる官庁及び業界プロジェクトをリードした。再雇用後は新入社員を含む人材育成に従事。現在は広島経済レポートで「寛古考新」執筆、こどもロボット教室講師など、活動範囲拡大中。パソコンと共に育ち、制御ソフトからワープロ、表計算、データベースなど豊富な実務経験を有する。

永尾 和子 研修講師



広島県公立高校国語科教諭、広島なぎさ中学校・高等学校の副校長・校長を歴任。広島県指導教諭として県下の国語科教員を指導。教科経営法を広島県で初めて提唱、学習指導要領の伝達文書作成にも関与。教科書・問題集の分析、総合的な学習や小論文指導、第一学習社の小論文教材作成にも関与。また放送部顧問としてラジオ・テレビ作品制作等により全国大会での受賞多数。現在は外国人の日本語指導、県内外の放送部の指導を行っている。広島大学文学部国語学国文専攻、放送大学大学院修士課程（人文学プログラム）修了。受賞歴：文部科学大臣優秀教員表彰、視聴覚中央功労者文部科学大臣表彰。

平見 尚隆 香川大学 創造工学部 教授（ケンブリッジ大学 Ph.D.）



早稲田大学大学院（理工学部）修了後、日米自動車メーカーにて研究開発・企画業務に従事。海外での業務歴10年超（アメリカ/イギリス/ドイツ）。メキシコにおいては、現地法人のマネジメントも経験。ケンブリッジ英語検定プロフィシエンシーレベル（CPE）、スペイン語検定試験（DELE）B1、CFP、中小企業診断士。著書「企業で必要な英語コミュニケーション力を身につける」（ベレ出版）

新田 茂樹 (株)広島テクノプラザ



造船会社で船体設計、自動車メーカーで基本設計/商品の安全技術・環境技術のコーポレート戦略策定に従事。日本中型造船工業会委員、日本自動車工業会委員、自動車技術会関西支部委員を歴任。R&D Management学会、日本行動計量学会に所属し、技術経営、環境管理の講演・論文多数。著書（翻訳）「人生の行き先を知らなければ行くべきところには行けない(D. P. Campbell)」

平松 繁 研修講師



自動車部品メーカーで半導体開発を担当。自動車会社でエンジン制御用の電子部品開発や車載用の電子機器の開発を担当。電子部品全般の開発・製造・品質・業界情報の広範囲をカバーします。

原口 恭彦 東京経済大学 経営学部 教授、博士（経営学）



広島大学大学院社会科学部教授を経て現職。主な研究分野は、経営管理、介護経営、人的資源管理、キャリア形成とキャリア教育。日本労働学会理事、日本キャリア教育学会理事、（公社）日本介護福祉士会招聘理事を勤める。著書に「人的資源管理（第3版）」、「Automobile Industry Supply Chain in Thailand」（共著）などがある。」

広沢 学 コンサルタント



自動車メーカーで電気電子部品の設計/評価に従事。7年間自動車電装部品メーカーに出向し、自動車電気電子部品の開発にも従事。在職中は自動車の各種制御にとどまらず、HVなど自動車用モータの制御回路設計などにも設計評価を行ってきた。現在はコンサルタントとして機能安全、要求分析およびEMCについて活動中。

原田 司



自動車メーカーでADAS(Advanced Driver-Assistance Systems)や電駆システムの先行/量産設計・開発に従事。LTspiceを活用し市場不具合や開発トラブルの再現・原因究明・対策立案・効果検証することで開発/市場品質の向上を図った。

深草 吉雄 CAE技術者上級アナリスト（日本機械学会認定）



広島大学工学部に於いて船体強度学を専攻し、波浪衝撃による船体強度・振動を研究した。卒業後は三菱重工マシナリーテクノロジー(株)において压力容器、原子力設備等の構造強度解析に従事。具体的には、有限要素法（FEM）を用いた各種構造物の熱応力解析、応力解析、耐震解析を専門とする。また、社内で専門人材の育成にも関わった。構造強度理論と実務経験を踏まえ、材料力学を分かり易く解説します。

佛圓 哲朗 香川大学 大学院教学センター センター長
特命 教授 (MIT Ph.D.)



自動車メーカーにおいて振動騒音解析技術、車両制御技術、衝突防止技術、電動化技術、次世代商品の企画などに従事したのち、香川大学教授に就任。
研究課題は、デザイン思考に基づく商品の「統合的価値＝機能的価値＋意味的価値」の最大化。マサチューセッツ工科大学 (MIT) で博士号 (Ph.D) 取得。

山田 洋史 (公財)ひろしま産業振興機構



マツダ株式会社にてシックスシグマ・マスターブラックベルトとして全社品質革新活動を推進、ブラックベルトやグリーンベルトを多数養成。QFD、TRIZ、品質工学を活用したプロジェクトを指導。その後、公益財団法人ひろしま産業振興機構で地域企業の人材育成に従事。
Project Management Professional (2005～2008年)
東京工業大学大学院修士
米イリノイ大学大学院Ph.D.

堀 智博 (株)マツダE&T



自動車メーカーで自動車の基本設計に従事した。現在は(株)マツダE&T執行役員として車両のカスタマイズ事業の事業統括を担当するとともに、人材育成にも取り組んでいる。

山本 紀道 (株)ルネサンス 代表取締役



社会保険労務士、中小企業大学校講師、中小企業基盤整備機構／東京商工会議所／広島商工会議所／広島県／広島市等の経営支援アドバイザー。200社を超える大手・中堅・中小企業の人事コンサルティング実績。シンプルでわかりやすく、その実効性は定評がある。
また、コーチングを使った経営教育は即現場で実践できるので、講師として高い評価を得ている。

松村 聖也 株式会社FCEトレーニング・カンパニー 執行役員



東証一部上場コンサルティング会社にて営業職を経て、教育事業会社の立ち上げに携わり、企業・学校向けの様々な教育プログラムを開発。経営者・管理職・教員に対して、20,000名以上に対して研修を実施。また外郭団体における役員として講師養成のためのトレーニングも務める。

山本 秀樹 研修講師



マツダに入社以来約40年間、一貫して新商品の原価企画を実践して来た。
企業が成長するためには、新商品を儲かるものにして出し続けなければなりません。
いかにして新商品を儲かるクルマに仕立てるか試行錯誤しながら、その取り組みを進化させてきた。2022年1月に退職し、その後は経験に基づいて確立した実務で使える原価企画の普及に務めている。

三吉 晃彦 マツダ(株) MPS本部 アシスタントマネージャー



自動車メーカーの製造現場で、職長経験を持ち、現在はその経験を生かしてお取引先様へマツダ生産方式(MPS)を展開する業務を行っている

横手 靖之 VEスペシャリスト



電機メーカーで約30年勤務。
設計、研究開発、分析(材料等)、知財、VE推進、などの部門で業務を経験。
(独)中小企業基盤整備機構。中国本部 中小企業アドバイザー。
(公社)日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(中四国・九州地区)運営委員。

山内 則子 (株)キャッツプロジェクト 代表取締役



フリーアナウンサー、ラジオ情報番組パーソナリティ、キャスター、リポーター、ナレーションなど30年の実績をもち、現在は会社経営と研修講師として幅広く活動。
コミュニケーション・コーチング・印象力アップ・チームコーチング他／PHP研究所認定 ビジネスコーチ・チームコーチ／米国NLP協会マスタープラクティショナー

吉田 利兵衛 YMR吉田経営研究所 所長



中小企業診断士。自動車メーカーの設計開発部門で約30年間、商品力・性能改善研究、コスト開発、品質改善等の開発課題解決に取り組む。1999年に経営コンサル業を起業し、製造業を主に、新商品開発・新規事業展開、収益改善(問題発見・問題解決、生産性改善)等を支援。100社余の改善支援実績を有す。

渡辺 敏正



自動車会社でコスト原単位整備/CS推進/品質保証に携わる。品質の人財育成では、全社品質管理教育体系構築/教育プログラム開発/講師、テーマ相談、協力会社/販売会社への教育を実践。退職後、地域企業の品質管理レベルアップの為に、品質管理の考え方/QC的問題解決/Q7/N7/統計解析/実験計画法/多変量解析/信頼性データ解析/FMEA・FTA等、多数の研修講師を担当。

■ 研修事業の使命

技術力向上

- ・ 商品企画力
- ・ 開発力
- ・ 生産効率向上

組織力向上

地域ものづくり・ひとづくりの
高度化支援

新規事業への挑戦 のための情報提供

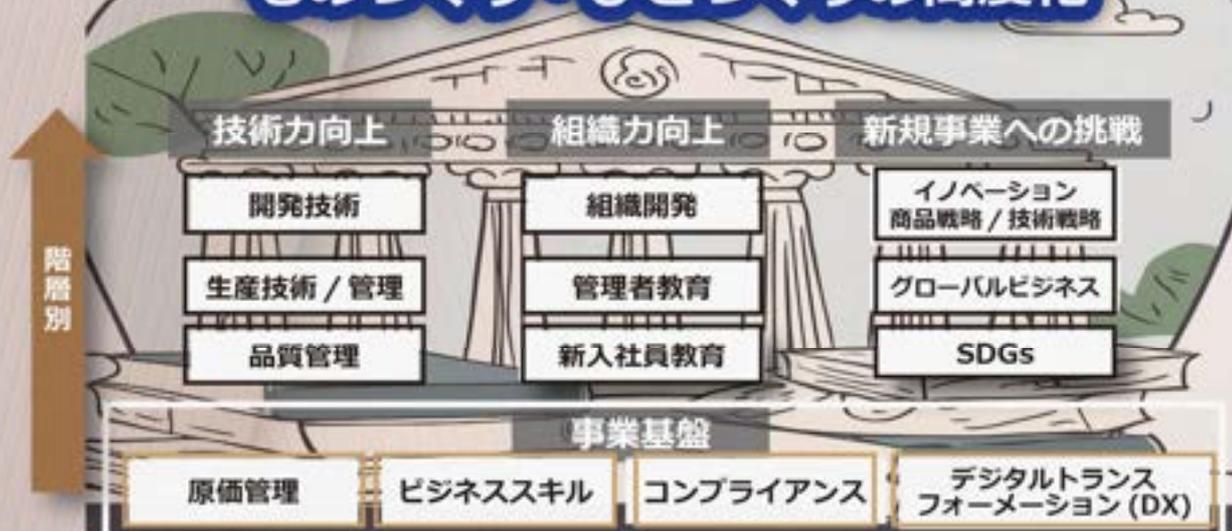
事業基盤の強化

■ 運営方針

- ・ 地域の特徴を反映した分野設定
- ・ 人材育成プロセスに整合しシリーズ化した階層別講座
- ・ 受講者の満足度を講座内容等に継続的にフィードバック
- ・ 個別企業独自のニーズに応じて内容を設計する
カスタマイズ / 講師派遣型研修

■ 研修による支援の体系

ものづくり・ひとづくりの高度化



●広島テクノプラザ 研修会場のご案内

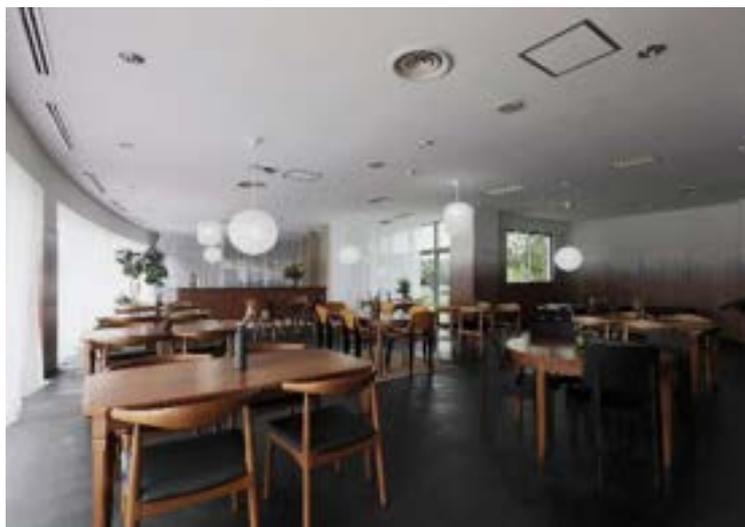
■研修室

ゆとりのある研修室と快適な空調により、集中してご受講いただける快適な研修環境を整えています。



■Cafe + BY KINOSHITA

カフェプラス バイ キノシタ



営業時間：10：00～16：00（L.O.15:30）

電話番号：082-437-3113

定休日：日曜日・祝日

※営業時間・定休日は変更となる場合があります。

●宿泊ガイド

便利な設備・サービスが充実！

- ・全室無料Wi-Fi利用可能
- ・コインランドリー・電子レンジ完備
- ・無料貸出自転車2台をご用意

広島テクノプラザ会場には宿泊室がありますのでご利用ください。
研修を受講される方には、宿泊料金の割引特典があります。

■宿泊施設：広島テクノプラザ（東広島市鏡山三丁目13-26）
シングルルームのみ（詳しくはホームページをご参照ください。）

■宿泊料金：¥4,500/泊（税込・割引後料金）
※割引特典の適用は、研修当日及びその前日です。

■お手続き：ホームページの『研修申込フォーム』より宿泊希望日・泊数をご記入ください。
「受講申込書」でお申込みの場合には、申込書に宿泊希望日・泊数をご記入ください。

■注意事項：※インターネット上の外部宿泊サイト（楽天トラベル等）からの申込みは割引対象外となります。
キャンセル料についてはホームページをご参照ください。
研修会場が広島テクノプラザ以外の場合、宿泊施設をご希望の際は各自で手配をお願いいたします。



宿泊室（一例）
シングルのみ 全29室（13.1㎡）

●受講申込案内 <一般研修（集合受講/オンライン受講）>

【1】受講お申込み方法

ホームページ・総合ガイド・メールマガジンから受講するコースを選択してください。情報セキュリティ方針等により、WEBからのお申込みが難しい方は、受講申込書をメール、またはFAXしてください。（FAX：082-420-0501）

お客様企業のニーズに適合した研修コースをご提案するカスタマイズ/講師派遣型研修もあります。（P.3参照）

【2】申込受付確認について

- ・ホームページ（WEB）からのお申込みの場合
→申込責任者様宛「申込完了メール」をもって受付完了となります。
- ・申込書（メールまたはFAX）からのお申込みの場合
→申込責任者様宛に「受講受付確認票」をお送りいたします。

【3】受講料のお支払い方法（後払い）

- ・集合受講、オンライン
→研修終了後に請求書データを申込責任者様へお送りしますので、当社指定口座へお振込み下さい。（振込手数料は貴社負担）

【4】キャンセル規定

受講予定者のご都合が悪い場合は、代理の方がご受講ください。代理の方もご都合がつかない場合は、以下のとおりキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

キャンセル料 (研修開始日を基点とした営業日で示し、受講料に対する%で示す)	
申込締切日（15営業日前）以前	0%
申込締切日翌日（14営業日前）～8営業日前	20%
7営業日前から開催日当日、あるいは連絡が無かった場合	100%

- ・受講者変更およびキャンセルの場合は、申込締切日までにメールまたはFAXにてご連絡ください。
- ・連絡なくご欠席の場合はキャンセル料全額をお支払い頂きます。
- ・キャンセル料請求書は研修修了後にお送りします。当社指定口座へお振込みください。（振込手数料は貴社負担）

ここでいう営業日とは、土・日・祝祭日・テクノプラザ休業日（8/13～16、12/29～翌年1/4）を除いた日です。

【5】免責事項

当社サービス利用に関して利用者に生じた損害は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

【6】注意事項

- ・開催中止の場合があります。最少催行人数を下回るなど、やむをえず研修開催を中止する場合は《開催中止決定連絡》を申込責任者へ送付します。
- ・テキストは会場でお渡しします。受講者以外の方へはお渡しできませんのでご了承ください。（オンライン受講の方は事前送付）
- ・研修の録音・撮影はご遠慮ください。
- ・総合ガイドの内容は予告なく変更となる場合があります。最新情報はホームページにてご確認ください。
- ・オンライン研修受講に際し以下の行為を禁じます。
 - (1)一人または複数の第三者が受講者の氏名を利用して受講者になりすます、または同時受講する行為
 - (2)オンライン研修の利用形態を超えて利用すること（複製、送信、転載、改変等の行為を含む）
 - (3)オンライン研修を録画またはダウンロードすること
 - (4)広島テクノプラザ又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害すること
 - (5)宗教・政治結社・マルチ商法等の勧誘、交際を目的とする行為
 - (6)卑猥な情報、青少年に有害な情報、コンピュータ・ウイルス、大容量のデータ送信すること

【7】研修に関するお問い合わせ先

株式会社広島テクノプラザ 研修部（新田・西村）
〒739-0046 広島県東広島市鏡山三丁目13番26号
☎ 082-420-0500
✉ kensyu@h-techno.co.jp



【車でお越しのお客様へ】

- 高速道路から
山陽自動車道：広島IC → 国府川交差点を右折 → 南下
中国自動車道：三木IC → 国府川交差点を東へ → 南下
- 広島市内（海田中・安芸中野方面）から
国府川橋（西へ）/（東へ）を東へ → 三木方面へ → 国府川交差点を右折 → 南下
- 市内（広・高瀬方面）から
国府川交差点を東へ → 三木方面へ → 南下

【電車でお越しのお客様へ】

JR西広島で下車 → IC（三木方面） → IC（三木）を南へ → 国府川橋（西へ）/（東へ）を東へ → 三木方面へ → 南下

【新幹線でお越しのお客様へ】

JR東広島で下車 → タクシーで約10分

※「のぞみ」、「ひかり」、「さくら」、「みどり」をご利用のお客様は、広島駅又は岡山駅で「こだま」へお乗り換えください。広島駅から広島テクノプラザ方面への公共交通機関はございません。

●受講申込案内 <eラーニング講座>

特徴



- ・一般研修（集合・オンライン）を受講される前の基礎的な事前学習としての受講に適しています。
- ・インターネット環境（PC・タブレット・スマートフォン等）があれば、時間や場所に制限されず1.5ヵ月間ご都合に合わせて受講できます。
- ・テキストはダウンロード可能（※テキスト付の講座に限りです。）
- ・各受講者の習熟度に応じて学習を進めることができ、難しい部分は何度でも反復学習が可能です。
- ・単元毎に小テストがあり、全項目を受講&テストの正解率80%以上で合格認定証が発行されます。
- ・受講申込責任者は、受講者の学習進捗状況や成績を閲覧することができます。

受講料



テキスト付 講座

2,500円/人（税込）

テキスト無 講座

2,000円/人（税込）

お客様企業1社で一度に11名以上受講される場合には受講料の割引制度がありますのでご相談ください。

講座案内

対象講座については「分野別研修コース一覧」をご確認ください。



受講可能期間（各1.5ヶ月）

上期：6月15日～7月31日

下期：11月15日～12月31日

上期・下期は同内容です。ご都合の良い日程でご受講下さい。

【1】受講お申込み方法

- ・ホームページ・総合ガイド・メールマガジンから受講するコースを選択してください。情報セキュリティ方針等により、WEBからのお申込みが難しい方は、受講申込書をメール、またはFAXしてください。（FAX：082-420-0501）
- ・受講受付は年2回（上期・下期各1回）で、視聴可能期間は1.5ヶ月間です。各申込締切日にご注意ください。
- ・一受講者につき1つのID・パスワードが付与されるため、必ず受講者本人が確認可能なメールアドレスでお申し込み下さい。（自宅PC、携帯キャリアメール可）

【2】申込受付確認について

- ・ホームページ（WEB）からのお申込みの場合
→申込責任者様宛「申込完了メール」をもって受付完了となります。
- ・申込書（メールまたはFAX）からのお申込みの場合
→申込責任者様宛に「受講受付確認票」をお送りいたします。

【3】受講料のお支払い方法（前払い）

- ・申込締切後に請求書（PDFデータ）を送付しますので、支払期限までに当社指定口座へお振込ください。（振込手数料は貴社負担）
- ・ご入金確認後、お申込み頂いたメールアドレスへ接続URL、ログインID、パスワードをお送りします。

※learning BOX運営事務局より「eラーニング環境のIDとパスワードについて | 広島テクノプラザ」という件名で直接配信されます。迷惑メールに分類されないよう設定等ご確認ください。

<ご注意ください！>

- ・請求書発行後、入金があったものは受講者の履修の有無、カリキュラム修了の有無によらず返還できません。受講料お振込みの際はキャンセル規定にご注意下さい。
- ・支払期限内にご入金を確認されなかった場合、お申し込みは一旦取消の扱いとなります。ご了承下さい。

【4】キャンセル規定

- ・eラーニング講座については、ご入金の有無により以下のとおりキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

キャンセル料 (受講開始日を基点とした営業日で示し、受講料に対する%で示す)	
申込締切日以降、支払期限までに入金されなかった場合（申込取消）	0%
申込締切日以降、支払期限までに入金いただいた場合（返金不可）	100%

- ・キャンセルの場合は、申込締切日までにメールまたはFAXでご連絡ください。
※申込締切日を過ぎてのキャンセルの場合、請求書が届いても振込を行わないで下さい。

・ここでいう営業日とは、土・日・祝祭日・テクノプラザ休業日（8/13～16、12/29～翌年1/4）を除いた日です。

【5】免責事項

当社サービス利用に関して利用者に生じた損害は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。

【6】注意事項

- ・eラーニング受講に際し、以下の行為を禁じます。
(1)1つのログインID・パスワードを複数人で使用すること
(2)コンテンツ（映像/テキスト）を録音・録画・複写すること
- ・総合ガイドの内容は予告なく変更となる場合があります。最新情報はホームページにてご確認ください。

●その他サービス_測定分析機器のご紹介

広島テクノプラザは、企業の『ものづくり』を支えるため、商品の開発、品質育成のための各種試験、分析機器をご用意し、皆様にご利用頂ける環境を整備しております。

恒温恒湿槽 (3台)



【型式】 エスペック TBE-3HW6PE2F、3EW6PE2F、3EWOPE2F

【仕様】

- ・温度範囲：-40～+120℃
- ・湿度範囲：20～95%RH(at20～80℃)
- ・プログラム運転可能 ・データ出力可能
- ・室内寸法：1900(W)×2100(H)×2950(D)
- ・間口寸法：1800(W)×1790(H)

【用途等】

樹脂製品、電子機器等の環境（耐熱、耐寒、耐湿）試験ができます。

振動試験機



【型式】 本体 アカシ E・DES-654
制御部 IMV SA1M-E DE-65

【仕様】

- ・最大加振力：13000N(サイン波) 6990Nrms(ランダム波)
- ・振動周波数範囲：5～1000Hz
- ・垂直振動台：500×500mm、
100mm間隔M8×P1.25ボルト穴
- ・最大搭載質量：100Kg ・データ出力可能

【用途等】

電子機器、精密機器等のサイン波、ランダム波振動試験ができます。

オートグラフ



【型式】 島津製作所 AG-50kND

【仕様】

- ・最大秤量：50kN ・試験台幅：580×300mm
- ・引張ストローク：500mm
- ・クロスヘッド～テーブル間距離：最大1050 mm
- ・試験速度：0.1～1000 mm/min
- ・データ出力可能

【用途等】

金属、樹脂材料の機械的強度試験（引張/圧縮/曲げ試験、及びサイクル試験）ができます。

万能試験機



【型式】 島津製作所 UH-F1000kNXR

【仕様】

- ・最大秤量：1000 kN
- ・秤量6段（20、50、100、200、500、1000kN）
- ・試験台幅：750×750mm
- ・引張試験 最大つかみ具間距離：1000 mm
- ・圧縮試験 最大間距離：900 mm ・データ出力可能

【用途等】

金属材料の機械的強度試験（引張/圧縮/曲げ試験）ができます。

●その他サービス_測定分析機器のご紹介

走査電子顕微鏡+EDS



【型式】日本電子 JSM-6010PLUS/LA

【仕様】

- ・倍率：5～30万倍
- ・2次電子分解能：4.0nm
- ・分析可能元素：Be～U

【用途等】

金属、セラミック、プラスチック製品等の破断面を高倍率で観察したり、製品に付着した異物等の元素分析を行い原因の特定に活用できます。

フーリエ変換赤外分光光度計



【型式】日本分光 FT/IR4600、IRT5200

【仕様】

- ・波長範囲：7,800～350cm⁻¹
- ・分解能：0.7cm⁻¹

【用途等】

プラスチック、繊維、油脂等有機物材料の同定ができます。製品に付着、混入した異物を同定することで、付着、混入の原因特定に活用できます。

振動騒音計測装置

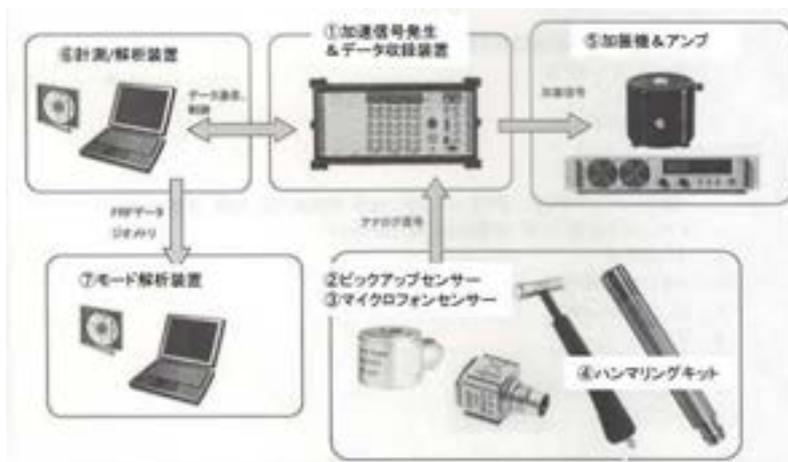


【装置概要】

- ①加速信号発生&データ収録装置 B&K 3560-D-E15型
- ②3軸加速度ピックアップセンサー&ケーブル B&K 4524-B型
- ③マイクロフォンセンサー&ケーブル B&K 4189-A-021型
- ④ハンマリングキット B&K 8206-002型
- ⑤加振機&アンプ (力変換機含む)
 パワーアンプ：B&K 2720型
 加振機：B&K 4825型(100N)、4809型(50N)
 力変換機(フォースセンサー)：B&K 8230-002型
- ⑥計測/解析装置 EG-0487型 (OS：Windows7, Ver.14)
- ⑦モード解析装置 EG-0487型 (OS：Windows7, Ver.14)

【用途等】

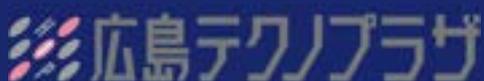
車両、部品等の振動特性、音の計測及び解析ができます。



機器の空き状況の確認、及びご予約方法について

機器の空き状況の確認、ご予約は、<https://reserva.be/htechno4200500> または弊社ホームページから対応頂けます。また、メール (kikiyoyaku@h-techno.co.jp) もしくは電話 (082-420-0500、担当：もんでん) でもお受けします。ご利用希望日当日の場合は、電話 もしくはメールでお問い合わせください。

ものづくりひとづくり
高度化研修総合ガイド



研修のお申し込みは弊社ホームページよりお願いいたします

株式会社 広島テクノプラザ

〒739-0046

広島県東広島市鏡山三丁目13番26号

電話 082-420-0500

FAX 082-420-0501

発行日：2024年12月

発行所：株式会社広島テクノプラザ研修部

発行者：新田 茂樹

Copyright©2024

株式会社広島テクノプラザ（禁無断転載）